CATALOGUE

IK CONCRETE PRODUCTS

揖斐川工業株式会社
アイケイコンクリート

サステナブル社会実現への取り組み

アイケイコンクリートは
即時脱型製品の製造でサステナブル社会実現に貢献します

アイケイコンクリートでは、製品材料と製造設備においてCO_2排出量を抑える取り組みを行っています。

①製品材料における「カーボンニュートラル」の取り組み

CN55PCaシリーズ

カーボンニュートラル　プレキャスト

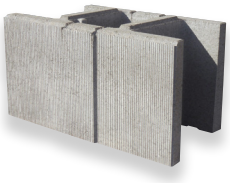
57% Down

高炉スラグ微粉末を用いた低炭素型
コンクリートブロック（セメントの55％を置換）の製造を進めています。（順次対応中）

【積ブロック】

三川35型

三川50型



アニーヴン

ポーラスアニーヴン

【小口止ブロック】

スリット小口

【ブロックマット】

J･B･M

M･B･M

ソルコマット

【連節ブロック】

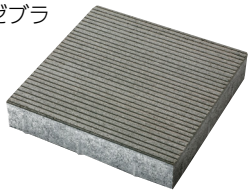
連節ブロック（平型）

【インターロッキング】

ストレート

ボンコ

ゼブラ



その他即時脱型製品

45% Down

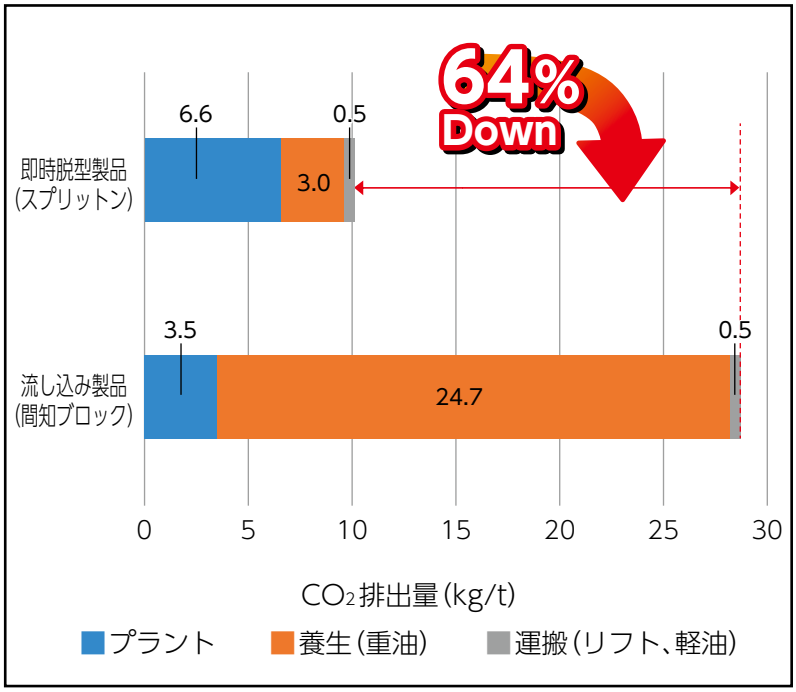
【なごみ】
（JIS規格製品）

材料のセメントに高炉セメントを使用しています。
高炉セメントは通常のセメントに比べ、CO_2排出量がおよそ40％低減されます。
セメント使用料も流し込み製品（間知ブロック）に比べおよそ10％少なくなっています。

②製造設備における「カーボンニュートラル」の取り組み

即時脱型製品は流し込み製品に比べ、コンクリート硬化に水を極力減らし、振動と圧縮の作用によって締め固めます。また効率的な養生ができ、CO_2排出量を大幅に減らすことができます。

製造設備のCO_2排出量比較



(2008年　間知工場とT-4工場)

※上グラフおよび下表は一般的な製品例として
間知ブロック(2008年)と比較した数値となります。

即時脱型成型機

即時脱型養生庫

CO_2排出量全体比較

(T-4工場　2023.9)

名　　称	①製品材料 (CO_2kg/kg)	②製造設備 (CO_2kg/kg)	全体(CO_2kg/kg)
一般製品 (間知ブロック)	0.110	0.029	0.139
CN55PCa	0.047 57%減	0.010 64%減	0.057 59%減
なごみ	0.060 45%減	0.010 64%減	0.070 50%減

認定登録製品一覧

（R5年5月31日現在）

国土交通省では民間等により開発・実用化された有効な新技術を、多様な公共工事での活用を通じて評価し、その技術情報を共有する事によって、新技術の開発及び普及を促進しています。新技術情報提供システム（NETIS）とは、技術指定システムによって蓄積された技術情報のデータベースです。
※左のマークは当社が便宜上アイコン化したものであり、国土交通省で使用されているシンボルマークではありません。

NETIS 登録（掲載期間終了）製品

登録番号CB-990040-V	護岸用連節ブロック（ジャンボブロックマット）
登録番号CB-030072-A	大型ブロック積擁壁スーパージャンボ
登録番号CB-040007-A	環境・景観積ブロック（アウティス・アステールシリーズ）
登録番号CB-040034-A	環境・景観連結ブロック（アウティス・アステールシリーズ）
登録番号CB-040036-A	ブロックマット（アウティス・アステールシリーズ（リサイクル））
登録番号CB-060004-A	環境・景観小型連結ブロック（アウティス・アステールシリーズ）
登録番号CB-060008-A	備畜材利用ワイヤー連結工法
登録番号CB-070010-A	環境・景観大型積ブロック（アウティス・アステールシリーズ）
登録番号CB-070011-A	環境・景観緑化積ブロック（アウティス・アステールシリーズ）
登録番号CB-100016-A	小型積ブロック（アニーヴン・ポーラスアニーヴン）
登録番号CB-100049-A	重車両対応駐車場緑化ブロック（グラッサム）
登録番号CB-110042-A	多自然川づくり対応大型ブロックマット
登録番号CB-080001-VE	I（アイ）ブロック
登録番号QS-080013-VE	ブロックマット工法
登録番号CB-100015-VE	基礎ブロック
登録番号CB-120020-A	大型積ブロック（ジャストウォール）
登録番号KK-150072-A	連節ブロックの3連吊り工法

岐阜県リサイクル認定製品

岐阜県リサイクル認定製品利用推進シンボルマーク
岐阜県では、リサイクル製品の利用促進を図るとともに、リサイクル産業の育成を図るため、主として県内で発生する循環資源を使用し、県内で製造されるリサイクル製品を「岐阜県リサイクル認定製品」として認定し、リサイクル製品の消費拡大を図るとともに、県事業において優先的に使用していくこととしています。

岐阜県リサイクル認定製品

認定NO.387GIFU　リサイクル間知ブロック（S） 〔溶融スラグ（西濃環境保全センター）を使用〕	関工場
認定NO.388GIFU　リサイクル間知ブロック（T） 〔溶融スラグ（多治見三の倉センター）を使用〕	関工場・中津川工場
認定NO.410GIFU　リサイクル積みブロック（なごみ、グリーンストーン） 〔溶融スラグ（多治見三の倉センター）を使用〕	関工場
認定NO.418GIFU　リサイクルインターロッキングブロック 〔溶融スラグ（多治見三の倉センター）を使用〕	関工場

あいくるとは、資源循環社会の構築を目指し、愛知県の公共工事でリサイクル資材を積極的に活用するためのリサイクル資材評価認定制度です。
あいくるマーク:あいくる材に付けることが認められるマーク。

愛知県リサイクル認定製品

認定番号４)－２３７　電気炉酸化スラグを使用した擁壁・法面保護ブロック　揖斐川工場
法面被覆ブロック類:張りブロック、張りブロック(大型)、透水張りブロック、ナチュロック張りブロック、法枠ブロック、くさなぎ、なぎさ、アコール、アコール半透水、アコール透水、みち草、スロープステッパー、カメレオン
大型積みブロック:スプラウト、山水リーナ

認定番号４)－２７６　電気炉酸化スラグを使用した擁壁・法面保護ブロック　柳津工場
張りブロック:張りブロック、張りブロック(大型)、透水張りブロック、ナチュロック張りブロック、法枠ブロック、くさなぎ、なぎさ、みち草、スロープステッパー、アコール、アコール半透水、アコール透水
大型積みブロック:スプラウト、山水リーナ

認定番号４)－３２４　一般廃棄物溶融スラグを使用した擁壁ブロック　関工場
積みブロック:間知ブロック、なごみ、グリーンストーン、三川

認定番号４)－３２５　一般廃棄物溶融スラグを使用した擁壁・法面保護ブロック　中津川工場
積みブロック:間知ブロック、ポーラス間知ブロック、ナチュロック間知ブロック
護岸ブロック:ナチュロック張りブロック、スロープステッパー

認定番号４)－３３９　電気炉酸化スラグを使用した擁壁・法面保護ブロック　関工場
積みブロック:なごみ、アニーヴン、ポーラスアニーヴン
護岸ブロック:エコンフィッシャー、スプラウト、山水ビューⅡ、くさなぎ、なぎさ、アコール、ナチュロック連結、階段ブロック、スロープステッパー、みち草、タートロック、カメレオン、ソルコマット、L・B・M、M・B・M、J・B・M

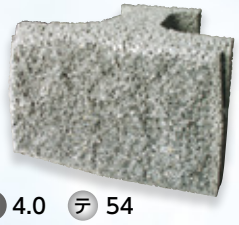
認定番号５)－７　電気炉酸化スラグを使用した舗装用ブロック　関工場
インターロッキングブロック(歩道・車道):ストレート、フラット、ボンコ
透水インターロッキングブロック(歩道):ストレート、フラット、ボンコ
透水平板(歩道):300×300×60(80)

※私どもは、ISOの品質方針である「顧客に満足される高品質コンクリート製品の提供」のもと、生態系保全はもちろん、近年関心が持たれているReduce(廃棄物の減量化)・Reuse(再使用)・Recycle(再資源化)・Use(再生品の利用促進)といったリサイクル事業にも力を入れ、循環型社会への貢献を目指すとともに、コンクリート二次製品の命題でもあります工事の省力化を目指した製品の開発に力を入れていきます。

擁　壁 Retaining wall

明 3.5　テ 39

P14 アニーヴン



明 4.0　テ 54

P14 ポーラスアニーヴン

明 5.0　テ 39

P18 なごみ

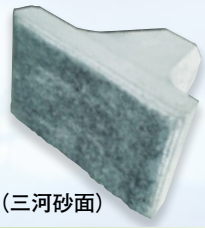
P20 間知ブロック

明 4.5

P22 ナチュロック間知（木曽）

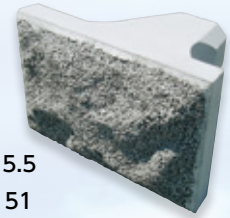
明 2.5

P22 ナチュロック間知（三河）



明 4.5
テ 38（三河砂面）

P22 ナチュロック間知（砂面）



明 5.5
テ 51

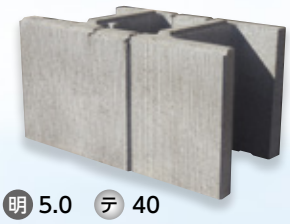
P24 ポーラスみたけ

明 5.5　テ 40

P28 三川（サンセン）

明 4.5　テ 51

P28 ポーラス三川（サンセン）



明 5.0　テ 40

P32 三川50型

明 5.5　テ 21

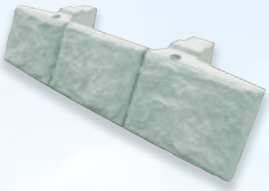
P34 リバーソン

明 4.5
テ 37

P36 グリーンストーン（35型）

明 4.5
テ 37

P36 グリーンストーン（50型）



P38 I（アイ）ブロック

P40 ふる里

P41 スプラウト

明 6.0　テ 15

P42 山水リーナ

P43 山水ビューⅡ

P44 （ナチュロック）
グロウフィッシャー

P45 （ナチュロック）
エコンフィッシャー

明 4.5　テ 13

P46 ジャストウォール

P48 テールアルメ工法A3

P48 スーパーテールアルメ工法

P49 アクアテール35

明……明度　　テ……テクスチャー　輝度の標準偏差（平均）

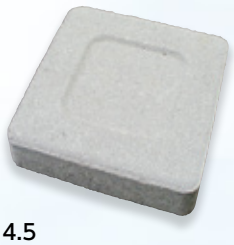
法　面 Slope face

明 3.5

P52 ソルコマット

明 4.5

P54 ソルコマット軽量タイプ（L･B･M）



明 4.5

P56 ノングラス（ソルコマット防草タイプ）

明 5.0　テ 26

P58 M･B･M（ミドルブロックマット）

明 4.0　テ 24

P60 J･B･M（ジャンボブロックマット）

明 4.5　テ 50

P62 アコール（全透水タイプ）

P62 アコール（半透水タイプ）

明 5.0

P62 アコール（水密タイプ）

P64 アコール（階段タイプ）

明 6.0（色なし）、4.5（顔料入り）
テ 13

P66 くさなぎ

P68 なぎさ

明 4.5（三河砂面）

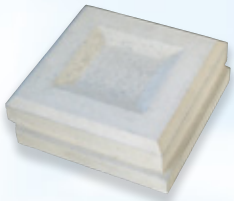
P70 タートロック

明 4.0（中詰あり）、6.0（中詰なし）

P71 カメレオン

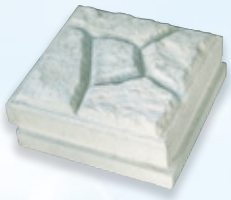
明 5.0　テ 35

P72 連節ブロック（平型）



明 5.5（D400）、5.0（D500）
テ 42（D400）、43（D500）

P74 張りブロック D型（透水タイプ）

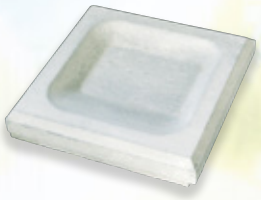


明 5.0　テ 44

P75 張りブロック 擬石型（透水タイプ）

明 4.5

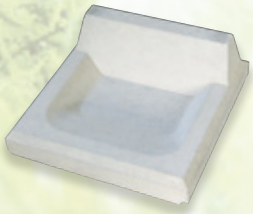
P75 張りブロック G型（透水タイプ）



明 5.0　テ 43

P76 張りブロック J型（透水タイプ）

P76 張りブロック J型（階段タイプ）

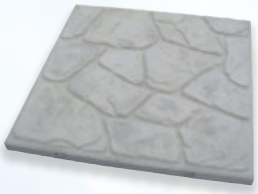


P77 張りブロック J型（防災タイプ）

明……明度　　テ……テクスチャー　輝度の標準偏差（平均）

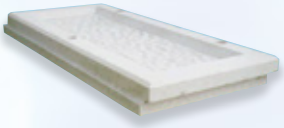
法　面 Slope face

P77 張りブロック J型（防災タイプ 既設用）



明 5.0　テ 48（透水タイプ）

P78 擬石大型張りブロック



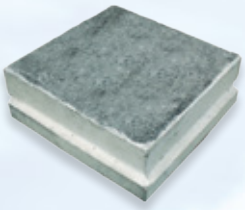
テ 19（額縁部3）

P79 大型張りブロック B型

P80 ナチュロック張りブロック（木曽）

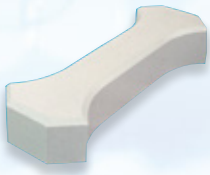
明 4.0

P80 ナチュロック張りブロック（三河）



明 4.0　テ 24（三河砂面）

P80 ナチュロック張りブロック（砂面）



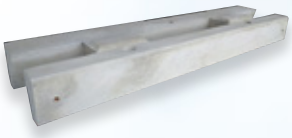
P81 法枠ブロック

明……明度　　テ……テクスチャー　輝度の標準偏差（平均）

関連資材 Related materials

P84 IKベース

P84 IKベース（三川50型用）



P87 Iブロック用基礎ブロック

P87 ふる里用基礎ブロック

P88 IKベース（張りタイプ）

P89 IKベースKR・K型

P90 ベースブロック

P90 保護工ブロック

明 5.5　テ 40

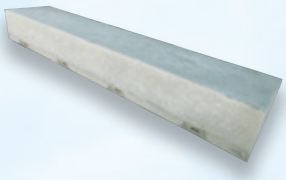
P92 IK小口止ブロック

P93 IK小口止ブロック（緩勾配）

明 5.5
テ 37

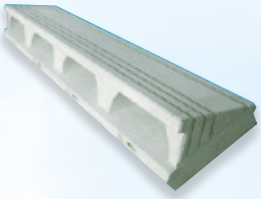
P94 スリット小口

P95 防災積ブロック（管理者簡易階段兼用）



P96 階段ブロック（プレーン）

P96 階段ブロック（洗い出し）



P97 スロープステッパー

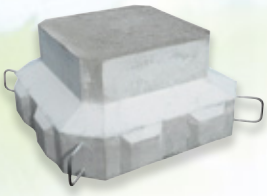
P98 みち草

P100 カブサル

P102 エコロアラタ

P102 トランシェルター

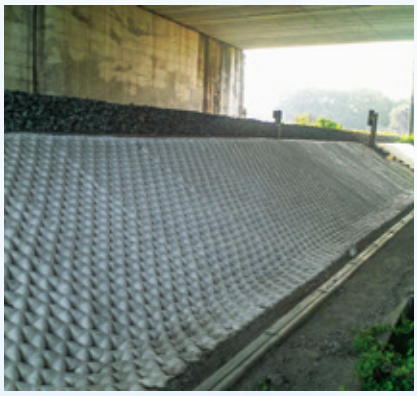
P103 飛石ブロック



P103 飛石ブロック（クラナガセ）

明……明度　テ……テクスチャー　輝度の標準偏差（平均）

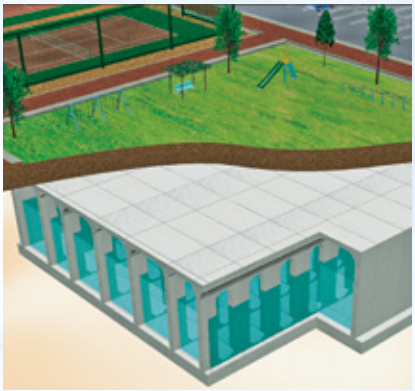
取扱製品 Products handled



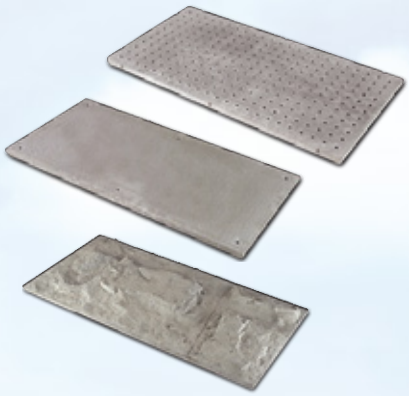
P106 ファブリフォーム®

P107 ジオウェッブ

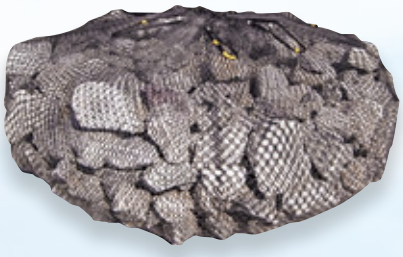
P108 アプロンⅡ



P109 HS雨水貯留槽「M.V.P.システム」



P110 残存(化粧)型枠プロテロック



P111 ボトルユニット®

P112 バイオログ

P113 ダストッパー®

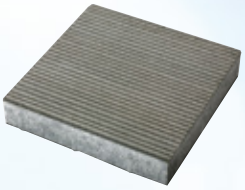
舗　装 Paving

●レギュラータイプ・透水タイプ

P116 インターロッキングブロック（レギュラー）

P116 インターロッキングブロック（全透水）

P120 擬石透水平板



P121 ゼブラ

P122 グラッサム

擁　壁
Retaining wall

アニーヴン・ポーラスアニーヴン …… 14
なごみ …… 18
間知ブロック …… 20
ナチュロック間知 …… 22
ポーラスみたけ …… 24
積ブロック法長・延長早見表 …… 26
谷積展開図 …… 27
三川・ポーラス三川 …… 28
三川（サンセン）50型 …… 32
リバーソン …… 34
グリーンストーン（35型・50型） …… 36
I（アイ）ブロック …… 38
ふる里 …… 40
スプラウト …… 41
山水リーナ …… 42
山水ビューⅡ …… 43
（ナチュロック）グロウフィッシャー …… 44
（ナチュロック）エコンフィッシャー …… 45
ジャストウォール …… 46
テールアルメ工法A3 …… 48
スーパーテールアルメ工法 …… 48
アクアテール35 …… 49

岐阜市（岐阜城より）

アニーヴン・ポーラスアニーヴン

55 明度証明 テク証明 AICLE NETiS 岐自共 兵新技

■アニーヴン

■ポーラスアニーヴン

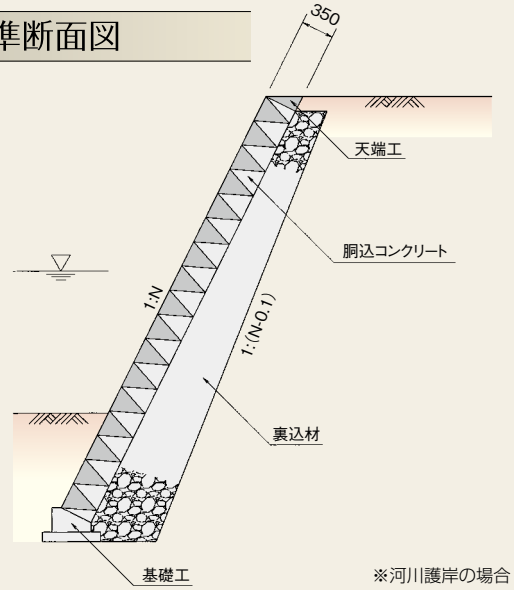
◆特 長

- 製品合わせ部(目地)が深目地状に切り欠いてあり、土砂・種子が漂着することで植生の回復を促します。
- 切り欠き部背面には小型のポケットを有し、漂着土の堆積を促進することでよりよい環境をつくります。
- 製品向きをランダムに施工することで数パターンの目地形状ができ、石積みに近い深目地をつくります。
- ひとつの深目地面積は小さいですが、ブロックが小型であるため空隙量は多くなり、適度な植生が望めます。
- 低明度な護岸デザインができます。
- ポーラスコンクリートは、ブロック面にも微生物・植物等の生息空間を与えます。
- 間知ブロックと同様の設計が可能です。

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(m³／m²)
基本A型	420×280×350	41.2	0.19
根石・天端B型	396×298×350	27.9	
側石C型	594×397×350	49.7	
隅石D型	397×397×350	42.8	
隅石E型	298×298×350	27.3	
水抜き(左・右)	420×280×350	39.0	

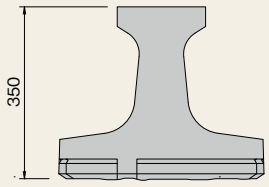
◆標準断面図



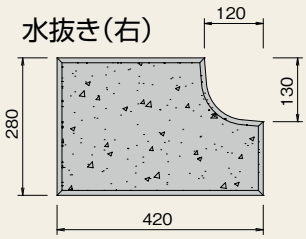
※河川護岸の場合

◆製品図

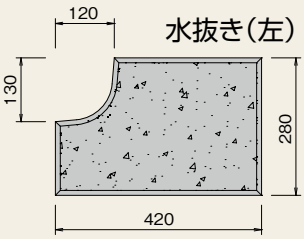
基本 A　使用個数…8.5個／m²



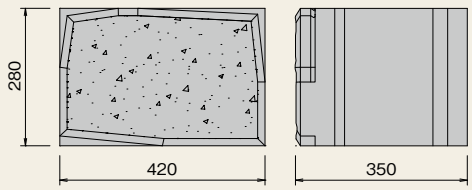
水抜き(右)



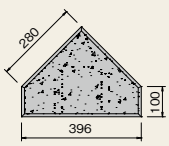
水抜き(左)



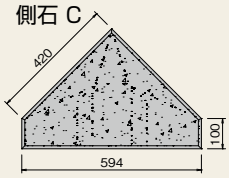
※水抜きブロックは、左右同数生産のため、現場にて左右同数をご使用いただきますようお願いします。



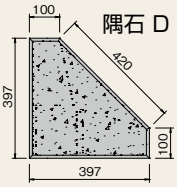
根石・天端 B



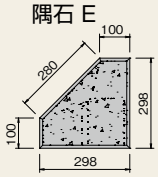
側石 C



隅石 D

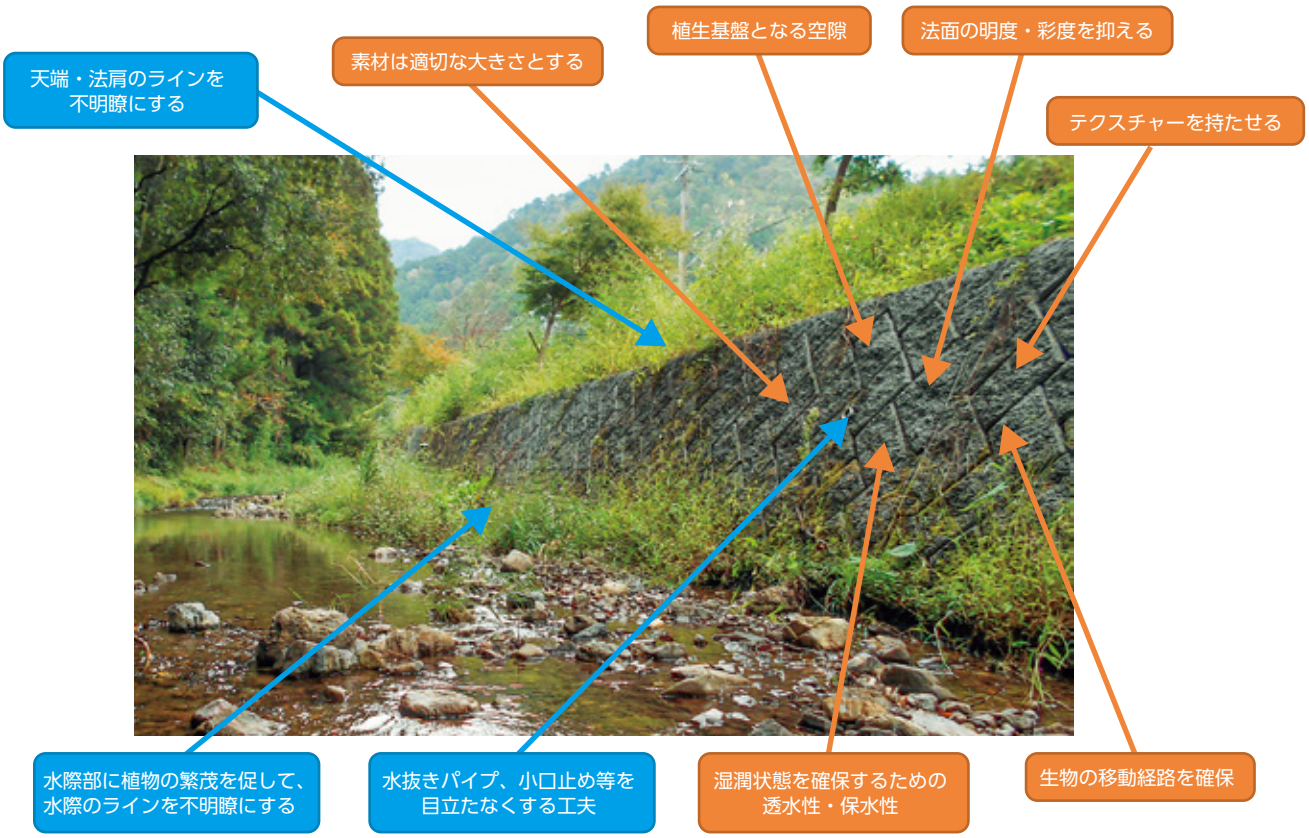


隅石 E



※法長表・展開図はP26～27参照

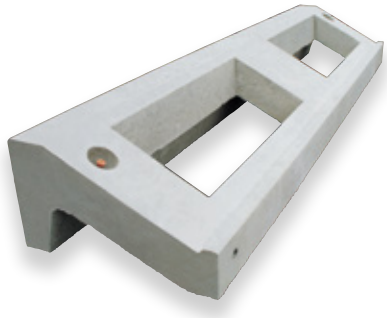
◆ポーラスアニーヴン施工事例



「美しい山河を守る災害復旧基本方針」より、河川における災害復旧のポイントとして、
コンクリート系の工法を用いる際には、景観との調和に十分配慮する、とあります。

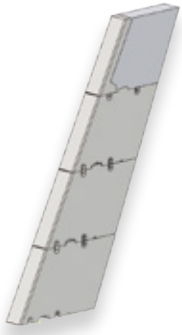
◆関連資材

■ＩＫベース



※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

■アニーヴン

■ポーラスアニーヴン

なごみ

明度証明　テク証明

従来の滑面型に比べて表面がやわらかく、周辺環境に調和する割面間知ブロックです。

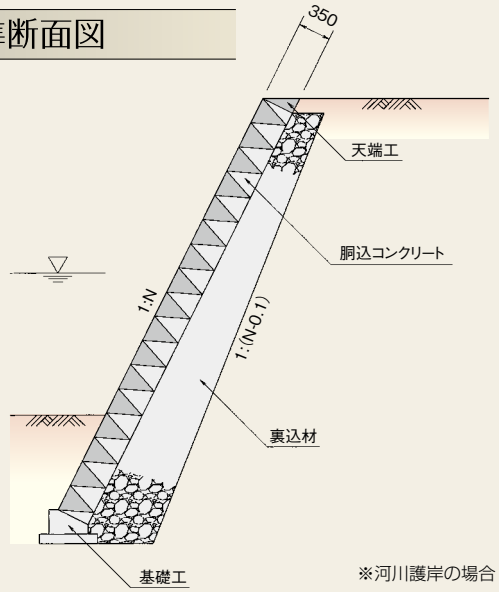
◆特 長

- 二分割方式による製造のため表面の凹凸がすべて異なり、柔らかいイメージを創出します。
- 即時脱型方式のため製品の明度が低く、落ち着いた景観のブロック積擁壁を構築します。
- 割面であるため間知ブロックに比べハレーションが少ないです。
- 従来からの控え35cm練積ブロック同等の寸法、重量を確保しています。
- 8.5個／㎡使用であり、施工方法は従来からの積ブロック同等であり、特別な専門工を必要としません。

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／㎡)
基本Ａ型	420×280×350	41.2	0.19
根石・天端Ｂ型	396×298×350	27.9	
側石Ｃ型	594×397×350	49.7	
隅石Ｄ型	397×397×350	42.8	
隅石Ｅ型	298×298×350	27.3	
水抜き(左・右)	420×280×350	39.0	

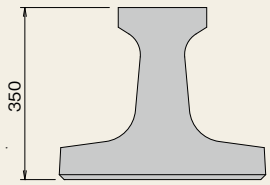
◆標準断面図

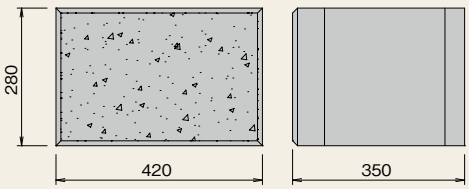


※河川護岸の場合

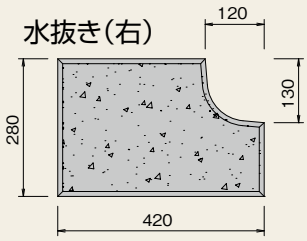
◆製品図

基本 A　使用個数…8.5個／㎡
(JIS A5371 附属書D 推奨仕様D−1)

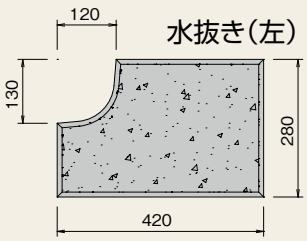




水抜き(右)

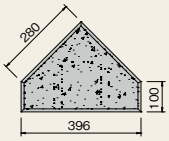


水抜き(左)

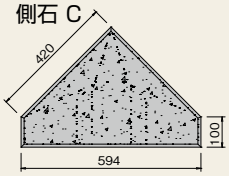


※水抜きブロックは、左右同数生産のため、現場にて左右同数をご使用いただきますようお願いします。

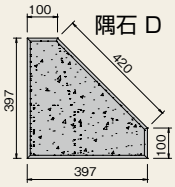
根石・天端 B



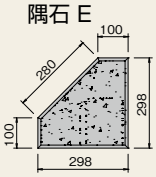
側石 C



隅石 D



隅石 E



※法長表・展開図はP26〜27参照

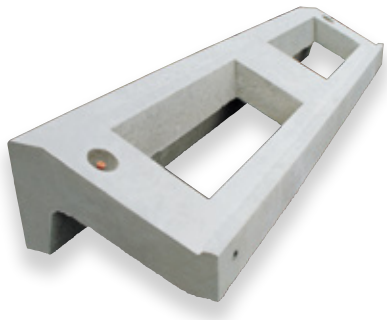
■山留

■宅地

■道路

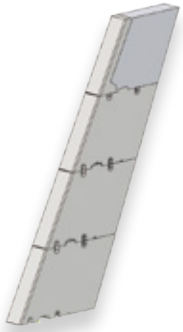
◆関連資材

■ＩＫベース



※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

間知ブロック

◆特 長

・滑面タイプの間知ブロックで、経済性に長けた積ブロックです。
・市場に浸透した汎用製品です。

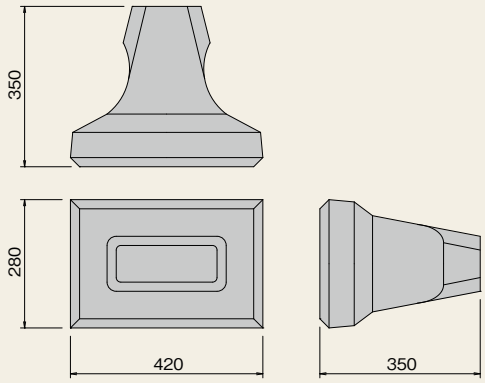
◆規格諸元

名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／㎡)
基本A型	420×280×350	41.2	0.19
根石・天端 B_1型	396×338×350	33.1	
根石・天端 B_2型	396×398×350	41.4	
側石C型	594×397×350	43.9	
隅石 D_1型	397×437×350	45.4	
隅石 D_2型	397×497×350	53.7	
隅石 E_1型	298×338×350	31.2	
隅石 E_2型	298×398×350	34.9	
水抜き	420×280×350	38.8	

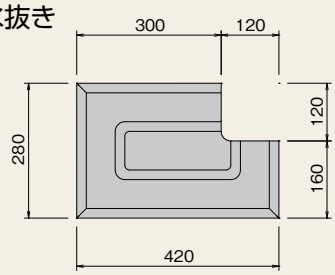
※隅石は、右積用・左積用があります。

◆製品図

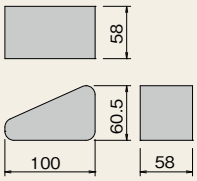
基本 A　使用個数…8.5個／㎡
(JIS A5371 附属書D 推奨仕様D−1)



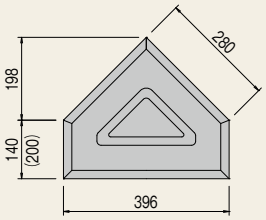
水抜き



スペーサーブロック

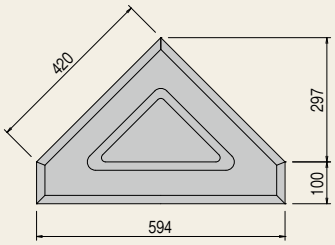


根石・天端／ B1(B2)型

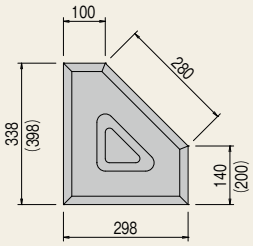


※カッコ内は、B2の場合の寸法

側石／ C型

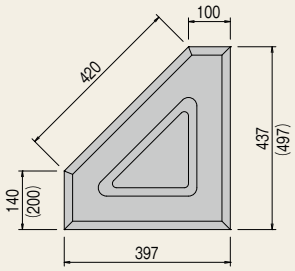


隅石／ E1(E2)型(右)



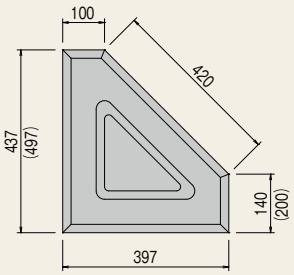
※カッコ内は、E2の場合の寸法

隅石／ D1(D2)型(右)



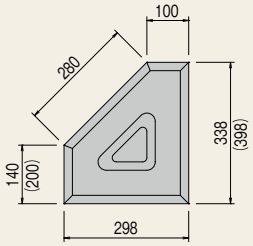
※カッコ内は、D2の場合の寸法

隅石／ D1(D2)型(左)



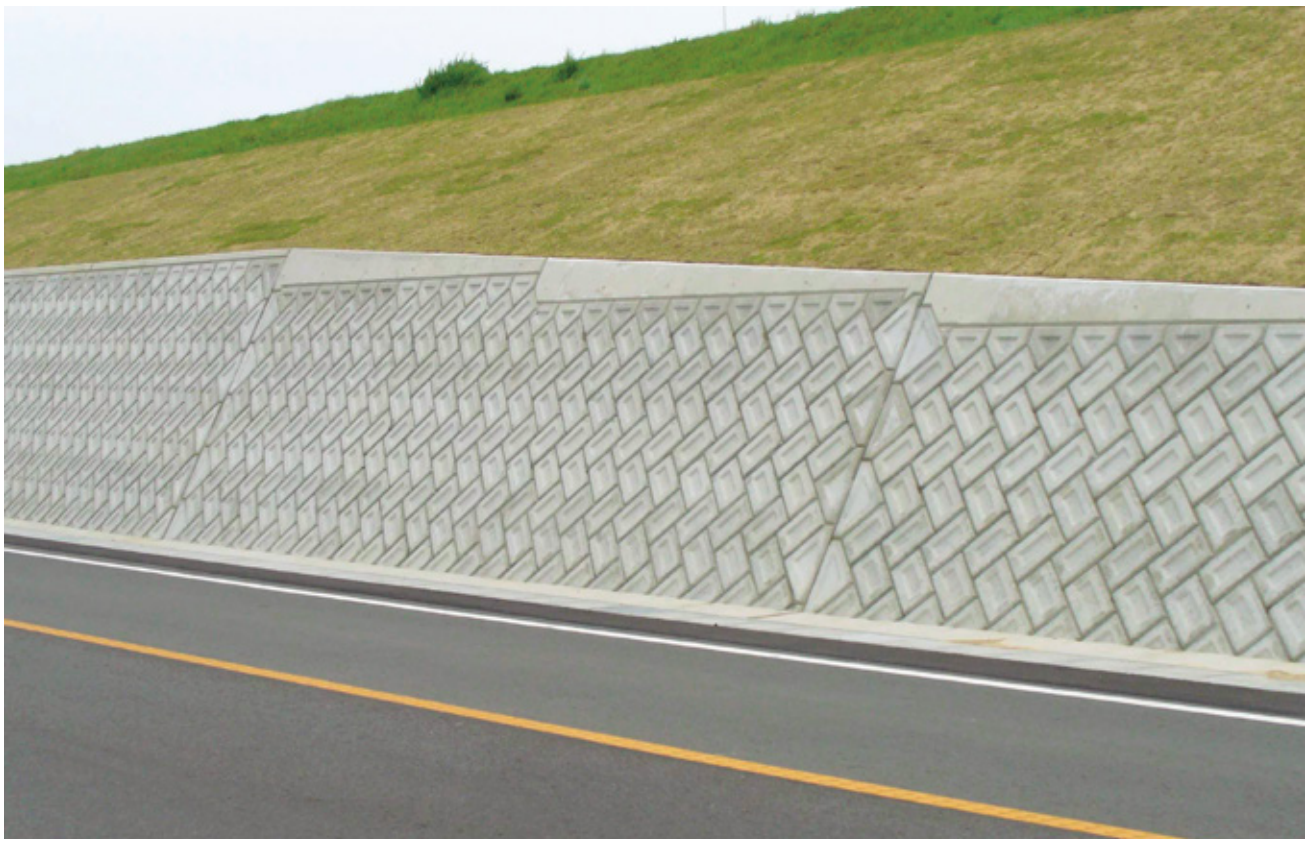
※カッコ内は、D2の場合の寸法

隅石／ E1(E2)型(左)



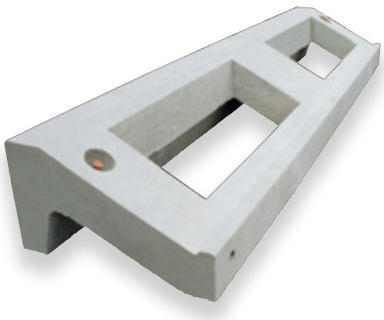
※カッコ内は、E2の場合の寸法

※法長表・展開図はP26〜27参照



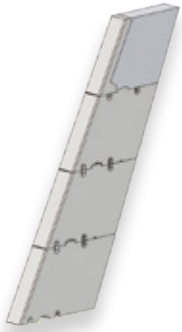
◆関連資材

■IKベース



※詳細はP84参照

■IK小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

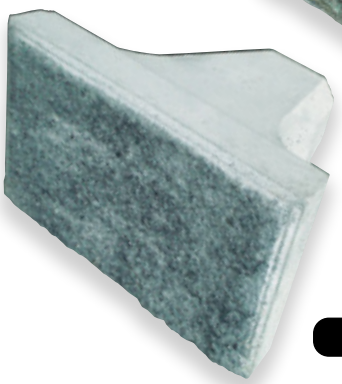
※詳細はP94参照

ナチュロック間知

明度証明　テク証明　AIC-LE　兵新技

木曽

三河



砂面

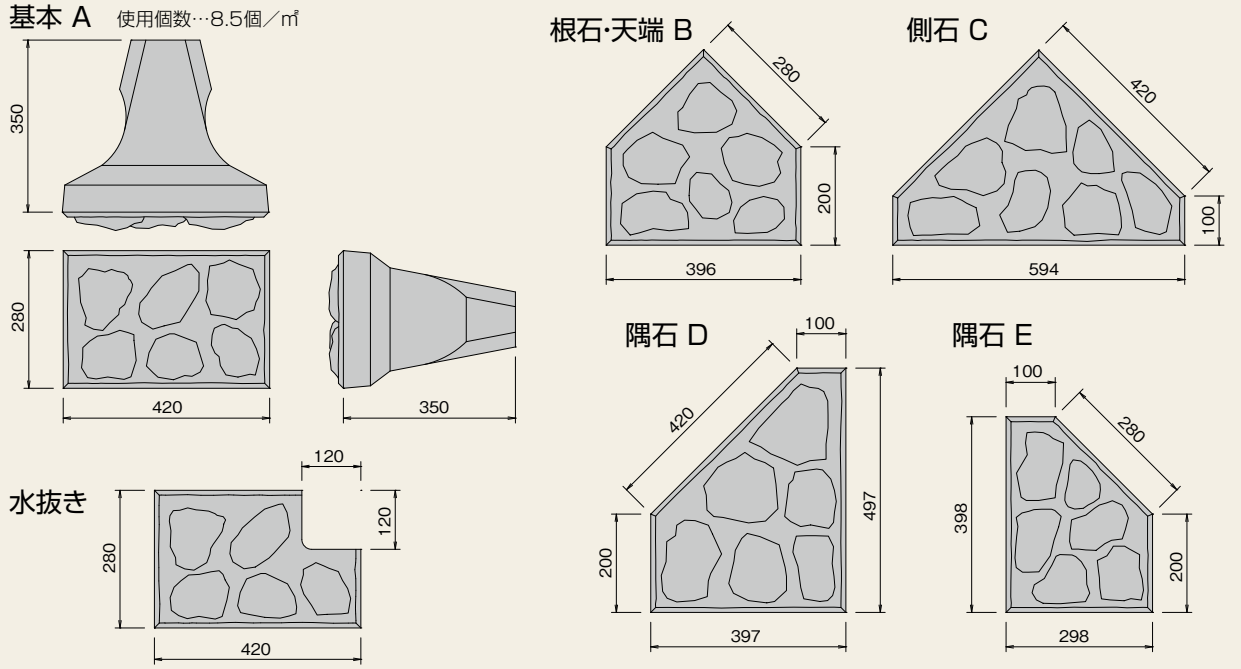
◆特 長

- 製品表面に自然石が埋め込んであり、コンクリート肌が表面に現れず、修景上環境に配慮したブロックです。
- 谷積みによる施工で石の並びが一様とならず、埋め込み石が小さいわりに外観に優れた製品です。
- 砂目地は保水性があり、設置場所によって苔等が付着します。
- 現地発生石を利用しての製造が可能です。
- 経年変化による汚れが比較的目立たず、より味わい深い風合いとなります。

◆規格諸元

名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(m³／m²)
基本Ａ型	420×280×350	41.2	0.19
根石・天端Ｂ型	396×398×350	41.6	
側石Ｃ型	594×397×350	44.0	
隅石Ｄ型	397×497×350	53.6	
隅石Ｅ型	298×398×350	34.7	
水抜き	420×280×350	40.3	

◆製品図



※法長表・展開図はP26～27参照

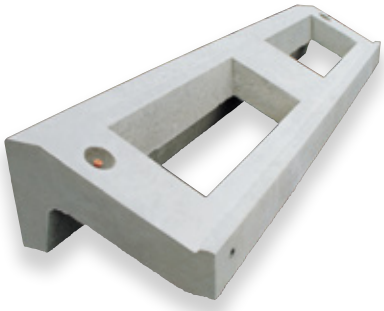
■三河

■砂面

■みかげ石（こぶ出し）※特注品

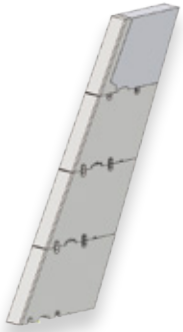
◆関連資材

■ＩＫベース



※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

ポーラスみたけ

明度証明　テク証明　NETiS

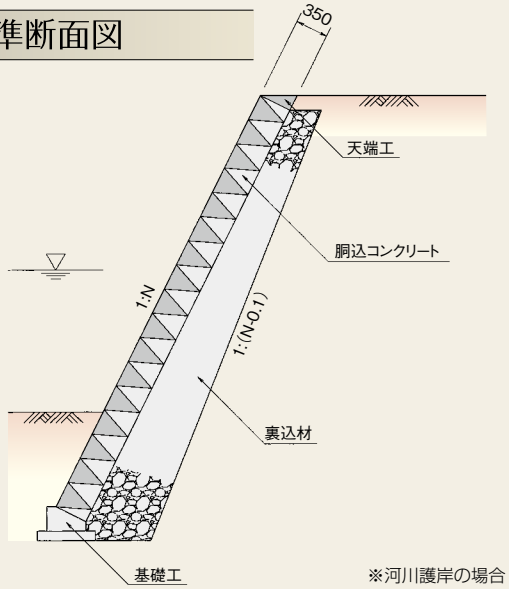
◆特 長

・表面がポーラスコンクリートのため、微生物・植物等の生息空間をつくり、自然との共生をめざしたブロックです。
・経年変化による汚れが比較的目立たず、より味わい深い風合いとなります。

◆規格諸元

名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／㎡)
基本A型	420×280×350	41.2	0.19
根石・天端B1型	396×338×350	34.0	
根石・天端B2型	396×398×350	41.5	
側石C型	594×397×350	44.0	
隅石D1型	397×437×350	47.3	
隅石D2型	397×497×350	53.6	
隅石E1型	298×338×350	30.6	
隅石E2型	298×398×350	34.7	

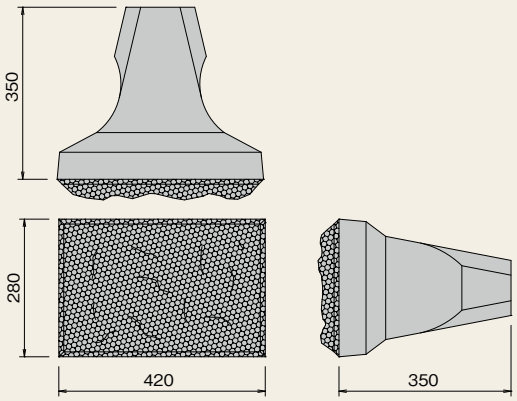
◆標準断面図



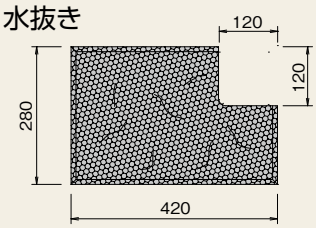
※河川護岸の場合

◆製品図

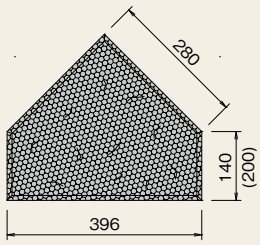
基本 A　使用個数…8.5個／㎡



水抜き

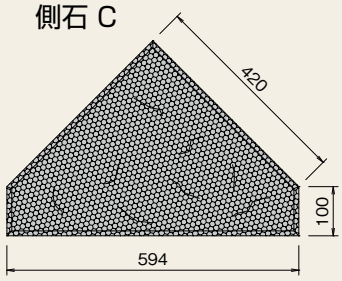


根石･天端 B1(B2)

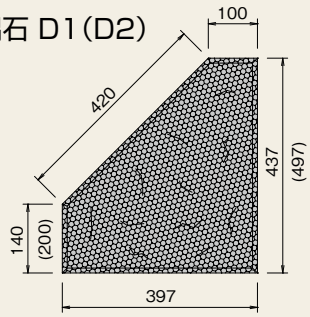


※カッコ内は、B2の場合の寸法

側石 C

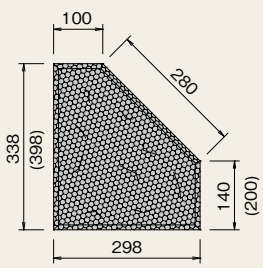


隅石 D1(D2)



※カッコ内は、D2の場合の寸法

隅石 E1(E2)

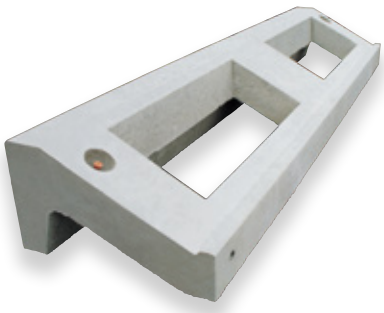


※カッコ内は、E2の場合の寸法

※法長表・展開図はP26～27参照

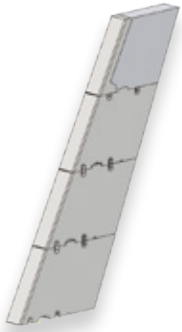
◆関連資材

■ＩＫベース



※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

積ブロック法長・延長早見表

○法長表

基本段数	製品ラインナップ			
	間知ブロック			なごみ
	ナチュロック間知（B2 のみ）			
	ポーラスみたけ			アニーヴン
	B1+B1	B1+B2	B2+B2	ポーラスアニーヴン
1	775	835	895	695
2	1072	1132	1192	992
3	1369	1429	1489	1289
4	1666	1726	1786	1586
5	1963	2023	2083	1883
6	2260	2320	2380	2180
7	2557	2617	2677	2477
8	2854	2914	2974	2774
9	3151	3211	3271	3071
10	3448	3508	3568	3368
11	3745	3805	3865	3665
12	4042	4102	4162	3962
13	4339	4399	4459	4259
14	4636	4696	4756	4556
15	4933	4993	5053	4853
16	5230	5290	5350	5150
17	5527	5587	5647	5447
18	5824	5884	5944	5744
19	6121	6181	6241	6041
20	6418	6478	6538	6338
21	6715	6775	6835	6635
22	7012	7072	7132	6932
23	7309	7369	7429	7229
24	7606	7666	7726	7526
25	7903	7963	8023	7823

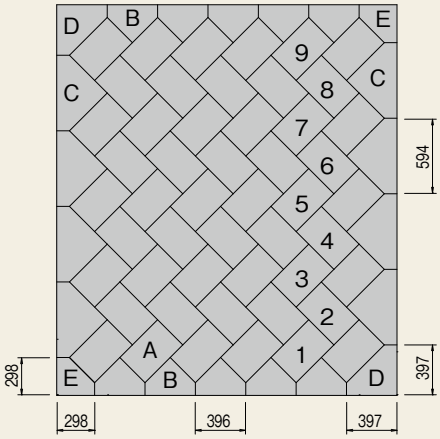
○延長表

根石数	製品ラインナップ	根石数	製品ラインナップ
	間知ブロック		間知ブロック
	ナチュロック間知		ナチュロック間知
	ポーラスみたけ		ポーラスみたけ
	なごみ		なごみ
	アニーヴン		アニーヴン
	ポーラスアニーヴン		ポーラスアニーヴン
1	1091	26	10991
2	1487	27	11387
3	1883	28	11783
4	2279	29	12179
5	2675	30	12575
6	3071	31	12971
7	3467	32	13367
8	3863	33	13763
9	4259	34	14159
10	4655	35	14555
11	5051	36	14951
12	5447	37	15347
13	5843	38	15743
14	6239	39	16139
15	6635	40	16535
16	7031	41	16931
17	7427	42	17327
18	7823	43	17723
19	8219	44	18119
20	8615	45	18515
21	9011	46	18911
22	9407	47	19307
23	9803	48	19703
24	10199	49	20099
25	10595	50	20495

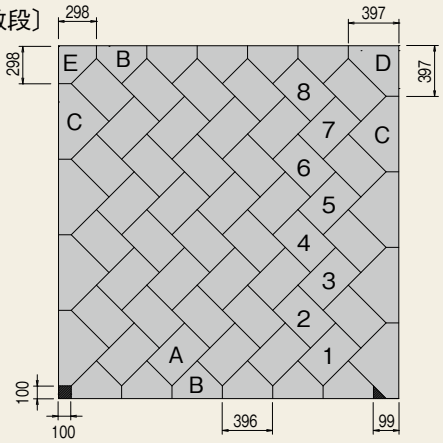
谷積展開図

◆なごみ、アニーヴン谷積展開図

〔奇数段〕



〔偶数段〕

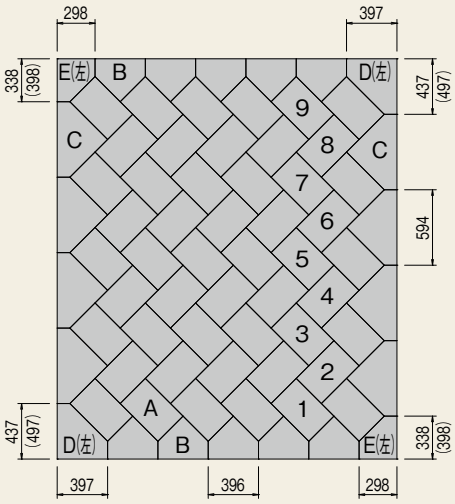


※斜線部は現場打　※右積の場合

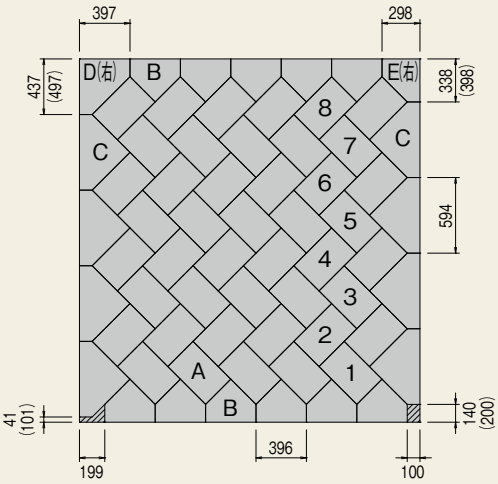
◆間知ブロック谷積展開図

【左積正面図】

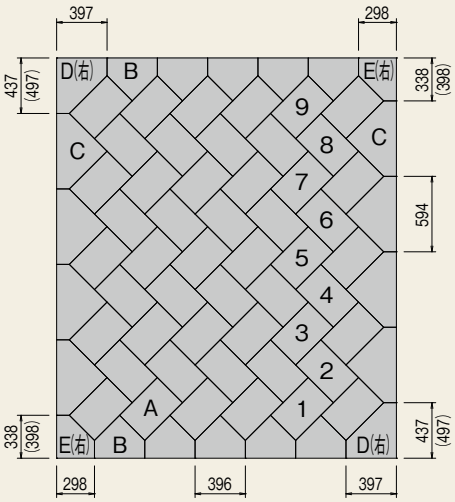
〔奇数段〕

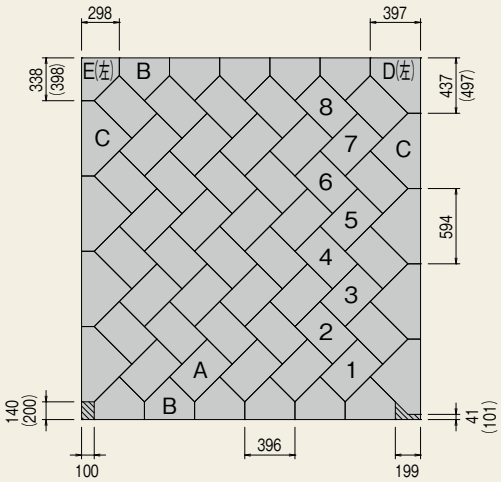


〔偶数段〕



【右積正面図】





※斜線部は現場打
※カッコ内寸法は、根石･天端にB2を使用した場合

三川（サンセン）・ポーラス三川（サンセン）

55 明度証明 テク証明 AIC-LE 特許申請中

■三川（サンセン）

■ポーラス三川（サンセン）

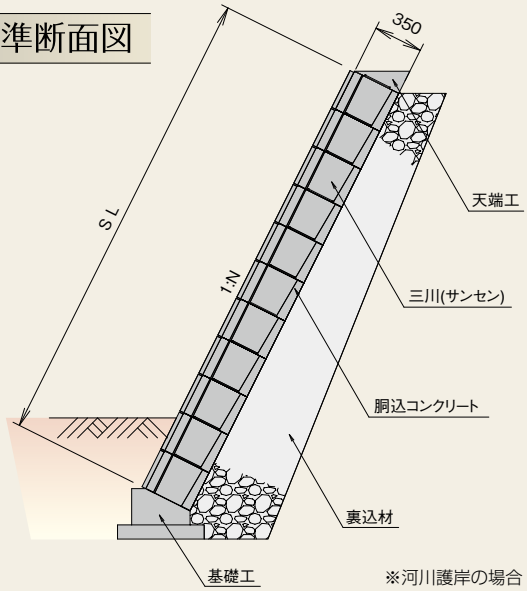
◆特 長

・0.3m² ／個の積ブロックで、重機施工により作業の省略化、工期の短縮が図れます。
（間知ブロック2.5個分）
・中型ブロックとしてはコンパクトなサイズであるため、ハンドリングがよく、設置後の微調整が容易に行えます。
・即時脱型での製造のため、明度を抑えることができます。（ノーマル：5.5、ポーラス：4.5）
・表面は目地ごとに凹凸があり、面模様は小叩き仕上げを意識したコルゲート模様を施すことで、安心感・支える感覚を表現できます。
・高さが300mmのため、裏込材の転圧がしっかりと行えます。

◆規格諸元

名　称	形	規　格（mm）	参考質量（kg）	胴込量（㎥／㎡）
三川（サンセン）	基本型	300×998×350	107	0.20
	半丁型	300×495×350	53.5	
	水抜型	300×998×350	105.8	

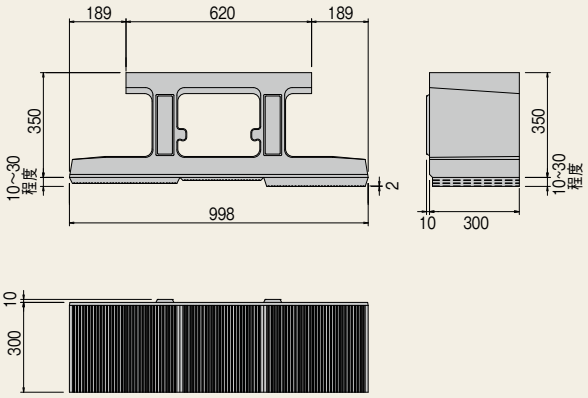
◆標準断面図



※河川護岸の場合

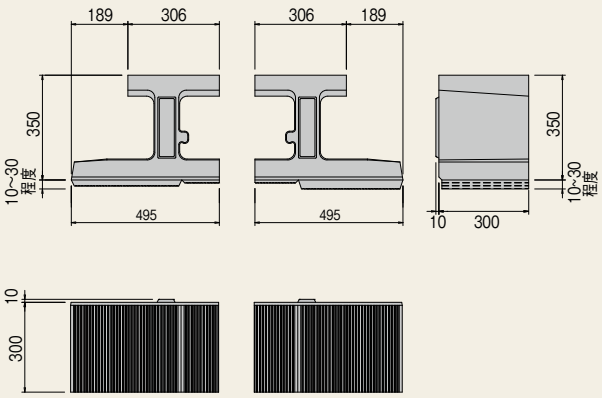
◆製品図

基本型　使用個数…3.3個／㎡



半丁型

右用　左用



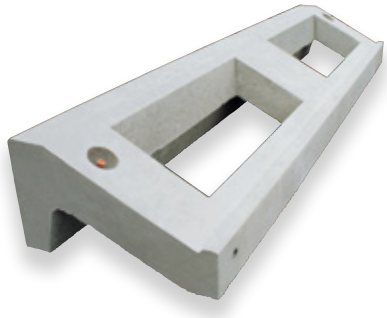
◆形状詳細

表面凹凸形状（上から）

表面凹凸形状（横から）

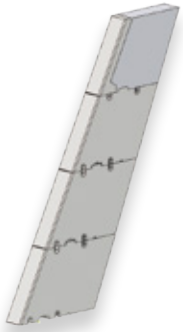
◆関連資材

■ＩＫベース



※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

■三川（サンセン）

■ポーラス三川（サンセン）

三川（サンセン）50型

55 明度証明 テク証明

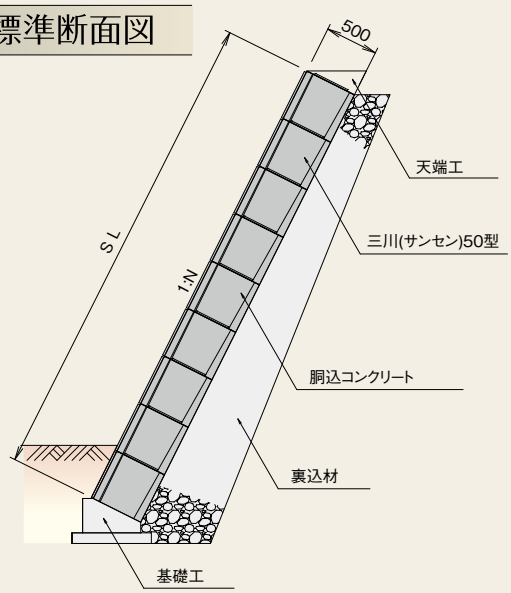
◆特 長

・0.5m²/個の積ブロックで、重機施工により作業の省略化、工期の短縮が図れます。（間知ブロック4.2個分）
・即時脱型での製造のため、明度を抑えることができます。（明度、テクスチャー申請中）
・表面は目地ごとに凹凸があり、面模様は小叩き仕上げを意識したコルゲート模様を施すことで、安心感・支える感覚を表現できます。

◆規格諸元

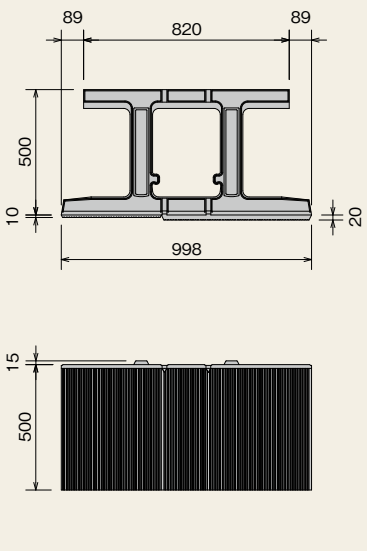
名称	形	規　格(mm)	参考質量(kg)	胴込量(㎥／㎡)
三川（サンセン）50型	基本	500×998×500	210	0.314
	半丁	500×495×500	105	
	水抜	500×998×500	208	

◆標準断面図



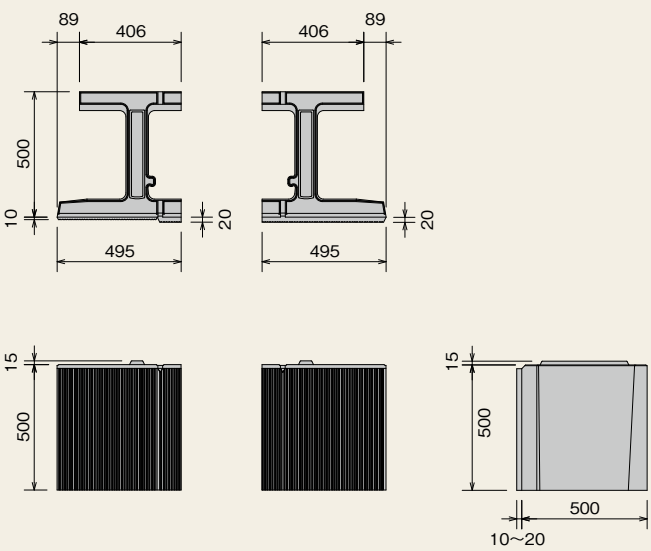
◆製品図

基本型　使用個数…2.0個／㎡

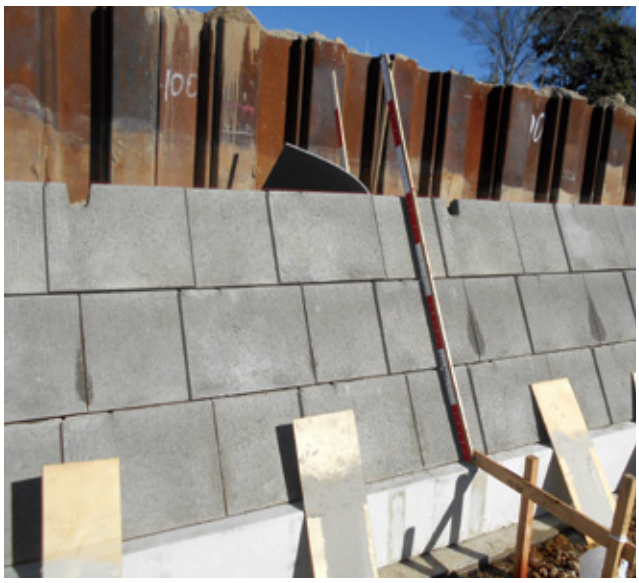


半丁型

右用　左用



※水抜型も製造しています。



施工中

◆関連資材

■IKベース（三川50型用）

※詳細はP84参照

■ＩＫ小口止ブロック

※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

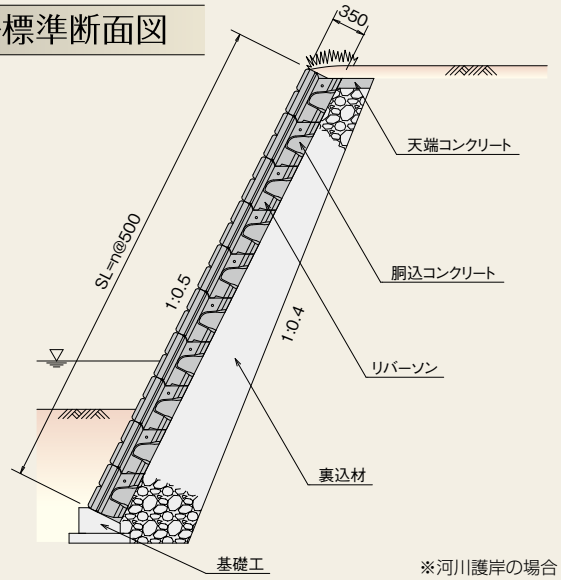
リバーソン

明度証明　テク証明

◆特 長

・一般的な布積ブロックは構造目地が目立ちますが、構造目地の中に小割目地を施す事で規則的な目地を抑え、より自然に溶け込むように工夫しています。
・擬石模様（はつり）で陰影をつけて、さらに小割目地でブロック全体の明度を6以下に抑えています。
・周辺環境に調和するテクスチャーを有しています。
・カーブが容易にできるような構造です。
・設計が1:0.5勾配の場合、水平に施工ができ、自立性が高いため施工が容易です。
・製品本体と胴込コンクリートが確実に一体となり、擁壁の安定性が増す構造です。
・天端のラインを不透明にするために製品の天端を控えた形状としています。

◆標準断面図



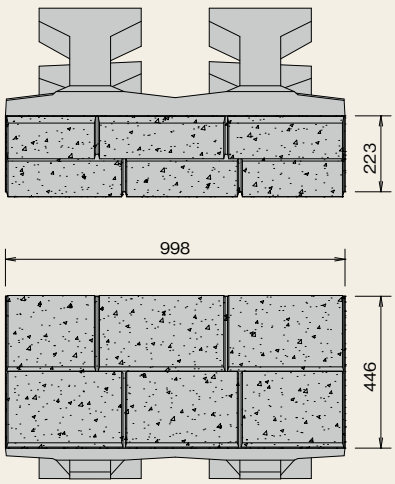
※河川護岸の場合

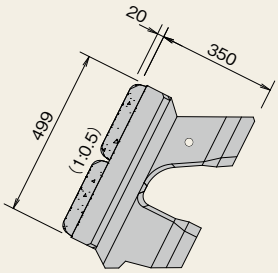
◆規格諸元

名称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／㎡)
基本	998×499×350	179	0.20
半丁	498×499×350	89	
水抜き（左・右）	998×499×350	178	
基礎用	998×499×350	178	

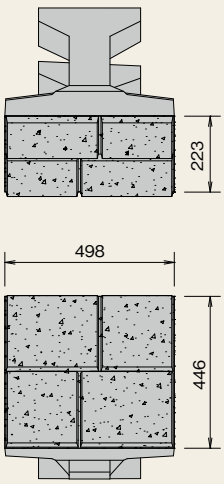
◆製品図

基本



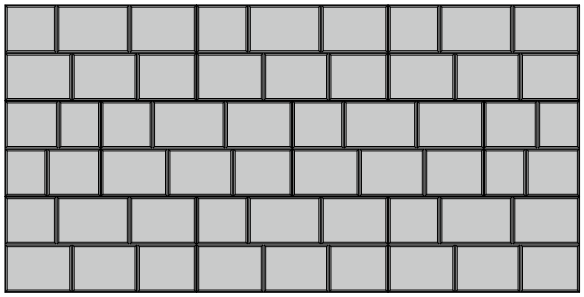


半丁



天端部に植生ができるように、ブロック控え形状を下げた位置に設置しました。

◆展開図



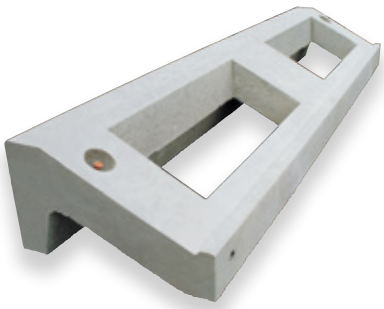
個々のブロック構造目地と模様目地の区別がつきにくいように目地幅・深さを統一しました。
ハツリによる擬石模様と小割の深目地を縦横に配置し、水平目地は通りますが、小割の大きさを適度に変えることで縦目地が通らない布積みパターンとしました。
素材の見かけの大きさに配慮し、小割した擬石模様の大きさは、35cm程度までに抑えました。

◆テクスチャー写真

ブロック表面は、ハツリ模様による適度な肌理の粗さ、凹凸を表現しました。目地幅を狭く、深くした小割の目地を配置し、表面をハツリ模様としたことで、ブロック表面に適度な陰影ができ、施工後の平均明度が下がりました。

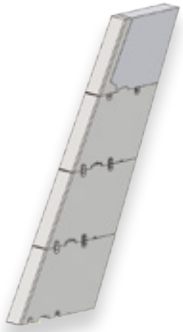
◆関連資材

■IKベース



※詳細はP84参照

■IK小口止ブロック



※詳細はP92参照

■スリット小口

※詳細はP94参照

グリーンストーン（35型・50型）

明度証明　テク証明　NETiS　岐自共　兵新技　静新技

『ホタルが生息する豊かな緑と多様な自然環境の創造』をテーマに開発した小型植生ブロックです。ホタルの飛翔する環境、孵化が可能な土嚢室、幼虫の這い上がりやすいオーバーハングの無いブロック形状、ブロック表面（スプリットによる粗面）形状、ブロック高さ（200mm）をもっています。土嚢室には連続性があり、湿度のある柔らかい土が維持できるため、植生に適した構造になっています。
35型は形状を改良し、基本型及び天端型の軽量化を図りました。
新タイプである50型は従来必要とされていた裏込コンクリートではなく、胴込コンクリートにて壁体重量（従来からの控え35cm間知ブロック積同等以上）を確保できるようになっています。
さらに、ブロック上部の突起に合わせて設置するだけで1:0.5、1:1.0にセットバック状に敷設することが可能となりました。

◆規格諸元

名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）	胴込コンクリート（㎥／㎡）
35型　基本	500×200×350	39.6	0.057
35型　端部	250×200×350	29.7	
35型　天端	500×100×350	32.0	
35型　水抜	500×200×350	46.5	
35型　取水	500×200×350	39.1	
50型　基本	500×200×500	49.2	0.165（勾配積み） 0.157（5分セットバック） 0.159（1割セットバック）
50型　端部	250×200×500	34.5	
50型　水抜	500×200×500	56.1	
50型　取水	500×200×500	48.7	

※客土量＝0.0091（㎥／個）（35型・50型共通）

◆特 長

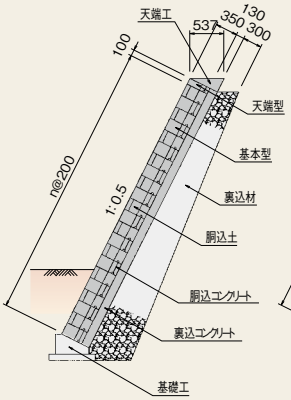
- ホタル等の昆虫の育成環境を考えた植栽可能な積みブロックです。
- 土嚢質は上下左右に繋がっているため上下ブロックからの水分補給がなされ、植物に適した環境(条件)を確保できるブロックです。
- 専用の植生土嚢も用意しております。
- ブロック表面はスプリット方式によるテクスチャーであり、ブロック独自形状と植生があいまって、周辺環境との違和感が少ないです。
- 裏込コンクリートを最低厚13cm打設することで、通常の控え35cm練積ブロックと同等以上の壁体重量を有し、同程度の機能及び安定性を確保します。(35型の場合)
- 50型は胴込コンクリートにて間知ブロック同等以上の壁体重量を確保できます。(1割セットバック除く。)
- 布積みによる施工でブロックの敷設は比較的容易です。
- 小型で表面にＲ状の側部を有しているため、カーブ施工が容易であり、施工後の違和感がありません。
- 5分、1割の勾配にてセットバック積みが可能となり、勾配積みと比べて植栽面積が増加するため、より豊富な植生が期待できます(50型のみ)。

5分セットバック積み

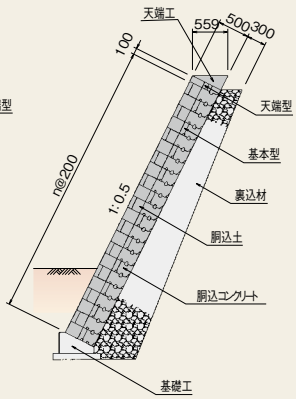
1割セットバック積み

◆標準断面図

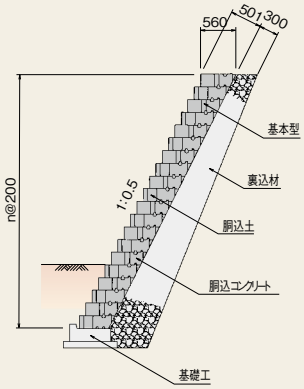
35型 勾配積み



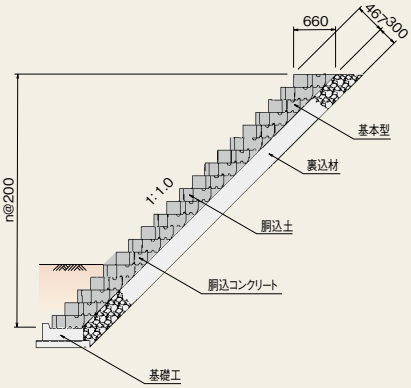
50型 勾配積み



50型 5分セットバック積み

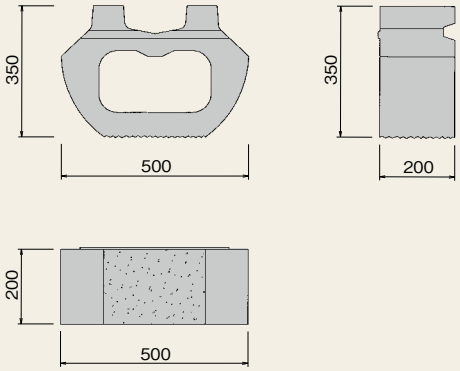


50型 1割セットバック積み

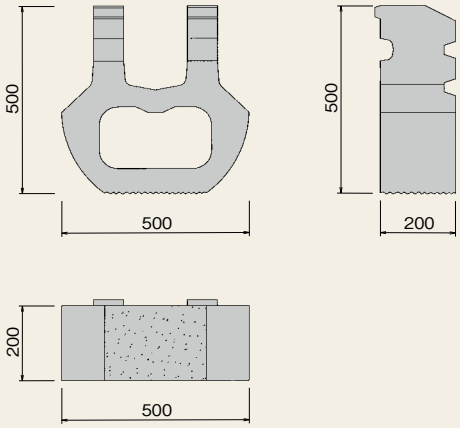


◆製品図

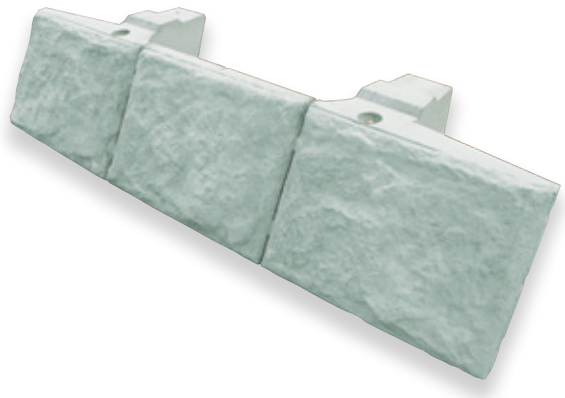
35型基本



50型基本



I（アイ）ブロック

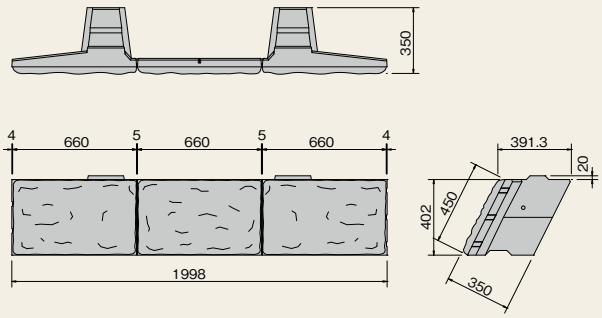


◆特 長

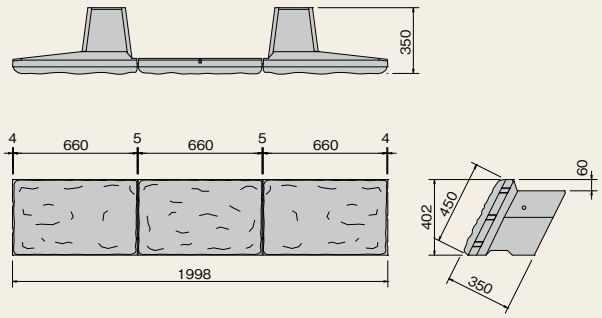
・堤脚保護用の0.9㎡／個の大型ブロックで、表面は擬石模様を標準としています。
・表面が1:0.5勾配であり、高さ（法長）が堤脚保護工の標準高さ（法長900mm）の半分の450mmであるため、2段積むことで必要高さを満たします。
・首部を持つブロックと平ブロックを連結鉄筋にて群体としており、3個の単体ブロックでひとつのブロックとなります。
・個々のブロック間に目地を設けることで排水機能を持っています。
※間知ブロック空積の約1.5倍、水抜きパイプ（1個／3㎡）の8倍の排水能力
・天端型は首部が約6cm下がっており、張芝、天端コンクリート等の処理も容易です。
・専用の基礎ブロックも用意しておりますのでさまざまな計画の堤脚保護に対応できます。
・水抜きなし。

◆製品図

基本型



天端型

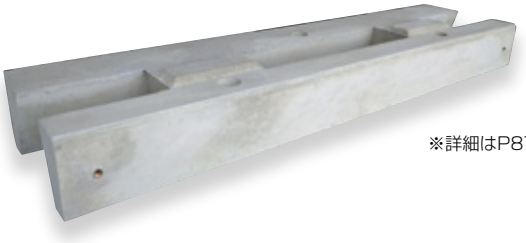


◆規格諸元

名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）	胴込材量（㎥／個）
基本型	1998×450×350	269	0.188
天端型	1998×450×350	252	0.196

◆関連資材

■Iブロック用基礎ブロック



※詳細はP87参照

◆施工手順

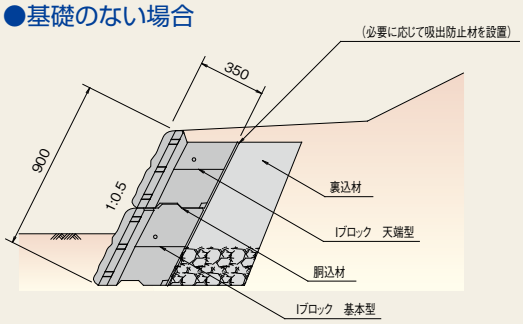
1　掘削及び床拵え	製品は水平設置で1：0.5になります。据付面は極力平坦となるようにしてください。
2　製品1段目の設置	専用吊金具で吊上げ、糸に合わせて不陸調整しながら製品間に開きがないように設置します。
3　胴込材投入	胴込材を2／3程度まで投入します。転圧は製品の滑り出しを防止するため前面部を埋戻してから行います。
4　前面部埋戻	前面部を規定高さまで埋戻します。
5　胴込材の転圧	製品間及び背面を転圧機で十分に転圧します。製品付近も踏みつけ等でしっかり転圧してください。
6　前面埋戻の転圧	前面埋戻材を転圧します。
7　2段目の設置	1段目の土汚れをきれいに除去し半丁ずらしで設置します。
8　胴込材の投入、転圧	1段目同様に十分に転圧します。
9　張芝、天端工等の処理	天端型は6cm首部が下がっております。天端の処理方法に合わせて処理してください。
10　施工完了	製品は2段積みで堤脚保護の標準法長900mmとなります。3段以上や練積をご検討の場合はご相談ください。

特　記

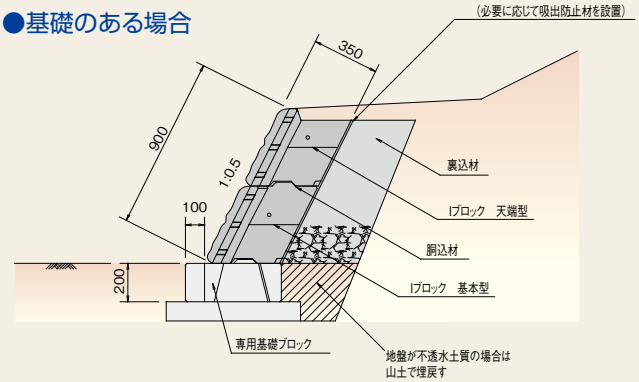
Iブロックは排水性を向上させるため製品間及び擬石面間に約5mmの開きができるようになっております。一般的に胴込に用いる材料は良質な現地発生土を用いる場合が多いですが、細粒分を多く含む材料を用いる場合は連結間の隙間に吸出防止材、フィルタークロスといった布製品を充てることも可能です。（製品背面側に接着用の貼り代があります。）

◆標準断面図

●基礎のない場合



●基礎のある場合



ドレーン工との併用

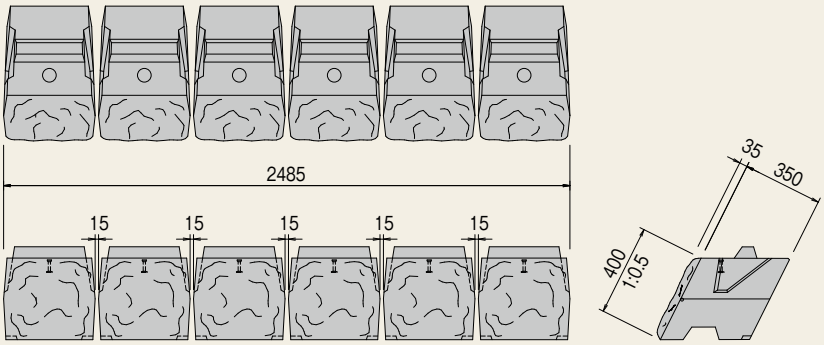
ふる里

・ブロック横方向40cm間隔に、15 ～ 30mmの隙間があり、植物や昆虫等の成育の場が確保されます。
・ブロックは深目地によって多様な水際となり、魚巣効果が期待されます。
・周辺との景観に配慮するため、ブロック前面を擬石模様としました。
・控35cmのコンクリート塊であるので、転石等による破損が無く、急流部での使用が可能です。
・壁体重量が十分あり、上下ブロックの突起によるかみ合わせや横6個の連結構造としたことにより土圧に対し十分安定します。
・一連当たり1.0㎡の大型製品であり、水平積みで安定し空積工法を基本としていることから施工性が良く、大幅な省力化と省人化が図れる経済的なブロックです。
・各種勾配製品を用意しており、様々な現場で容易に施工が可能です。
・横連結構造により、カーブ施工がスムーズに出来ます。

◆規格諸元

種類		呼び名	目　地	擬石模様（mm）	控寸法（mm）	主要部寸法 法長×控×幅（mm）	参考質量（kg）
5分タイプ	35型	A形　(6連)	浅目地	35	350	400×350×2485	690
		B L形(3連)				400×350×1443	412
		B R形(2連)				400×350×1027	297
	50型	A形　(6連)			500	400×500×2485	972
		B L形(3連)				400×500×1443	580
		B R形(2連)				400×500×1027	418

◆製品図



◆関連資材

■ふる里用基礎ブロック

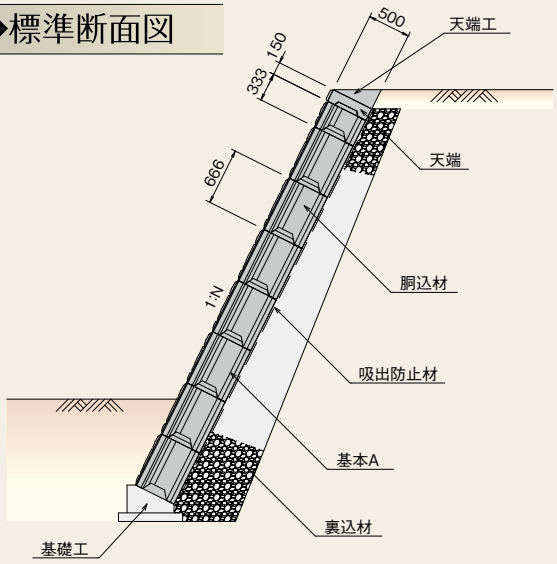
※詳細はP87参照

スプラウト

◆特 長

・ブロック表面は擬石模様となっており、表面及び面周りに植栽孔を配置した環境保全型ブロックです。
・ブロック背面は大きく開口しており、裏込材と胴込材が接する事で、背面水等の循環機能を高めています。
・ブロックは、凹凸によるかみ合わせと胴込材のせり持ちにより滑り出しを防止し、土圧に対して十分な安定性があります。また、上下ブロックを専用プレートで連結することでより強固な壁体となります。
・ブロックは1個／㎡であるために施工の省力化が図れ、工期を大幅に短縮できます。
・ブロックの空隙部及びブロック内の栗石、砕石及び客土などにより形成される空隙は、植物の繁茂や微生物に生活の場を提供し、生態系にやさしく、環境保全に優れています。

◆標準断面図

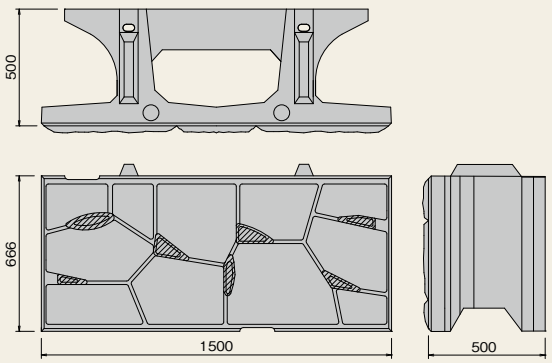


◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／個)
基本A	1500×666×500	520	0.274
横半丁B	750×666×500	252	0.140
縦半丁C	1500×333×500	270	0.130
1／4D	750×333×500	135	0.065
天端	1500×150×500	194	0.079

◆製品図

基本 A



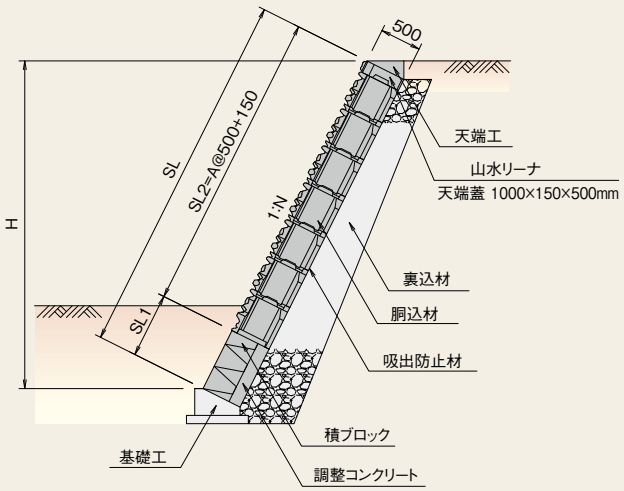
山水リーナ

明度証明　テク証明　AICLE　岐自共　NETiS

◆特 長

・ブロックの空隙部及びブロック内の栗石、砕石、客土により形成される空隙は、植物の繁茂や微生物に生活の場を提供し、生態系にやさしく、環境保全に優れています。
・ブロック表面は自然石の積石を模した擬石模様となっており、周囲の景観にマッチした自然な雰囲気をつくり出します。
・ブロックは、2個／㎡であるために施工の省力化が図れ、工期を大幅に短縮できます。
・ブロックは凹凸によるかみ合わせと胴込材のせり持ちにより滑り出しを防止し、土圧に対して十分な安定性があります。
・従来の緑化ブロック（ポット式を含め）以上の植物（小木等）が期待できます。
・客土が十分なので保水性に優れ、植物を夏の乾燥から護ります。

◆標準断面図

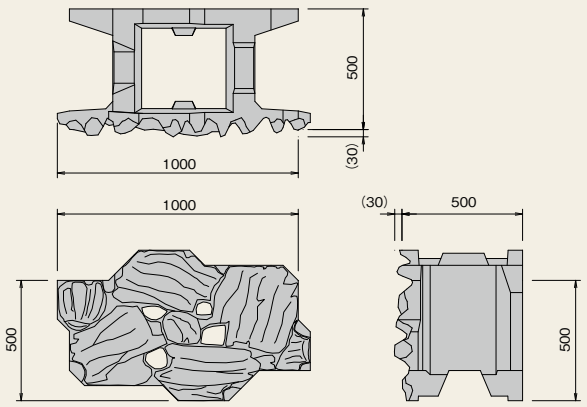


◆規格諸元

名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）	胴込量（㎥／㎡）
基本 A	1000×500×500	270	0.296
根石・天端 B	1000×500×500	270	
天端半丁 BH	500×500×500	135	
側石 C	1000×500×500	270	
側石半丁 CH	500×500×500	138	
天端蓋 F	1000×150×500	168	
天端蓋半丁 FH	500×150×500	84	

◆製品図

基本 A

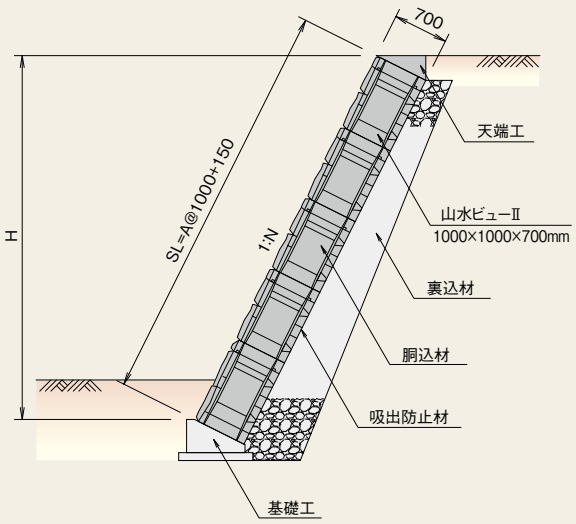


山水ビューⅡ

◆特 長

- 三点支持表現工法(特許出願)で力強く安定した自然な姿を実現しました。
- 客土が十分なので保水性に優れ、植物を夏の乾燥から護ります。
- 従来の緑化ブロック(ポット式を含む)以上の植物(木、花、草)の生育の向上が図れます。
- 植栽施工後は除草の必要はほとんどいりません。
- 特許積層断層表現工法でより自然になります。
- 開口部の最小径が50mm以下となっており、胴込土の吸出しが生じないよう工夫してあります。
- 魚巣として使用した場合内部が適当な陰になり、広く外観は自然で違和感がありません。
- 専用仕切板を使用することによって、多用途な空間をつくれます。（中詰め例　上部：土砂／上部：植生土　下部：栗石／下部：魚　巣）

◆標準断面図

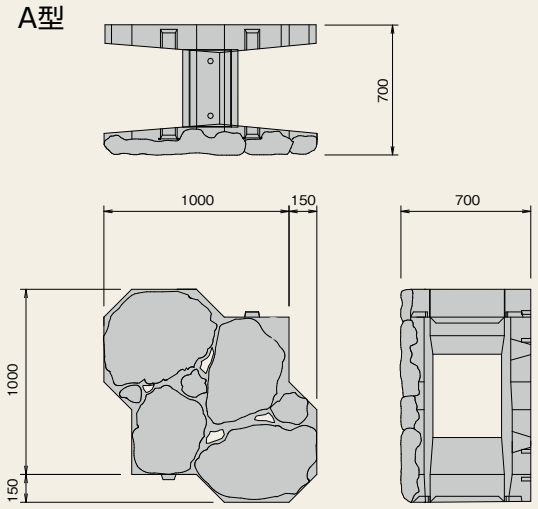


◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(m³／m²)
A型	1000×1000×700	636	0.401
B型	1000×1000×700	694	
C型	1000×1000×700	675	
D型	1000×1000×700	732	
E型	1000×1000×700	743	

◆製品図

A型



（ナチュロック）グロウフィッシャー

滑面

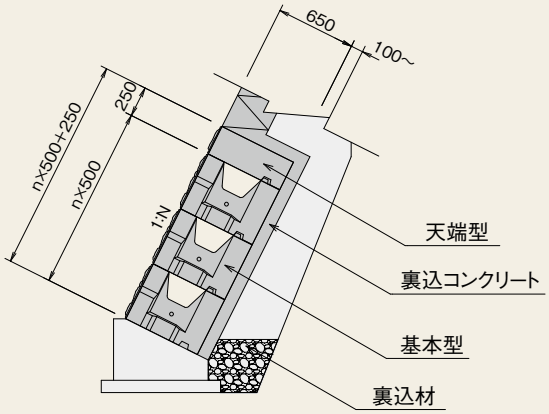
砂面

※三河石も製造可

◆規格諸元

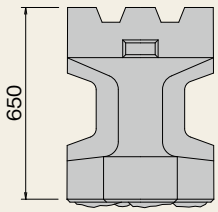
名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本 A	498×498×650	224
端部 B	498×498×650	332
端部半丁 C	248×498×650	166
天端 D	498×248×650	166

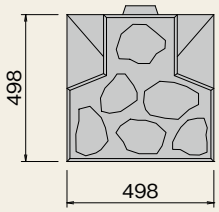
◆標準断面図

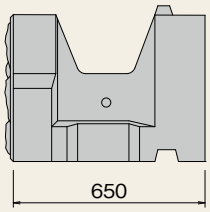


◆製品図

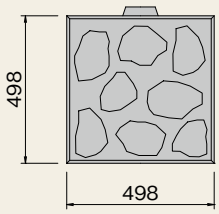
基本 A



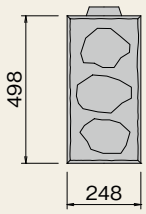




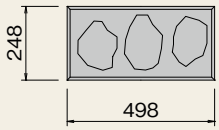
端部 B



端部半丁 C



天端 D



（ナチュロック）エコンフィッシャー

滑面

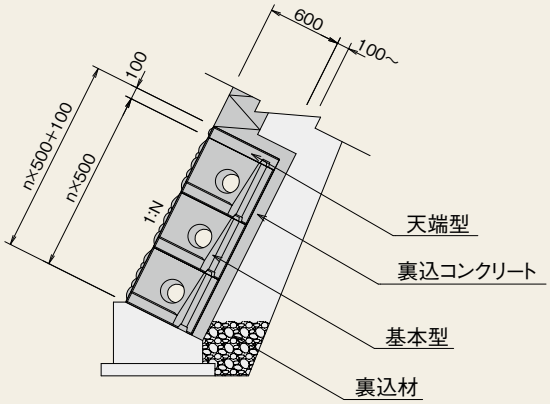
三河石

※砂面も製造可

◆規格諸元

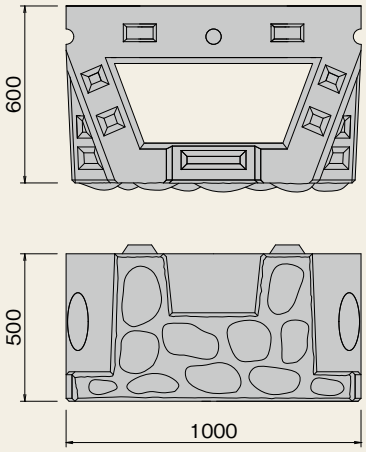
名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本 A	1000×500×600	403
端部 B	500×500×600	230
天端 C	1000×100×600	144
天端半丁 D	500×100×600	72

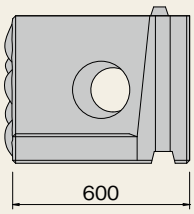
◆標準断面図



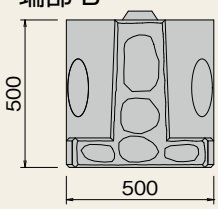
◆製品図

基本 A

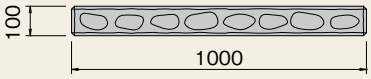




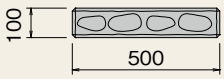
端部 B



天端 C



天端半丁 D



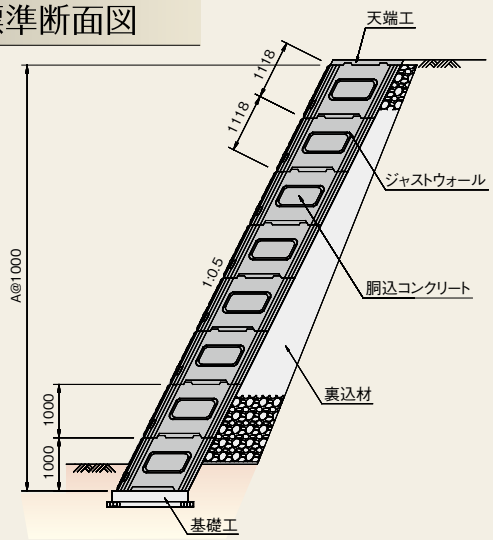
ジャストウォール

明度証明　テク証明　NETiS　兵新技

◆特 長

- 安定計算によって10cm間隔で壁厚(750 ～ 2500mm)の設計ができる経済的な大型ブロックです。(1.677㎥／個)
- より最適な厚みで設計でき、切土量、胴込コンクリート量を最も減らせ環境影響度も低くなります。
- 製品前面が1:0.5勾配に傾いており、水平に施工でき、自立性が高いために施工が容易です。
- 中央柱が一本のため開口部が広く、胴込材(コンクリート・砕石・土砂)の投入が容易です。
- 製品本体と胴込材が確実に一体となり、擁壁の安定性が増す構造体となります。
- 用地境界等によって無駄な厚みのない断面としたい場合などにもお勧めです。
- 自立性が高いため、ブロックを並べて微調整するだけですので、熟練工を必要としません。
- 製品表面の模様は、自然景観になじむ擬石模様です。
- 長大法面に対応できるようにブロック控え長を2500mmまで用意できます。

◆標準断面図

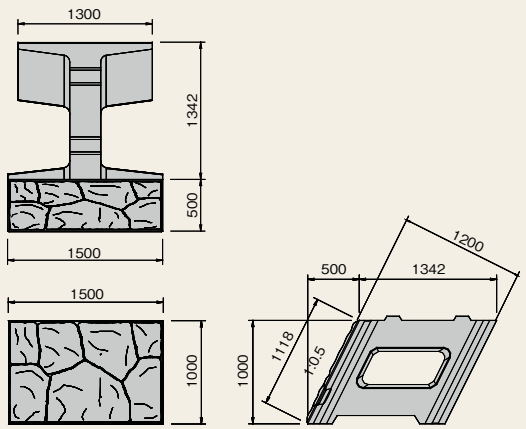


◆規格諸元

名称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込量(㎥／個)
750	1500×1118×　750	1025	0.812
900	1500×1118×　900	1090	1.035
1000	1500×1118×1000	1133	1.184
1100	1500×1118×1100	1177	1.333
1200	1500×1118×1200	1223	1.480
1300	1500×1118×1300	1267	1.629
1400	1500×1118×1400	1311	1.778
1500	1500×1118×1500	1354	1.927
1600	1500×1118×1600	1455	2.050
1700	1500×1118×1700	1499	2.199
1800	1500×1118×1800	1543	2.348
1900	1500×1118×1900	1587	2.496
2000	1500×1118×2000	1630	2.645
2100	1500×1118×2100	1674	2.794
2200	1500×1118×2200	1718	2.942
2300	1500×1118×2300	1761	3.091
2400	1500×1118×2400	1805	3.240
2500	1500×1118×2500	1851	3.388

◆製品図

1200型



◆施工手順

基礎工設置

ブロック敷設

胴込コン・裏込材投入

2段目以降の敷設-1

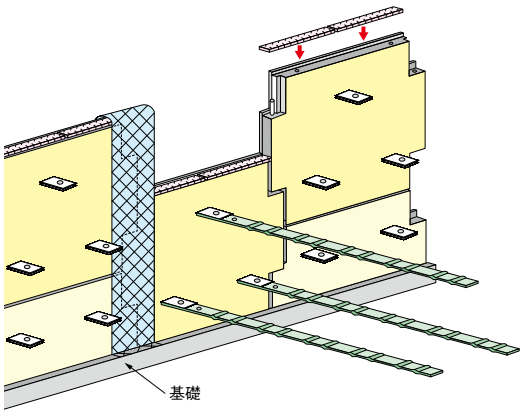
2段目以降の敷設-2

天端工設置

1 基礎工設置	基礎工は、凹凸がないように入念にコテで仕上げます。
2 ブロック敷設	スリングベルト2本を首の開口部にかけて吊り上げ、所定の位置に敷設します。
3 胴込コン・裏込材投入	一段目のブロックを敷設した後、バイブレーターで入念に締め固めながら胴込コンを投入します。その後、裏込材を投入し締め固めます。
4 2段目以降の敷設	ブロックの天端を掃除し、2段目以降をブロック敷設、胴込コン、裏込材の投入を行います。（必要に応じて水抜きパイプの設置を行います。）
5 天端工設置	ブロックを所定の段数まで敷設した後、天端工を設置します。（必要に応じて）

テールアルメ工法A3

NETiS



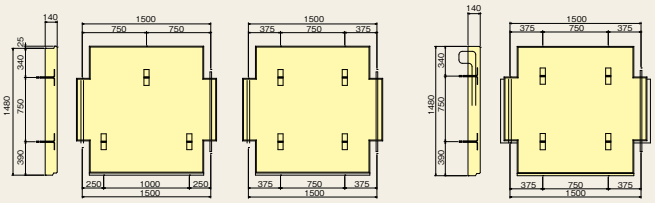
抜群の実績と安心感を有する十字形壁面材に、ストリップを最適配置した新スタンダード。

◆製品図

コンクリートスキン

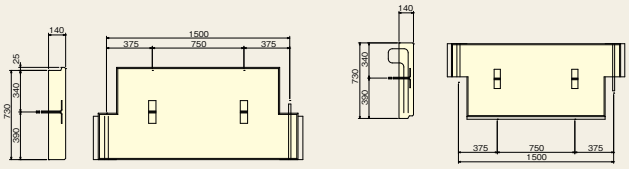
フルサイズ(約750kg)

標準用　　天端用



ハーフサイズ(約375kg)

最下段用　　天端用

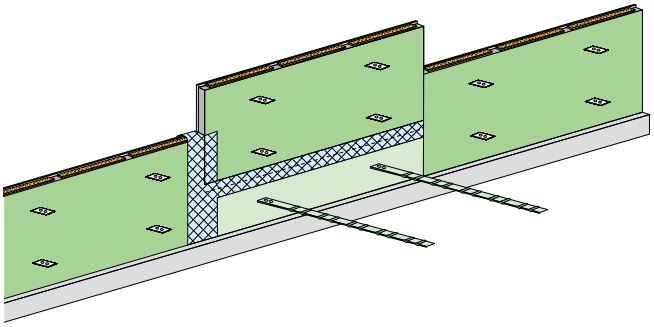


◆特 長

・標準タイプのテールアルメの長所はそのままに、省資材化・経済性が更に向上しました。
・数多くの実績・経験を重ね、高い安定性・追随性が確立された十字形スキンを使用します。
・作用力の少ない壁上部のストリップ配置をより合理化し、部材使用量が適正化されました。
・A3は壁面の安定性・追随性に配慮したトライアングル配置で、摩擦抵抗力を1.3倍に引上げた幅広ストリップを使用します。
・高強度ストリップ(幅60mm)と幅広ストリップ(幅80mm)を巧みに使い分け、全体の補強材長の短縮を実現しました。

スーパーテールアルメ工法

NETiS



壁面材の大型化とストリップの最適配置により、工期短縮・コスト縮減を実現したシンプルで美しいテールアルメ

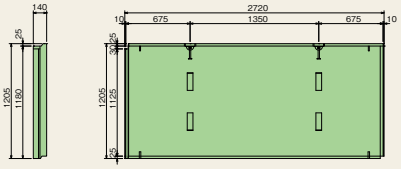
◆特 長

・壁面パネルの大型化により、壁面設置時間の大幅短縮を実現しました。
・ストリップは、摩擦力が従来比1.33倍と大幅にUPした幅広タイプとなっており、補強材の最適配置化により、断面形状は従来と変えることなく、取付け総延長の大幅な削減が可能となり、工期短縮とコスト縮減を実現しました。
・盛土層厚の改善により、総転圧回数を低減できます。(25cm→30cmへ)
・デザインパネルの景観性が向上。景観に配慮した、新しいデザイン空間を創出できます。

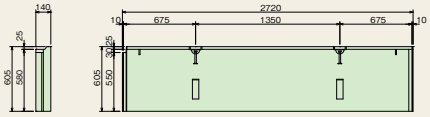
◆製品図

コンクリートパネル

フルサイズ(約1100kg)

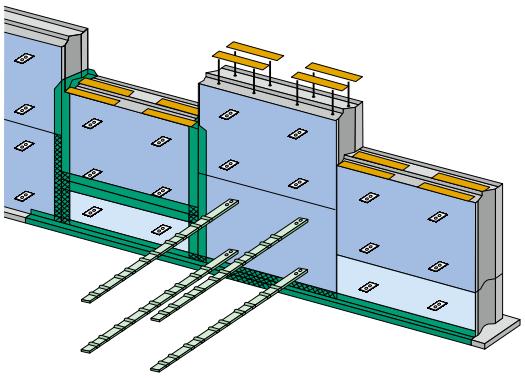


ハーフサイズ(約550kg)



アクアテール35

NETiS



日々進化を続けるテールアルメ。抜群の安定感を誇る高耐久壁面材で河川構造物のフィールドへ。2010年10月、水辺専用の補強土工法として初めてNETISに登録されました。

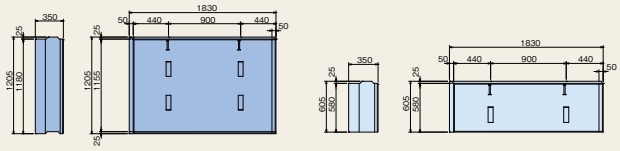
◆特 長

- 35cmの壁厚で流水に対する高い安定性を実現します。
- 直径1.0m×長さ10mの流木が流速10m／秒（推定）で衝突しても、所定の安定性が確保されることが確認されています。
- ストリップは約70年の耐久性が保証されています。
- 現場でプレキャスト製品を組み立てるだけのプレハブ工法で施工性が大幅に向上します。
- 盛土層厚の改善により、総転圧回数を低減できます。（25cm→30cmへ）
- 壁厚は35cmと安定性が抜群なため、壁面材設置時の傾斜などの微調整は不要です。
- 水位線を境界にその他のテールアルメ製品との併用が可能です。

◆製品図

コンクリートパネル

フルサイズ（約1900kg）　ハーフサイズ（約950kg）



■テールアルメ工法A3

■スーパーテールアルメ工法

■アクアテール35

■アクアテール35＋テールアルメ

法　面
Slope face

ソルコマット …… 52
ソルコマット軽量タイプ（L・B・M）…… 54
ノングラス …… 56
M・B・M（ミドルブロックマット）…… 58
J・B・M（ジャンボブロックマット）…… 60
アコール（全透水タイプ）…… 62
アコール（半透水タイプ）…… 62
アコール（水密タイプ）…… 62
アコール（階段タイプ）…… 64
くさなぎ…… 66
なぎさ …… 68
タートロック …… 70
カメレオン…… 71
連節ブロック（平型）…… 72
張りブロック D型…… 74
張りブロック 擬石型 …… 75
張りブロック G型…… 75
張りブロック J型 …… 76
張りブロック J型（階段タイプ）…… 76
張りブロック J型（防災タイプ）…… 77
擬石大型張りブロック…… 78
大型張りブロック B型…… 79
ナチュロック張りブロック …… 80
法枠ブロック …… 81

ソルコマット

平成26年度準推奨技術

（護性証第0075号）

55 明度証明 NETiS 岐自共 兵新技 水特値

125kg／㎡

耐久性のある合成繊維のフィルタークロスに、コンクリートブロックを接着固定させたブロックマット工法です。ブロックの開孔部に客土・植生をすることにより、草の根は土壌を締め固めると同時に、自然のアンカーの役目をすることによって、ブロックマットの安定をもたらします。また、施工性が良く植生が容易に行える事から生態系に配慮した多自然川づくりに大いに役立つ法面保護資材です。

◆規格諸元

名　称	ソルコマット
規格（㎜）	200×200×100
ブロック個数（個／㎡）	25
開孔率（%）	30

◆特 長

・コンクリートブロックとフィルタークロスの組合せによって地表面を保護します。

・地表面の水は、各ブロックの穴からフィルタークロスを通って万遍なく下の土壌に吸収されます。又一方、法面背後の水は、フィルタークロスとブロックの開孔部を通って地表部へ浸透し、しかも土壌はフィルタークロスの網目によって流出を防がれることにより、地中の内部水圧を減少し、法面の崩壊を防ぎます。

・フィルタークロスの網目を通りブロックの開孔部から植物が再生できます。草の根はマットと土を一体化し、確固とした保護を与えます。さらに、繁茂した植物は、自ら侵食防止の役目をすることになります。

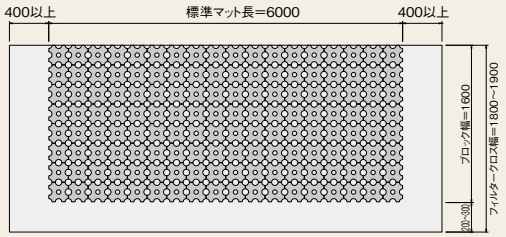
・1.6m×6.0mが標準となりますが、工場生産にて法面の長さに合わせたマットも製造可能で、機械力（クレーン）を用いて迅速に施工できます。また、マット敷設に特殊技能工は必要ありません。（約300㎡／日：現場諸条件により異なります。）

・水中、半水中での施工が可能です。（施工条件により異なります）

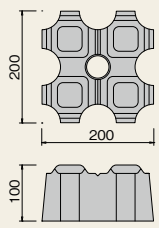
・必要数に応じてアンカーピンを打ち込みます。アンカーピンはマット敷設時及び敷設直後のマットの滑動防止となります。ピンの形状寸法並びに打設箇所については現場条件により異なりますので土質、勾配、流速等の条件に応じて設計上ご検討下さい。（H 13. 5 河川災害復旧護岸工法技術指針案参照）

◆製品図

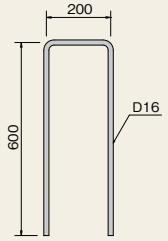
マット図



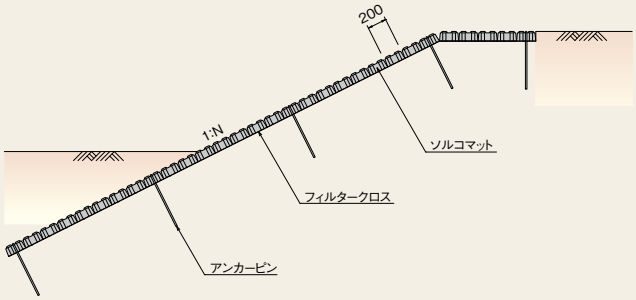
単体図



アンカーピン（U−600）



◆標準断面図



法勾配と必要アンカーピン本数（参考）

勾配（割）	必要アンカーピン本数（本／㎡）
1.5	0.7
1.8	0.6
2.0	0.5
3.0	0.3

（注）３割よりゆるい勾配はブロックマットを連結する目的があるので0.3本／㎡として下さい。直ピンの場合は本数が２倍になります。

ソルコマット軽量タイプ(L・B・M)

(護性証第0132号)

55 明度証明 NETiS 兵新技 水特値

80kg／㎡

耐久性のある合成繊維のフィルタークロスに、コンクリートブロックを接着固定させたブロックマット工法です。ブロックの開孔部に客土・植生をすることにより、草の根は土壌を締め固めると同時に、自然のアンカーの役目をすることによって、ブロックマットの安定をもたらします。また、施工性が良く植生が容易に行える事から生態系に配慮した多自然川づくりに大いに役立つ法面保護資材です。

◆特 長

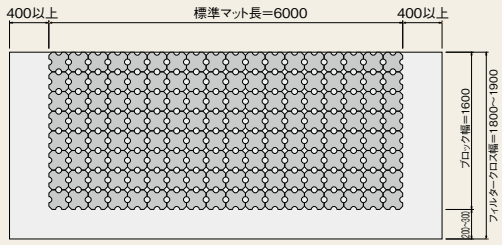
- コンクリートブロックとフィルタークロスの組合せによって地表面を保護します。
- 地表面の水は、各ブロックの穴からフィルタークロスを通って万遍なく下の土壌に吸収されます。又一方、法面背後の水は、フィルタークロスとブロックの開孔部を通って地表部へ浸透し、しかも土壌はフィルタークロスの網目によって流出を防がれることにより、地中の内部水圧を減少し、法面の崩壊を防ぎます。
- フィルタークロスの網目を通りブロックの開孔部から植物が再生できます。草の根はマットと土を一体化し、確固とした保護を与えます。さらに、繁茂した植物は、自ら侵食防止の役目をすることになります。
- 1.6m×6.0mが標準となりますが、工場生産にて法面の長さに合わせたマットも製造可能で、機械力(クレーン)を用いて迅速に施工できます。また、マット敷設に特殊技能工は必要ありません。(約300㎡／日:現場諸条件により異なります。)
- 水中、半水中での施工が可能です。(施工条件により異なります)
- 必要数に応じてアンカーピンを打ち込みます。アンカーピンはマット敷設時及び敷設直後のマットの滑動防止となります。ピンの形状寸法並びに打設箇所については現場条件により異なりますので土質、勾配、流速等の条件に応じて設計上ご検討下さい。(H 13.5河川災害復旧護岸工法技術指針案参照)

◆規格諸元

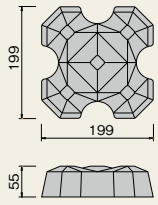
名　称	軽量タイプ(L・B・M)
規格(㎜)	199×199×55
ブロック個数(個／㎡)	25
開孔率(%)	30

◆製品図

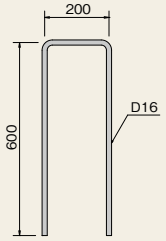
マット図



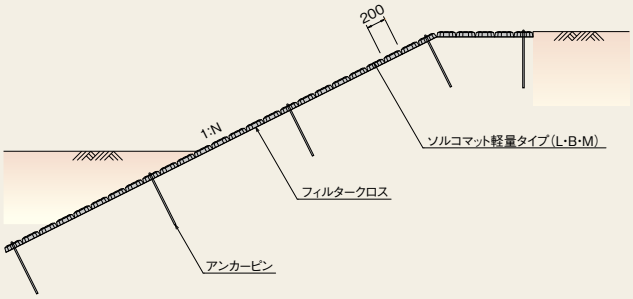
単体図



アンカーピン(U−600)



◆標準断面図



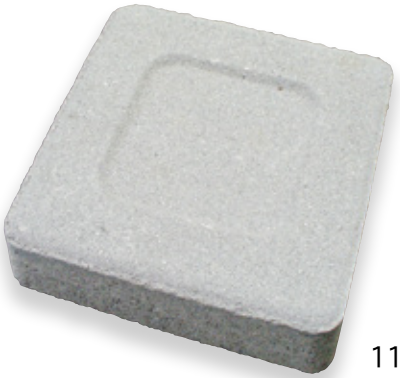
法勾配と必要アンカーピン本数(参考)

勾配(割)	必要アンカーピン本数(本／㎡)
1.5	0.7
1.8	0.6
2.0	0.5
3.0	0.3

(注) 3割よりゆるい勾配はブロックマットを連結する目的があるので0.3本／㎡として下さい。直ピンの場合は本数が2倍になります。

ノングラス（ソルコマット防草タイプ）

55 明度証明 NETiS 兵新技



110kg／㎡

標準のフィルタークロス（NS-1）の裏側に防草シート（スパンボンド不織布）を貼り付け、従来品より高い防草機能を付加させたブロックマットです。

◆特 長

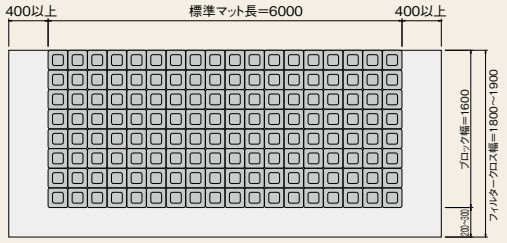
・コンクリートブロックとフィルタークロスの組合せによって地表面を保護します。
・地表面の水は、各ブロック間の隙間からフィルタークロスを通って万遍なく下の土壌に吸収されます。又一方、法面背後の水は、フィルタークロスとブロック間の隙間を通って地表部へ浸透し、しかも土壌はフィルタークロスの網目によって流出を防がれることにより、地中の内部水圧を減少し、法面の崩壊を防ぎます。
・現地の諸条件（景観、メンテナンス）により、植物が生息しては不都合な場所に適しています。
・1.6m×6.0mが標準となりますが、工場生産にて法面の長さに合わせたマットも製造可能で、機械力（クレーン）を用いて迅速に施工できます。また、マット敷設に特殊技能工は必要ありません。（約300㎡／日：現場諸条件により異なります。）
・水中、半水中での施工が可能です。（施工条件により異なります）
・必要数に応じてアンカーピンを打ち込みます。アンカーピンはマット敷設時及び敷設直後のマットの滑動防止となります。ピンの形状寸法並びに打設箇所については現場条件により異なりますので土質、勾配、流速等の条件に応じて設計上ご検討下さい。（河川災害復旧護岸工法技術指針案参照）

◆規格諸元

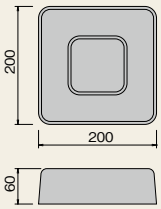
名　称	ノングラス
規格（㎜）	200×200×60
ブロック個数（個／㎡）	25
開孔率（%）	1未満

◆製品図

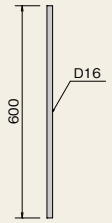
マット図



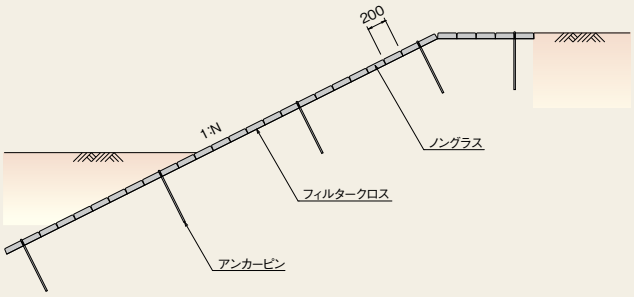
単体図



アンカーピン（D−600）



◆標準断面図



法勾配と必要アンカーピン本数（参考）

勾配（割）	必要アンカーピン本数（本／㎡）
1.5	0.7
1.8	0.6
2.0	0.5
3.0	0.3

（注）３割よりゆるい勾配はブロックマットを連結する目的があるので0.3本／㎡として下さい。直ピンの場合は本数が２倍になります。

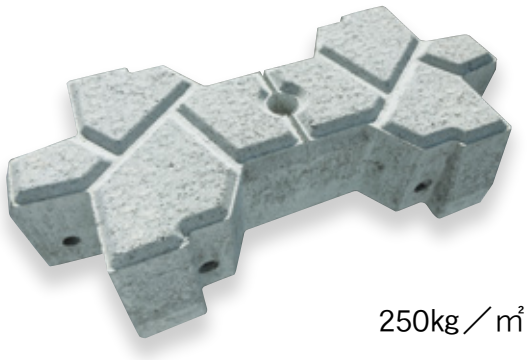
【施工約半年後】

【施工約１年後】

M・B・M(ミドルブロックマット)

(護性証第0162号)

55 明度証明 テク証明 兵新技 NETIS 水特値



250kg／㎡

ワイヤーでブロックを連結する大型ブロックマットで、護岸工としての機能を充分に発揮します。工期短縮によるコスト低減、緑化による多自然型護岸の創造が可能な環境保全型ブロックです。

◆特 長

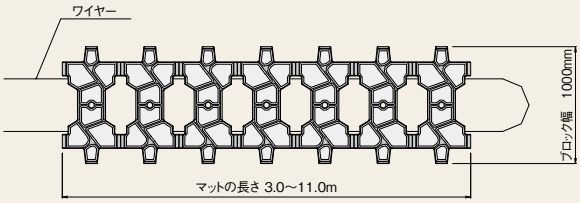
- J・B・M同様にクレーン施工により一括施工ができ工期の短縮につながります。
- 大型ブロック(2個／㎡)をワイヤーで連結したブロックマットで、施工性に優れています。
- 開口部に客土を施すことにより、十分な緑化が可能です。
- 開口部が大きく、小木などにも対応でき、生物生息空間も十分に提供します。
- 通水性に優れているので、雨水などの地下水への還元が容易です。
- 可とう性があり、地盤になじみます。
- 他現場への転用が可能です。(現場状況により異なります)

◆規格諸元

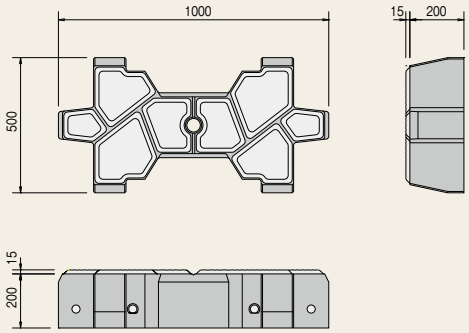
規格(㎜)	マット寸法(m)
1000×500×200	1.0×3.0～11.0×0.2

◆製品図

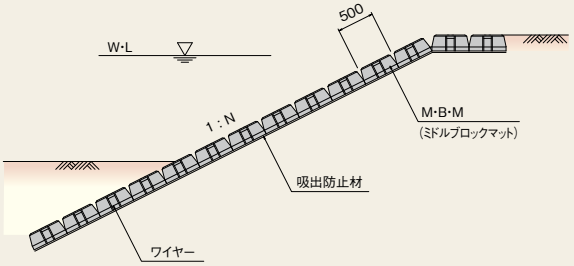
マット図



単体図

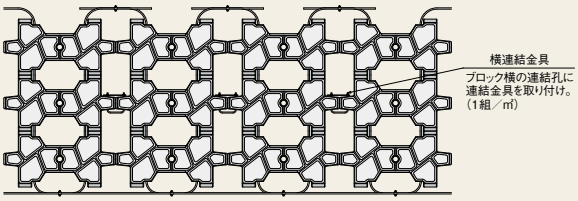


◆標準断面図



◆横方向連結略図

上端部:マット端のワイヤー余端部を左右のブロック端ワイヤーとクリップにて連結。



下端部:横連結用ワイヤーとマット連結用ワイヤーを通してクリップにて連結。

◆施工手順

専用吊り金具にてマットを敷設します。

マットの微調整を行います。

連結・ワイヤー処理を行います。

J・B・M(ジャンボブロックマット)

(護性証第0074号)

55 明度証明 テク証明 NETiS 岐自共 兵新技 静新技 水特値

350kg／㎡

ワイヤーでブロックを連結する大型ブロックマットで、護岸工としての機能を充分に発揮します。工期短縮によるコスト低減、緑化による多自然型護岸の創造が可能な環境保全型ブロックです。

◆特 長

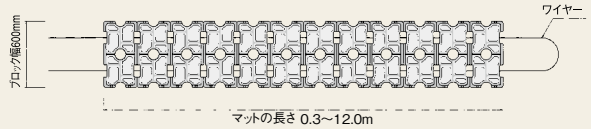
・クレーン施工により従来の工法に比べ作業の合理化ができ、工期の短縮による工事費の低減ができます。また、他現場への転用が可能で(施工条件により異なります)、コスト低減、省資源化に役立ちます。
・浸食防止に最適であり、様々な条件の下で使用していただけます。
・フレキシブルで地盤になじみます。
・水中施工も可能です。(吸出防止材を貼付けたタイプのみ)
・目地幅の調整により曲線部の施工が可能です。
・製品間の空げきによる通水性に優れているので、雨水などの地下水への還元が容易で、自然に植物が再生でき、周辺環境の保全を図ります。
・備蓄材として採用もされています。(岐阜県・長野県内にて)

◆規格諸元

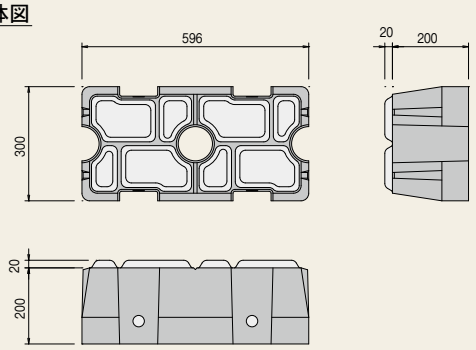
規格(㎜)	マット寸法(m)
596×300×200	0.6×0.3 ～ 12.0×0.2

◆製品図

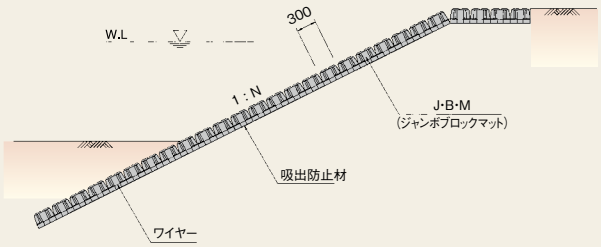
マット図



単体図

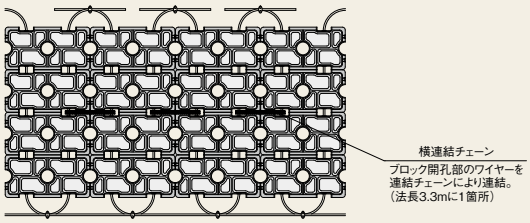


◆標準断面図



◆横方向連結略図

上端部:マット端のワイヤー余端部を左右のブロック端ワイヤーとクリップにて連結。



下端部:横連結用ワイヤーとマット連結用ワイヤーを通してクリップにて連結。

アコール

（護性証第0073号）

明度証明　テク証明　NETiS　岐自共　兵新技　水特値

全透水タイプ

半透水タイプ

水密タイプ

自然との調和を目的としたブロックで、従来の治水機能と共に、緑豊かな護岸を目指し、透水性コンクリートを活用した製品です。

◆特 長

・擬石の突出が130mmと大きいので充分な客土量が確保でき、植生に充分な環境を提供します。また、透水性コンクリートでできており、コンクリート内部の空隙が微生物の生息空間となり、生態系に配慮しています。

・自然石を意識した表面で、丸みのある形状となっており、立体感のある護岸面となります。また、階段タイプとの組み合わせが可能で、親水空間を提供できます。

・透水性コンクリートは充分な強度を有しています。必要設計重量に合わせて厚みを選択することが可能であり、また水密タイプもあるためあらゆる護岸に対応可能です。

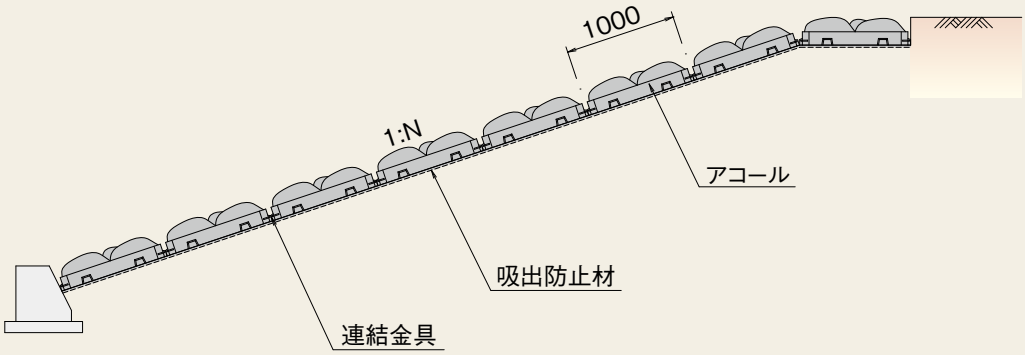
・1個／㎡であり、重機施工により施工の省力化が図れます。

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)			間詰量(㎥／100㎡)		連結金具(個／100㎡)(格子の場合)
		全透水タイプ	半透水タイプ	水密タイプ	製品目地部	擬石部	
H－250(t＝120)	950(450)×950×250	334(162)	366(178)	384(187)	1.32	7.0	122
H－280(t＝150)	950(450)×950×280	386(188)	427(207)	445(216)	1.67		
H－300(t＝170)	950(450)×950×300	422(205)	467(226)	485(235)	1.91		
H－330(t＝200)	950(450)×950×330	475(230)	529(256)	547(265)	2.23		
H－350(t＝220)	950(450)×950×350	511(247)	570(276)	588(285)	2.43		

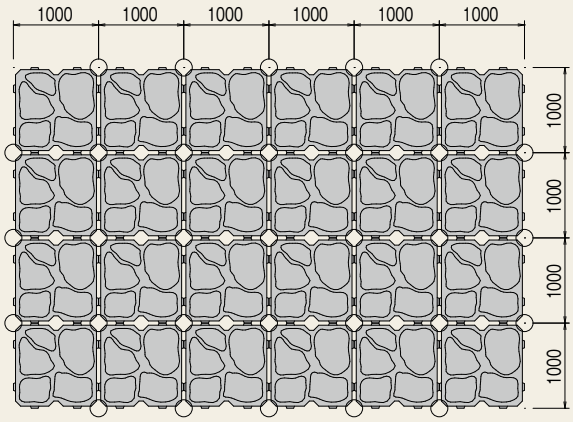
※規格･参考質量のカッコ内は半丁の場合の数値

◆標準断面図



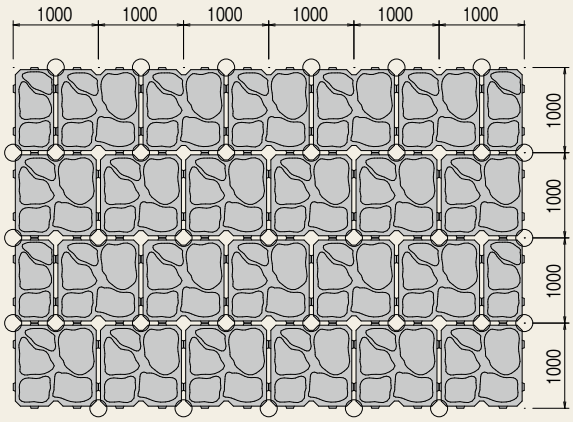
◆標準展開図

・格子



○：参考連結箇所

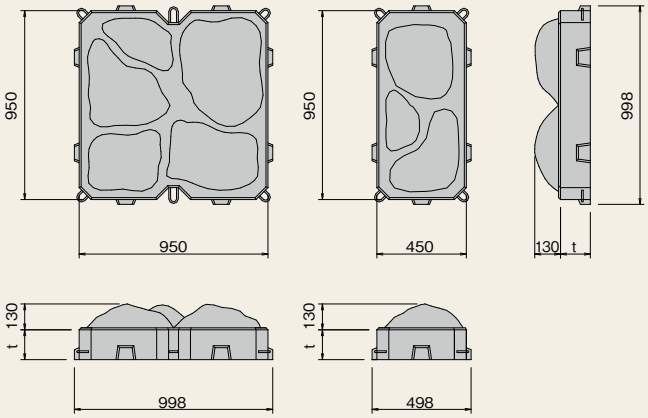
・千鳥

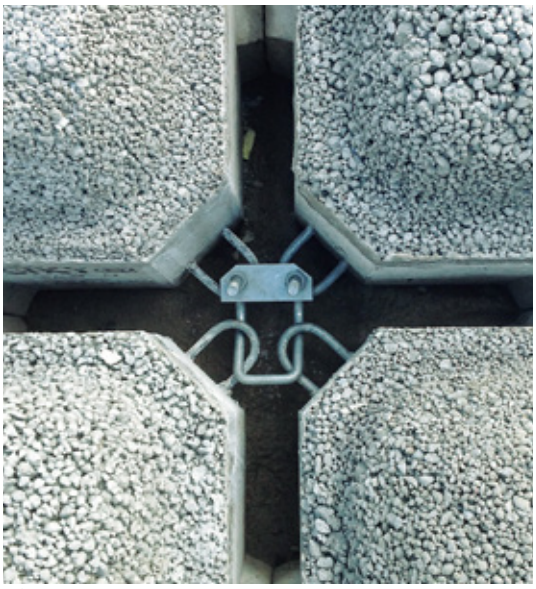


○：参考連結箇所

◆製品図

基本　　半丁





ブロック連結部

アコール(階段タイプ)

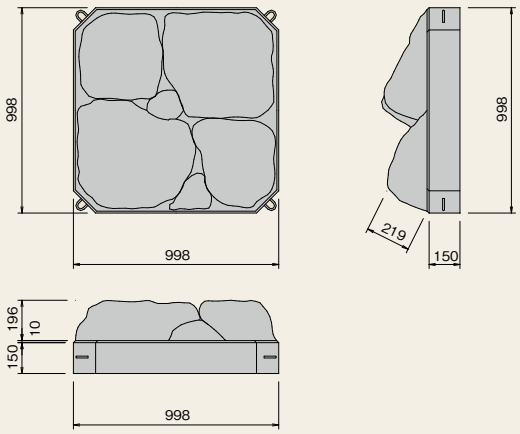
(護性証第0073号)

◆規格諸元

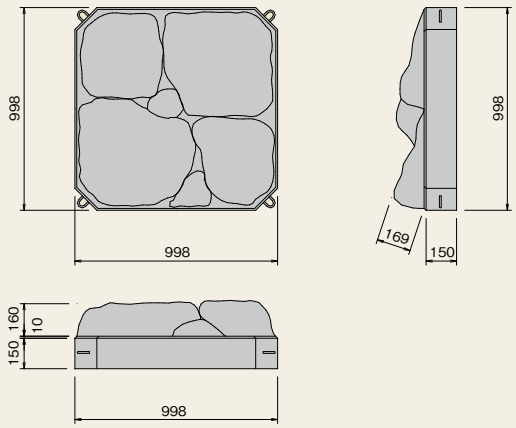
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
H－280　1.0割用	998×998×280	521
H－280　1.5割用	998×998×280	496
H－280　2.0割用	998×998×280	540
H－280　3.0割用	998×998×280	500

◆製品図

●H-280（1：2.0用）



●H-280（1：3.0用）



◆アコール施工事例

■全透水タイプ

■全透水タイプ

■半透水タイプ

■水密タイプ

◆アコール（階段タイプ）施工事例

■階段タイプ（3.0割用）

■階段タイプ（1.0割用）

くさなぎ

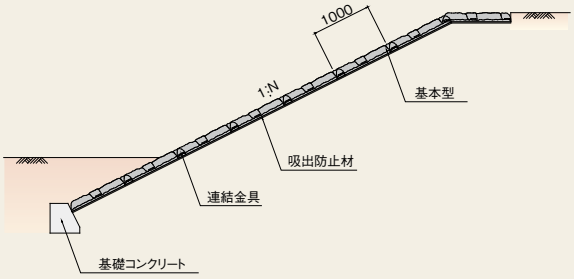
（護性証第0072号）

明度証明　テク証明　NETiS　岐自共　兵新技　水特値

◆特 長

・擬石を組み合わせた特異な形状のブロックで、自然石空張護岸を表現しています。
・表面に開口部を持つ1個／㎡の大型連節ブロックです。
・表面の開口部、製品の目地間からの植生が期待できます。
・客土を行うことでより自然に近い護岸を創造できます。
・ブロックの形状が工夫してあり施工後目地が通りません。
・表面の着色も可能です。
・t=155（250kg ／㎡）も製造できます。

◆標準断面図



◆規格諸元

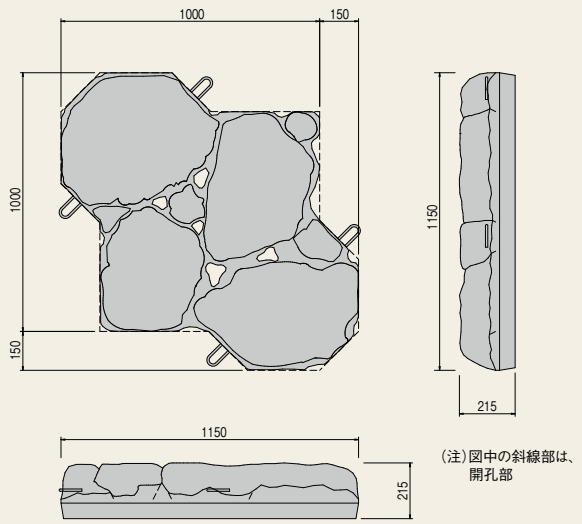
名　称	規　格（mm）	参考質量（kg/個）
基本A型	1000×1000×215	360以上
根石・天端B型	1000×1000×215	390以上
側石C型	1000×1000×215	395以上
隅石D型	1000×1000×215	430以上
隅石E型	1000×1000×215	430以上

（100㎡当り）

連結金具（個）	間詰量（㎥）
175	6.4

◆製品図

くさなぎ t =215/基本A型



（注）図中の斜線部は、開孔部

ブロック連結部

なぎさ

（護性証第0131号）

（100㎡当り）

連結金具（個）（格子の場合）	客土量（㎥）（凸部）	間詰量（㎥）（製品目地部）
122	8.1	1.7

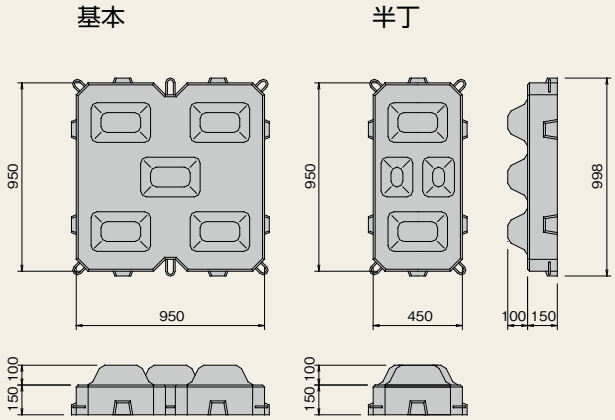
◆特 長

・ブロック表面の凸部が覆土のすべりだしを抑制します。
・製品目地間にコンクリートを打設することで水密性を確保することが可能です。
・根固めブロックとしても使用でき、必要重量に合わせて基盤部の厚みを変更することが可能です。
・法尻補強にも対応しています。

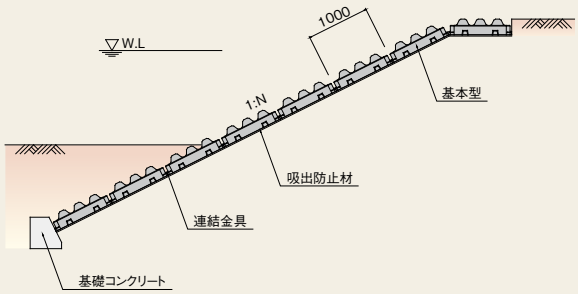
◆規格諸元

名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）
基本型	950×950×250	350
端部型	450×950×250	172

◆製品図

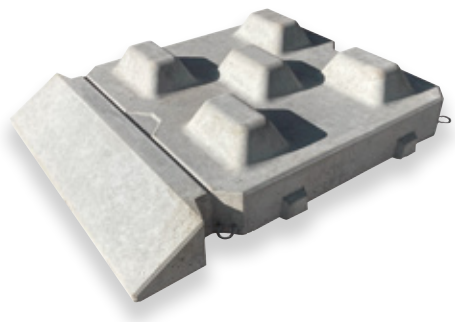


◆標準断面図

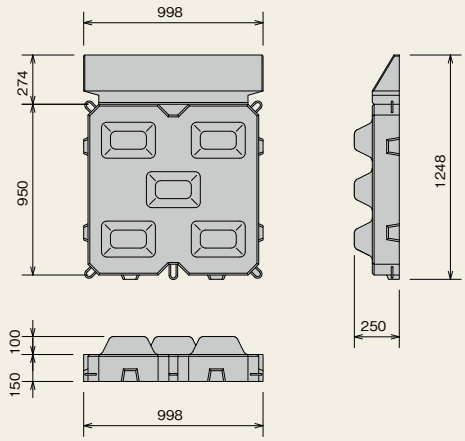


◆危機管理ハード対策（河川堤防における越流破壊対策「法尻補強」）実績

◆なぎさ斜め小口



◆製品図



◆関連資材

■ＩＫベース　KR型・Ｋ型（法尻補強対応製品）

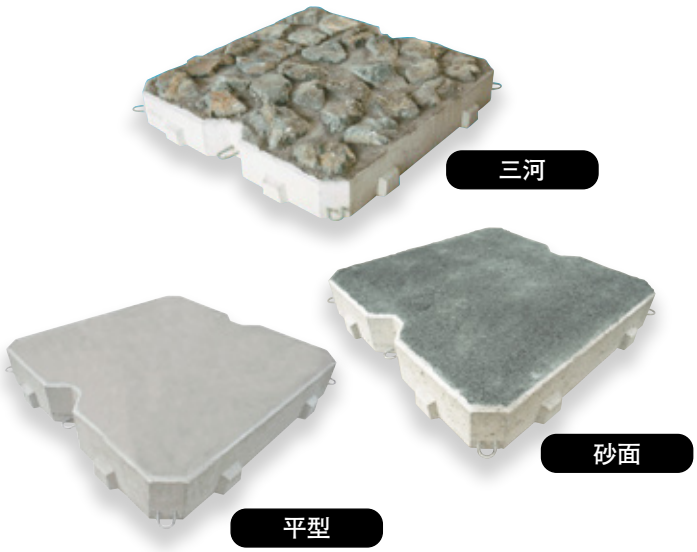
KR型

K型

※詳細はP89参照

タートロック

明度証明 NETiS



■砂面

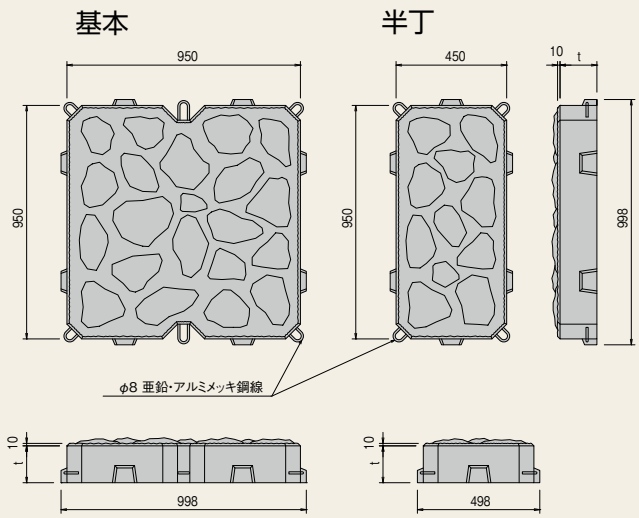
◆特 長

・自然石を埋め込んだ大型法張ブロックで、控え厚を設計重量に合わせて任意に選択することができます。
・1個／㎡の製品であるため、施工性に優れています。
・自然石、砂を選ぶことができるため、周辺環境に合わせた護岸の構築が可能となります。

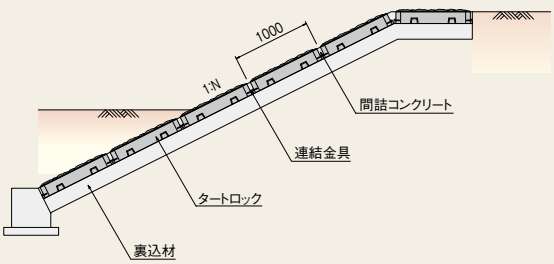
◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	間詰量(㎥／㎡)
基本 t=120	950×950×120	245	0.013
半丁 t=120	450×950×120	117	
基本 t=150	950×950×150	306	0.016
半丁 t=150	450×950×150	146	
基本 t=170	950×950×170	347	0.019
半丁 t=170	450×950×170	165	
基本 t=200	950×950×200	408	0.021
半丁 t=200	450×950×200	194	
植栽型 基本 t=200	950×950×200	350以上	0.021

◆製品図



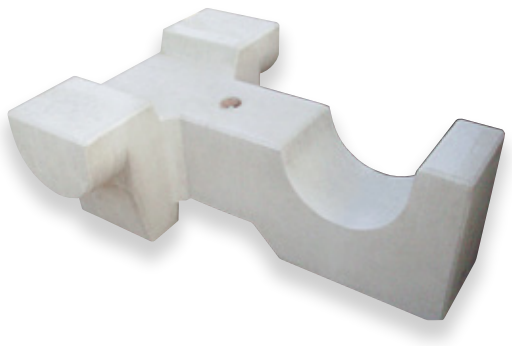
◆標準断面図



カメレオン

（護性証第0094号）

明度証明　AICLE　NETiS　岐自共　水特値

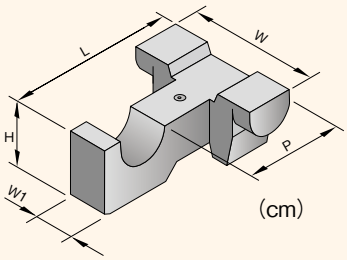


◆特 長

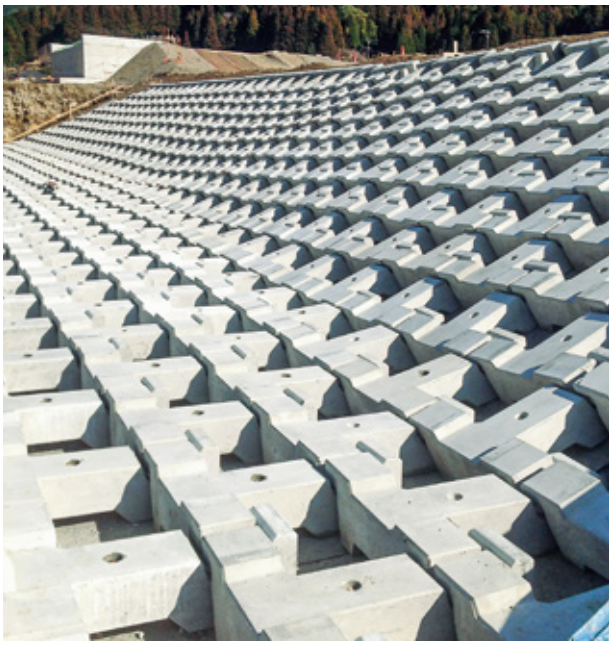
・独自のオーバーラップヒンヂ構造によるスクラム効果は、強いかみ合わせで耐久性に優れた護岸になります。
・ブロックのヒンヂ結合面が円型になっているため、連結した資材は大地の曲面にしなやかになじみます。地盤変形に対しても柔軟性があります。
・連結金具が不要。ブロックのヒンヂ部をオーバーラップしながら据付する簡単な構造です。吊り金具の着脱も容易で施工性に優れています。
・ブロックの空隙に現場発生土を詰めることにより、従来の植生が繁茂し、植物遷移を阻害せず自然本来の姿である水辺空間が再生されます。
・水中施工が可能です。

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
T-50	1280×1000×500	485
T-35	1150×1000×350	280
T-25	1100×1000×250	168



	単位	T-50	T-35	T-25
L	cm	128	115	110
H	cm	50	35	25
W	cm	100	100	100
W1	cm	30	30	30
P	cm	76	76	76
体積	m³	0.211	0.122	0.073
重量	kg	485	280	168



連節ブロック（平型）

55 明度証明 テク証明

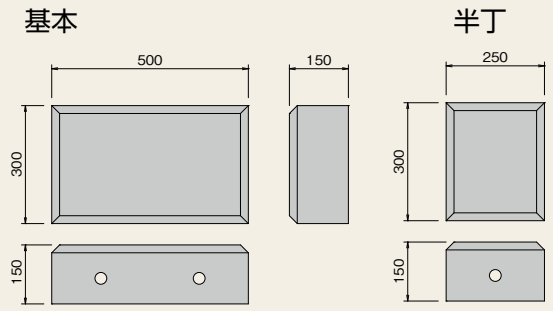
◆特 長

・一般的な連節ブロックを即時脱型方式によって製造したブロックです。
・最もポピュラーな連節ブロック寸法であるため、安定供給・品質の均一化が見込めます。
・流し込みで製造したタイプの連節ブロックに比べ低い明度となります。
・一般的な連節ブロックに比べハレーションも少なく落ち着いた景観となります。
・施工方法は、従来の連節ブロックと同様で特別な専門工を必要としません。
・通常の連節ブロックに比べ経年変化による汚れが目立ちにくいです。

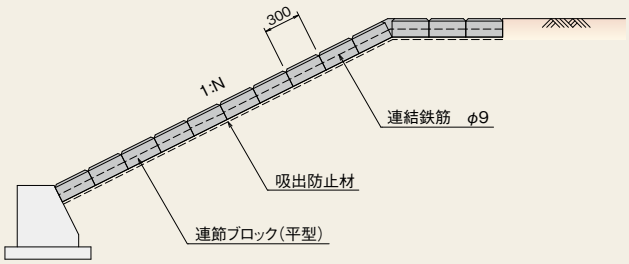
◆規格諸元

名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）
基本	500×300×150	50.0
半丁	250×300×150	24.9

◆製品図



◆標準断面図



連節ブロック平型

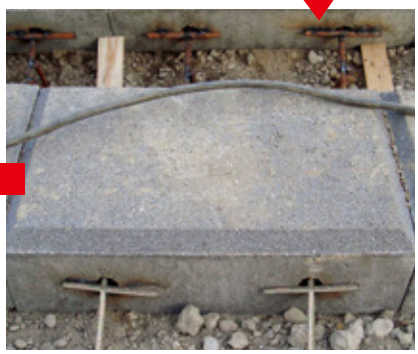
一般的な連節ブロック

◆施工手順

ブロック仮置き

ブロックの据付

ブロックの位置調整



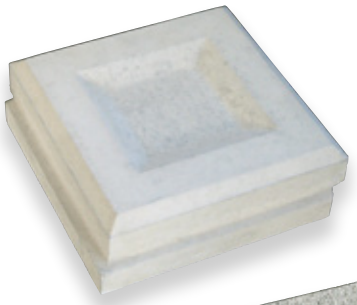
鉄筋溶接

ダメ処理

施工完了

張りブロック D型

明度証明　テク証明



透水タイプ

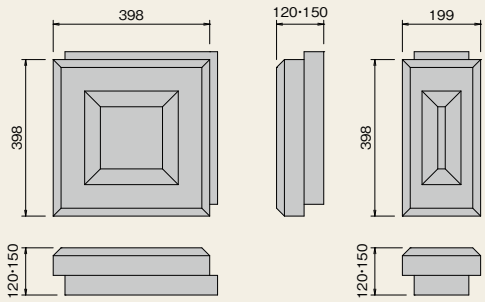
◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
400×120 基本	398×398×120	40.2
400×120 半丁	199×398×120	19.6
400×120 基本(透水)	398×398×120	35.0
400×120 半丁(透水)	199×398×120	17.0
400×150 基本	398×398×150	50.9
400×150 半丁	199×398×150	24.2
400×150 基本(透水)	398×398×150	44.2
400×150 半丁(透水)	199×398×150	21.0
500×120 基本	498×498×120	62.3
500×120 半丁	249×498×120	29.0
500×120 基本(透水)	498×498×120	54.2
500×120 半丁(透水)	249×498×120	25.2

◆製品図

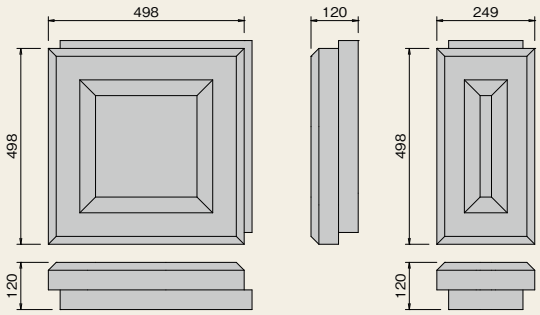
400×120･150

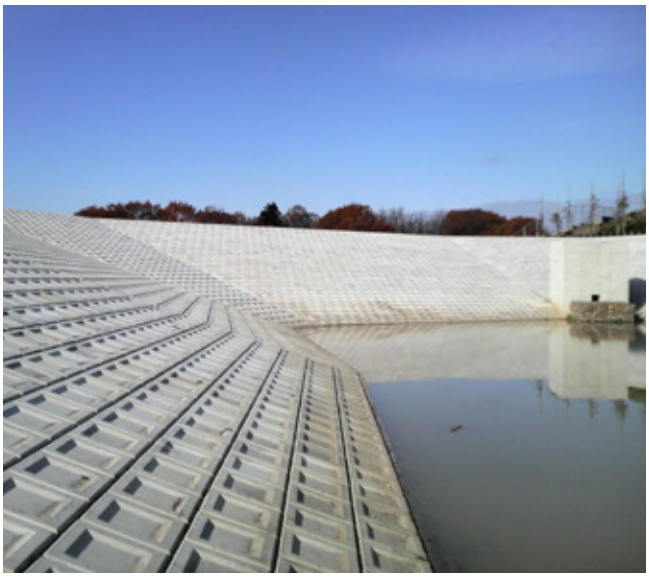
基本　　半丁



500×120

基本　　半丁





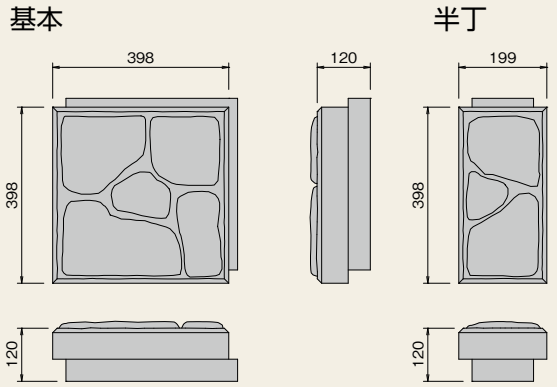
張りブロック 擬石型

明度証明　テク証明

◆規格諸元

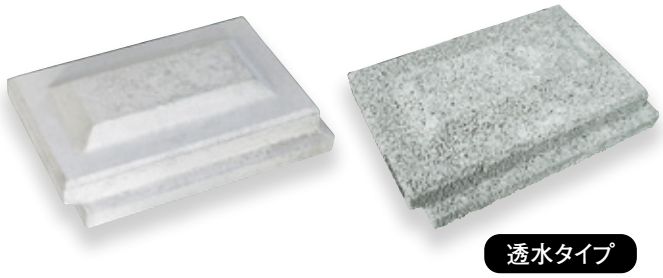
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本	398×398×120	42.6
半丁	199×398×120	18.8
基本(透水)	398×398×120	36.6
半丁(透水)	199×398×120	16.4

◆製品図



張りブロック G型

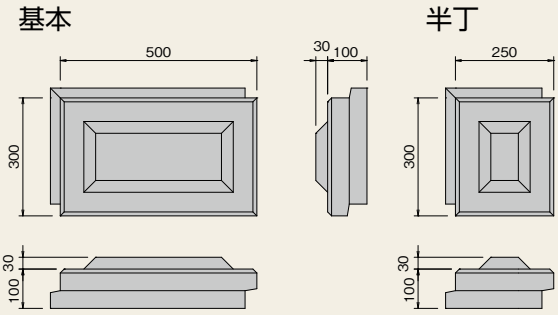
明度証明



◆規格諸元

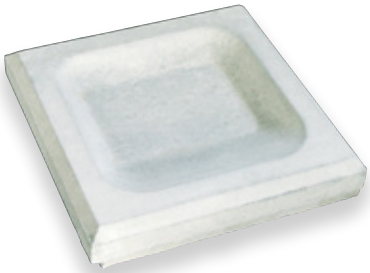
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本	500×300×100	36.0
半丁	250×300×100	16.8
基本(透水)	500×300×100	32.0
半丁(透水)	250×300×100	15.0

◆製品図



張りブロック J型

明度証明　テク証明　静新技　AICLE

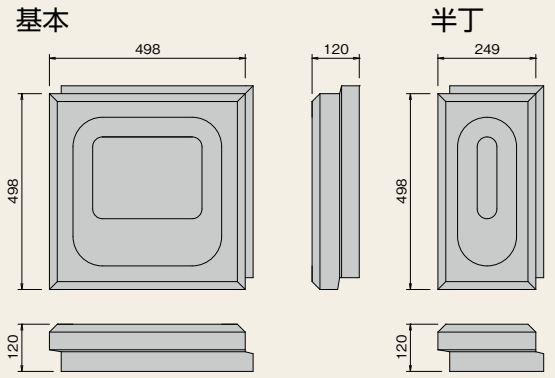


透水タイプ

◆規格諸元

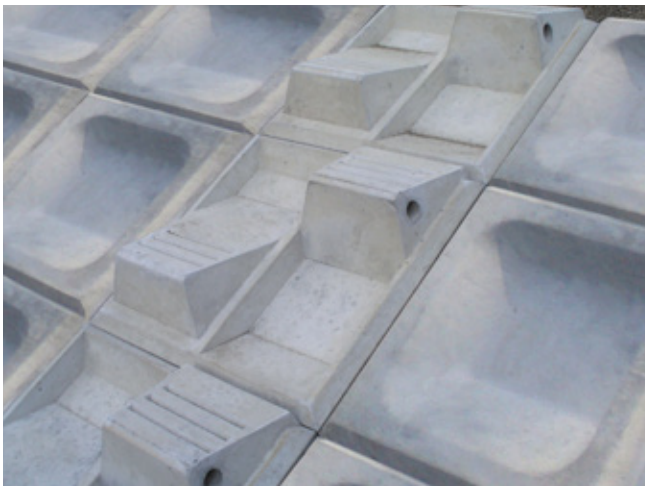
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本	498×498×120	55.5
半丁	249×498×120	29.1
基本(透水)	498×498×120	48.2
半丁(透水)	249×498×120	25.4

◆製品図



張りブロック J型（階段タイプ）

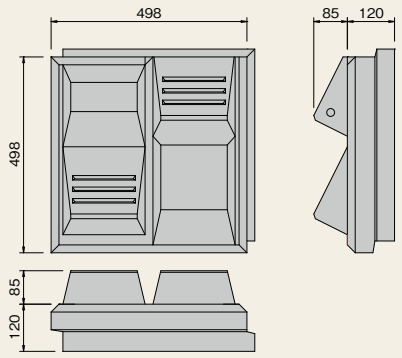
静新技　AICLE



◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
J型500×120　階段タイプ	498×498×120(209)	67.3

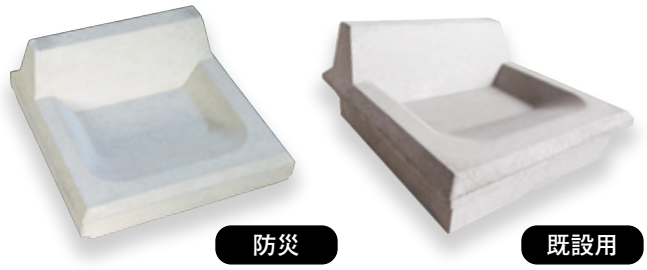
◆製品図



◆特 長

・ブロック表面にステップを設け昇降できるようにした階段用ブロックです。

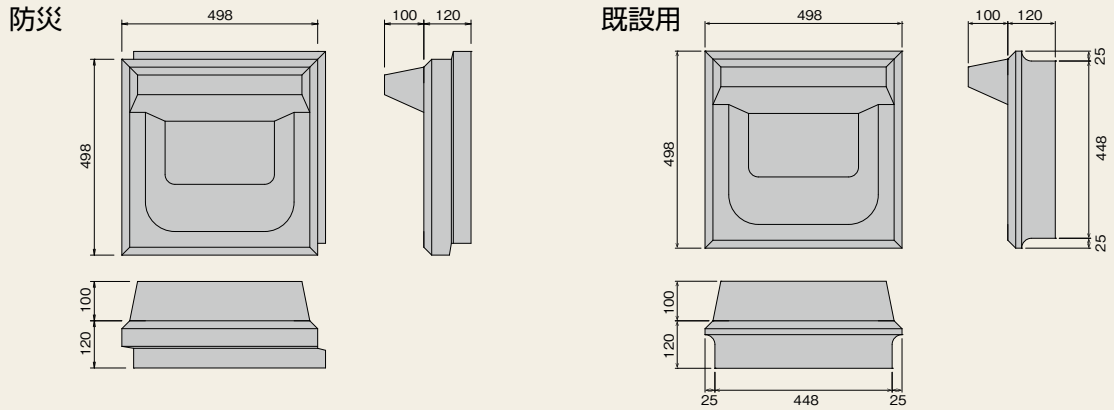
張りブロック J型（防災タイプ）



◆規格諸元

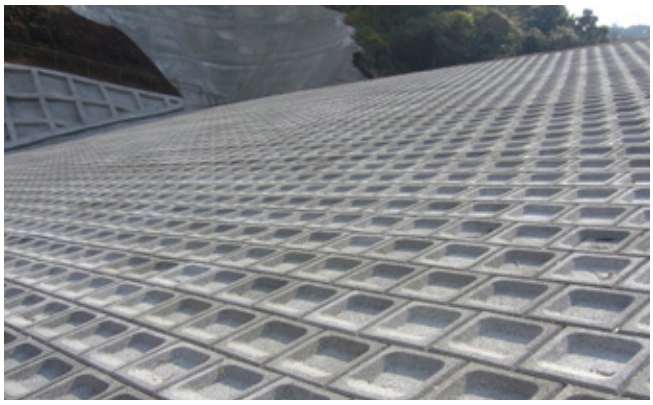
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
J 型500×120　防災タイプ	498×498×120(220)	66.2
J 型500×120　防災タイプ(既設用)	498×498×120(220)	57.2

◆製品図



◆特 長

・調整池等の中に滑落した場合に昇ることができるように突起を設けた防災用ブロックです。
・既設箇所の張り替え改修での使用にも対応した製品(既設用)もご用意できます。

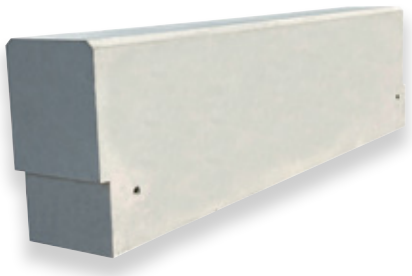


◆関連資材

■IKベース（張りタイプ）

※詳細はP88参照

■IK小口止ブロック（緩勾配）



※詳細はP93参照

擬石大型張りブロック

明度証明　テク証明

プレーンタイプ

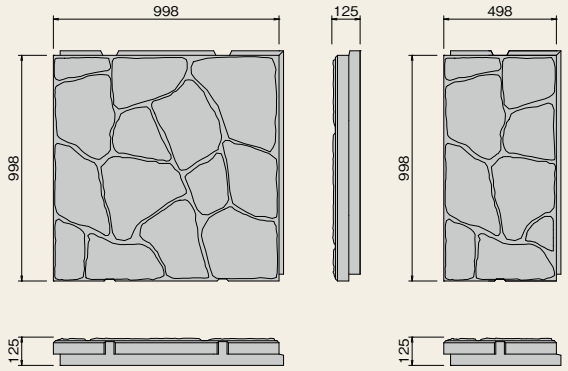
透水タイプ

◆特 長

・表面に擬石模様を施した大型張りブロックです。
・1個／㎡の大型張りブロックで重機施工により省力化が図れます。
・表面の擬石模様によって無機質な造形ではなくより自然に近い景観となります。
・ポーラスタイプは、明度の低い護岸デザインができます。
・かみ合わせによる空張りブロックで熟練工を必要とせず施工が容易です。
・十分な品質管理を行っており、高品質な製品を安定して提供できます。
・ポーラスコンクリート・寒冷地仕様による製造が可能です。

◆製品図

基本　　半丁



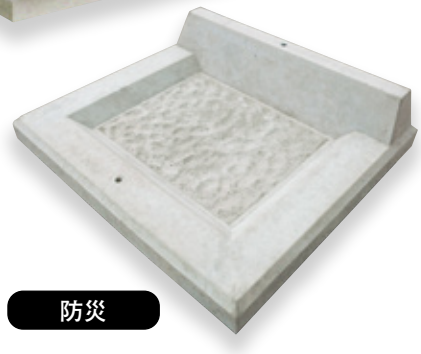
◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本	998×998×125	250
半丁	498×998×125	125
基本(透水)	998×998×125	218
半丁(透水)	498×998×125	109

大型張りブロック B型

テク証明

基本



防災

◆特 長

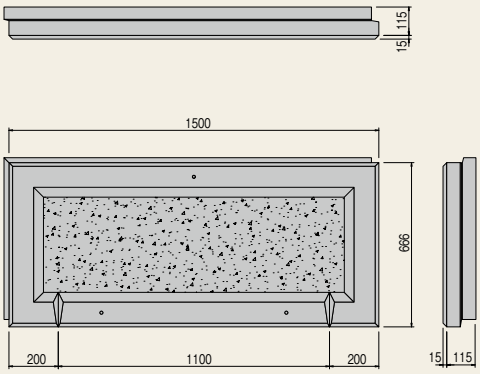
・表面に適度な粗度をもち、消波効果が期待できます。
・表面が額縁になっており、規則正しい模様の配列が人工的な空間に調和します。
・1個／㎡の大型ブロックで、重機施工により施工の省力化が図れます。

◆規格諸元

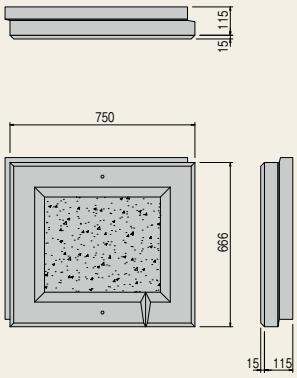
名　　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本	1500×666×130	235
半丁	750×666×130	117.5
防災	750×666×130(230)	136

◆製品図

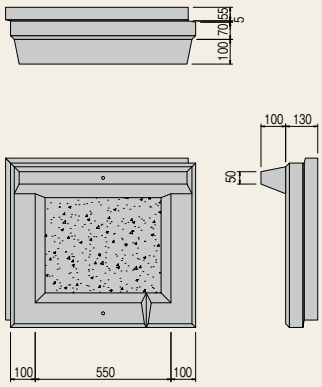
基本



半丁

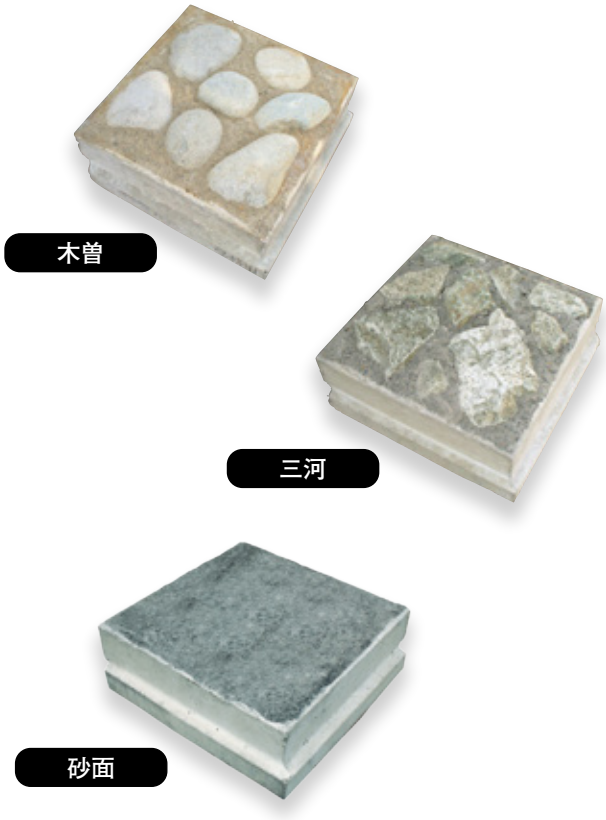


防災



ナチュロック張りブロック

明度証明　テク証明



◆特 長

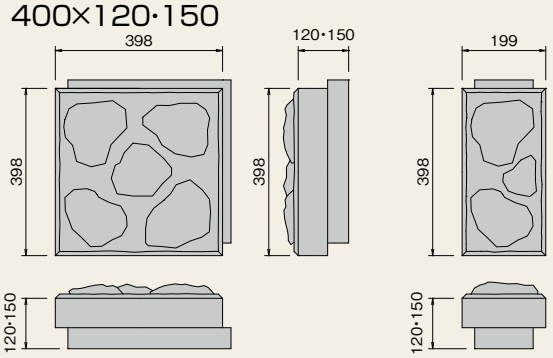
・施工後にコンクリート面が表面に現れず、景観に配慮した張りブロックです。
・周辺環境に合わせて、砂と埋め込み石を変えて製造することが可能です。
・敷設は製品をかみ合わせて千鳥状に並べる作業となり、特別な専門工を必要としません。

◆規格諸元

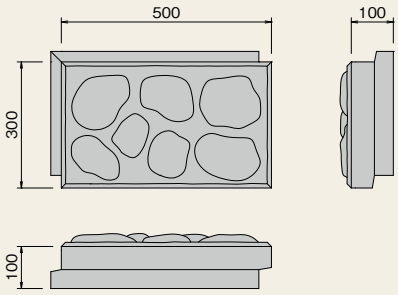
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本 500×300×100	500×300×100	34.4
半丁	248×300×100	15.9
基本 500×120	498×498×120	67.3
半丁	249×498×120	32.2
基本 400×120	398×398×120	42.8
半丁	199×398×120	18.9
基本 400×150	398×398×150	53.4
半丁	199×398×150	23.5

◆製品図

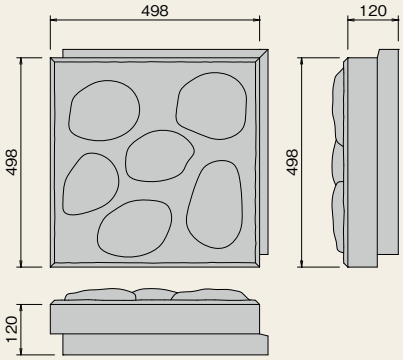
400×120･150



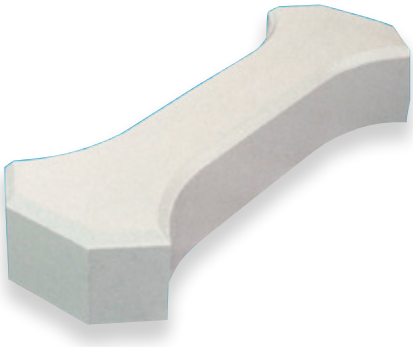
500×300×100



500×120



法枠ブロック



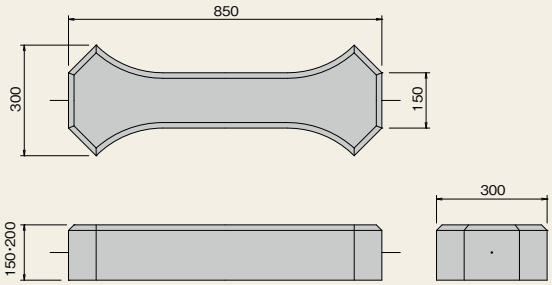
◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
基本／A－15	150×150×850	52.7
役物／B－15	150×150×850	48.1
基本／A－20	150×200×850	70.2
役物／B－20	150×200×850	64.2

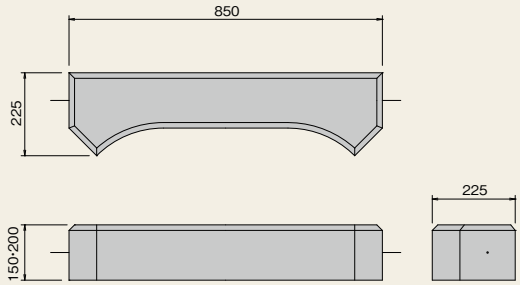
名　称	充填モルタル量（㎥／1ケ所当たり）
H＝150	0.0034
H＝200	0.0045

◆製品図

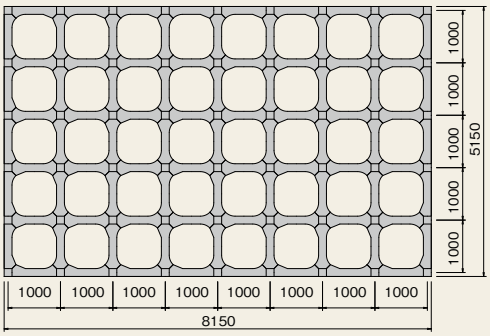
基本／A

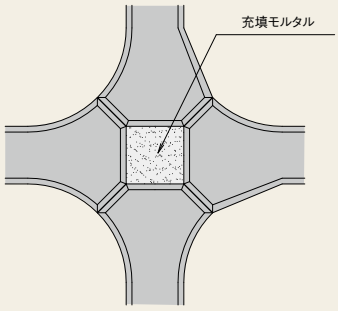


役物／B



◆参考割付図



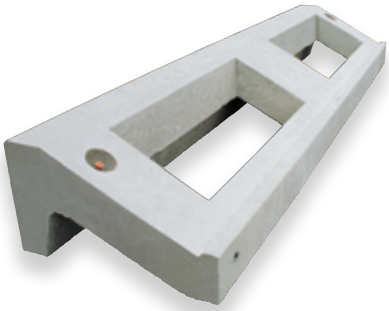


関連資材
Related materials

IKベース …… 84
Iブロック用基礎ブロック …… 87
ふる里用基礎ブロック …… 87
IKベース（張りタイプ） …… 88
IKベースKR・K型 …… 89
ベースブロック・保護工ブロック …… 90
IK小口止ブロック …… 92
IK小口止ブロック（緩勾配） …… 93
スリット小口 …… 94
防災積ブロック（管理者簡易階段兼用）… 95
階段ブロック …… 96
スロープステッパー …… 97
みち草 …… 98
カブサル（洗い出しタイプ・擬石タイプ） 100
エコロアラタ …… 102
トランシェルター …… 102
飛石ブロック …… 103
飛石ブロック（クラナガセ） …… 103

IKベース

NETiS　兵新技　静新技



三川50型用

◆特 長

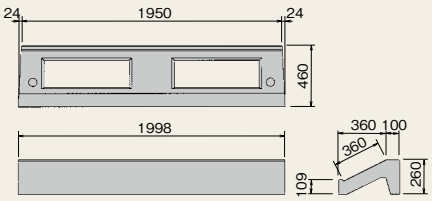
・土木構造物標準設計に合わせ、350・450・500・550のタイプがあります。
・中詰コンクリートにより地盤になじみ一体化します。
・ブロック背面を連結プレートで連結することで一体性が増します。
・根石の位置決めを容易にするため、後部に突起を設けてあります。
・ブロック重量が、220 ～ 380kgと軽量で、小型重機での施工が可能です。
・型枠の組立、解体が不必要で熟練工を必要とせず工期短縮できます。
・プレキャスト製品のため形状が安定しており、根石ブロックの据付が容易です。
・型枠が不要で、木材等の廃棄物を出しません。

◆規格諸元

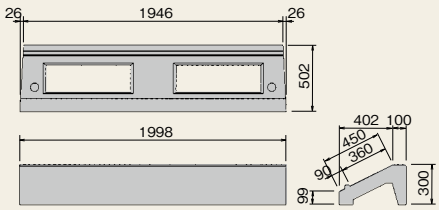
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	胴込材料(㎥／個)
350型	260×460×1998	220	0.077
450型	300×502×1998	271	0.104
500型	350×547×1998	318	0.137
550型	400×592×1998	381	0.186
砂防用500型	524×747× 998	357	0.187
砂防用550型	546×792× 998	381	0.207
350型　1割用	350×437×1998	331	0.078
三川50型用	400×592×1998	364	0.186

◆製品図

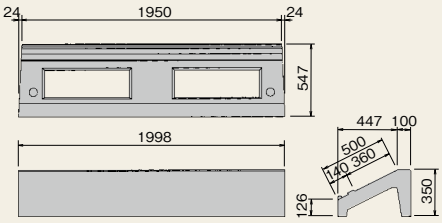
350型
5分用



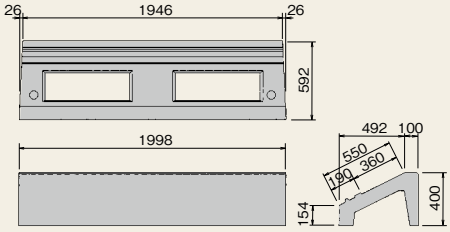
450型
5分用



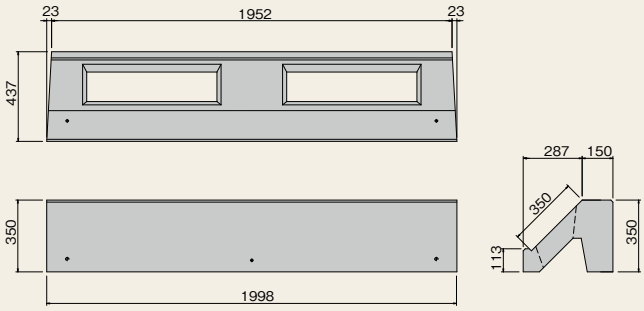
500型
5分用



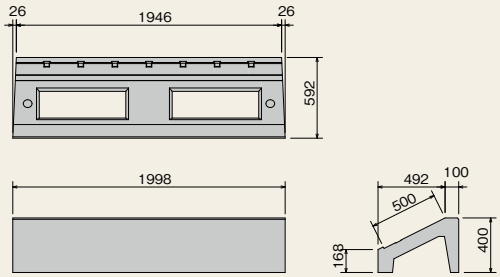
550型
5分用



350型
1割用



三川50型用



◆施工手順

基礎材の設置

ブロックの据付

ブロックの位置調整

コンクリート投入

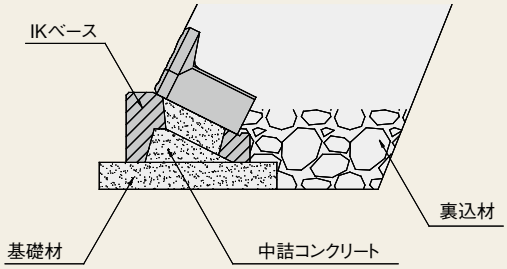
コンクリート表面仕上げ

施工完了

1 基礎材の設置	ブロックを据付するため、基礎材を投入し締固めます。
2 ブロックの据付	所定の吊り金具を用いてブロックを重機にて吊り上げ据付けます。
3 ブロックの位置調整・連結	必要に応じてブロック背面を連結プレートにて連結します。
4 コンクリート投入	ベース中詰部にコンクリートを打設、締固めを行います。
5 コンクリート表面仕上げ	コンクリート打設面にコテをかけ仕上げます。
6 養生	コンクリート表面仕上げ後、養生シートをかけ養生します。
7 施工完了	養生シートを取り外し施工完了です。

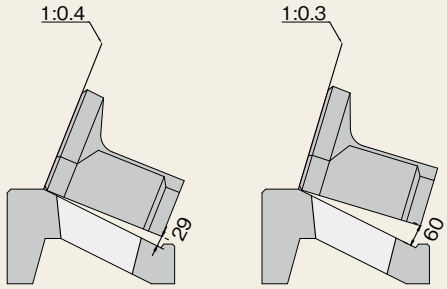
◆連結プレート詳細写真

◆標準断面図



◆根石据付状況

◆3分又は4分勾配の場合



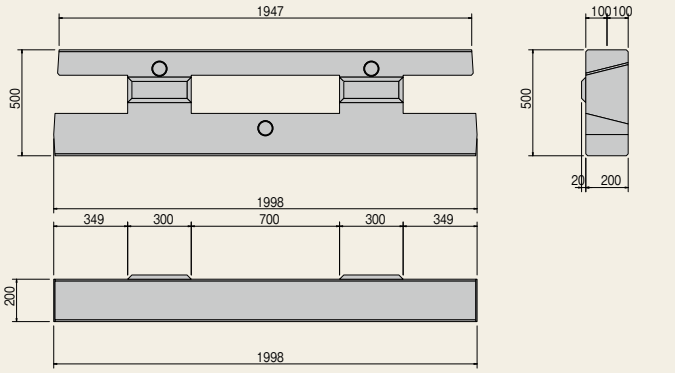
■IKベース

I ブロック用基礎ブロック

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	中詰量(㎥／個)
基本	200×500×1998	300	0.070

◆製品図



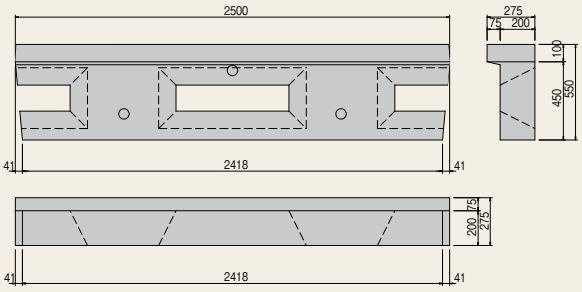
ふる里用基礎ブロック

◆規格諸元

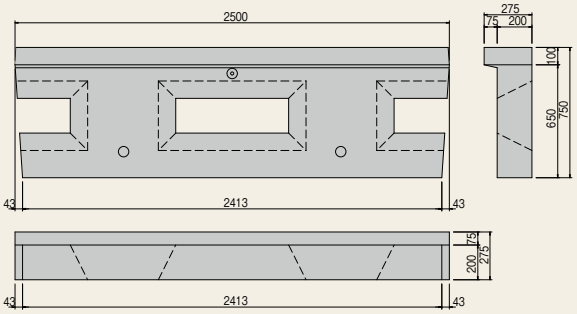
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)	中詰量(㎥／個)
35型 浅目地用 基本	275×550×2500	501	0.0775
35型 浅目地用 端部	275×550×1250	248	0.0398
50型 浅目地用 基本	275×750×2500	693	0.0943
50型 浅目地用 端部	275×750×1250	342	0.0490

◆製品図

35型　浅目地用



50型　浅目地用



IKベース(張りタイプ)

◆特 長

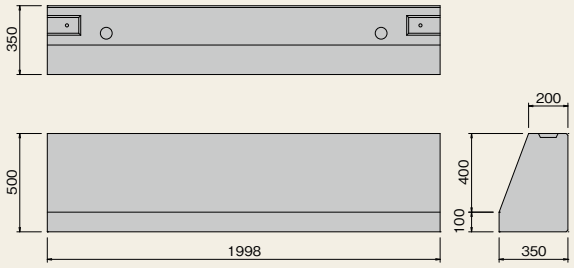
- 1:1.5 ～1:2.5勾配に対応できます。
- ブロック上面を連結プレートで連結することで一体性が増します。
- ブロック重量が軽量で、小型重機での施工が可能です。
- 型枠の組立、解体が不要で熟練工を必要とせず工期短縮できます。
- プレキャスト製品のため形状が安定しており、据付が容易です。
- コンクリートの打設手間が省け工期短縮につながります。

◆規格諸元

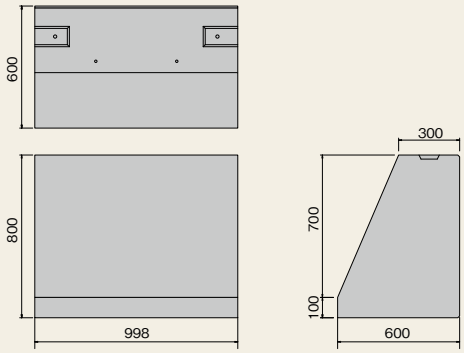
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
H=500	500×350×1998	664
H=800	800×600×998	859

◆製品図

H=500



H=800



◆施工手順

基礎材の設置

ブロックの据え付け

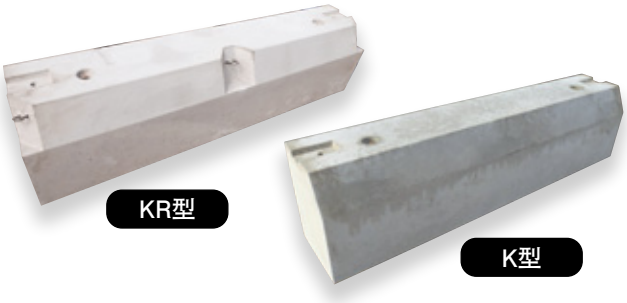
ブロックの位置調整

連結プレート設置

連結部モルタル仕上げ

施工完了

IKベースKR型・K型



◆特 長

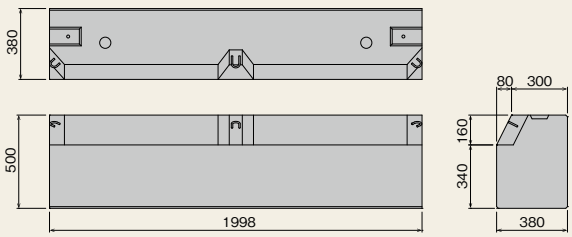
・危機管理型ハード対策「のり尻の補強」に対応した基礎ブロックです。
・KR型は、「のり尻の補強」対応製品のなぎさとの連結ができ、一体性を持たせることが可能です。
・型枠の組立、解体が不要でコンクリートの打設手間も省くことができるため、工期短縮ができます。

◆規格諸元

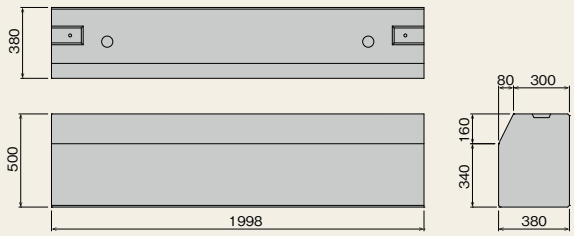
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
IKベースKR型	380×500×1998	816
IKベースK型	380×500×1998	823

◆製品図

KR型



K型



ベースブロック・保護工ブロック

ベースブロック（標準タイプ）

ベースブロック（目地用壁付きタイプ）

保護工ブロック

◆特 長

・工期の短縮が可能です。（型枠の組立・解体が不要で、据付け後すぐに埋め戻し等の作業が可能です。）
・省力化が可能です。（機械作業による驚異的スピードの据付けができ、型枠工等の熟練工の作業員が不要です。）
・省資源ができます。（型枠の木材等が不要です。）
・製品を敷設した後、中詰コンクリート打設を行うことにより、護岸基礎工の構築が図れる画期的な製品です。適用場所・現場条件に応じて、製品規格を選択することができ、スムーズな施工及び安全な作業環境の提供を実現し、有用な技術【設計比較対象技術】として評価され、平成21年度　準推奨技術（新技術活用システム会議（国土交通省））に選定されました。
＊ベースブロックは、丸栄コンクリート工業株式会社の開発製品です。

◆規格諸元

ベースブロック

呼　称		寸　法　仕　様　(mm)										標準タイプ＊		壁付タイプ＊（通常区間用）		壁付タイプ＊（矢板区間用）	
L	タイプ	a	b	c	D1	D2	E	F	G	J	K						
5.0m	A	1000	1000	670	80	50	150	150	700	200	400	kg	2670	kg	2760	kg	2730
												m³	3.663	m³	3.625	m³	3.639
	B	800	800	480	70	50	150	150	500	200	400	kg	1990	kg	2040	kg	2000
												m³	2.154	m³	2.133	m³	2.150
	C	700	700	380	70	50	150	150	400	200	400	kg	1740	kg	1770	kg	1740
												m³	1.509	m³	1.495	m³	1.509

＊上段：参考質量（kg）　下段：中詰コンクリート量（m³）
＊注1　L=2.5mもご用意できます。
＊注2　Dタイプもご用意できます。

保護工ブロック

呼　称		寸法仕様（mm）		参考質量（kg）
L	タイプ	a	b	
5.0m	A	300	700	2410
	B	200	500	1142

■ベースブロック据付後

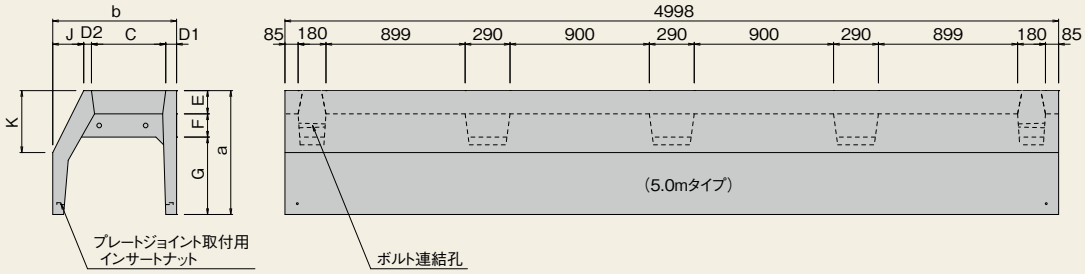
■ベースブロック中詰コンクリート打設後

■保護工ブロック据付後

◆製品図

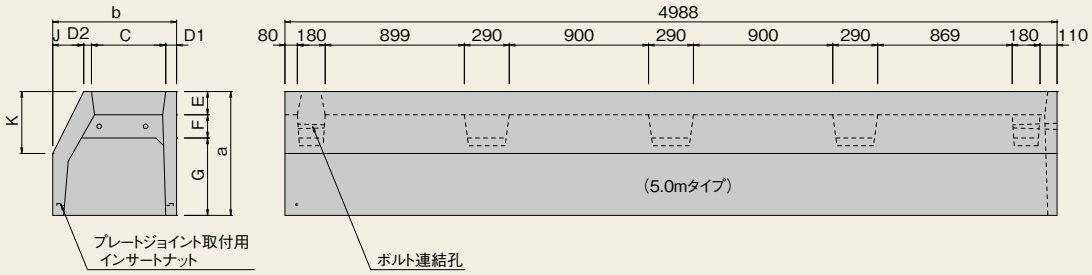
ベースブロック

●標準タイプ（A～Cタイプ）

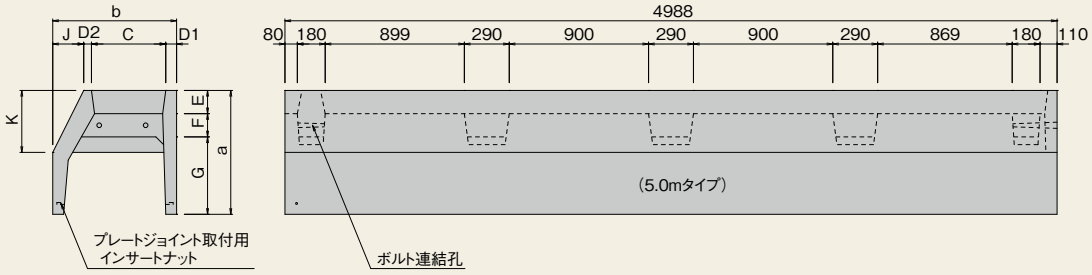


●目地用壁付きタイプ（A～Cタイプ）

～通常区間用～

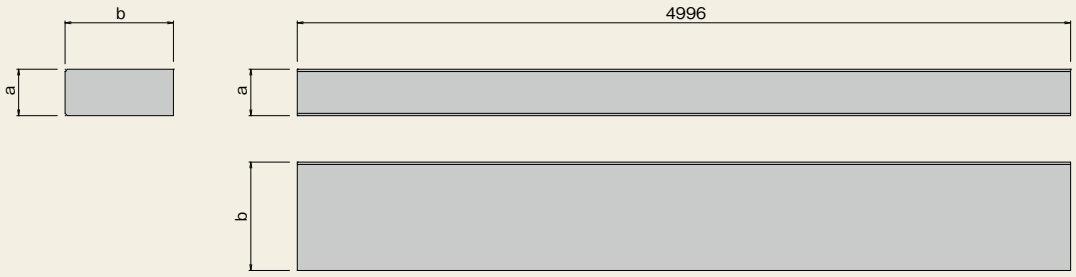


～矢板区間用～（Bタイプ）

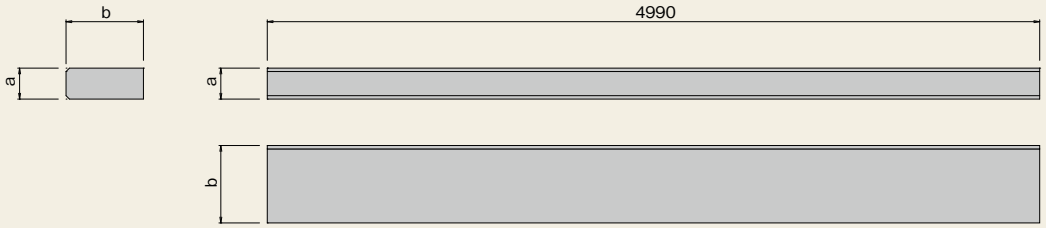


保護工ブロック

●Aタイプ

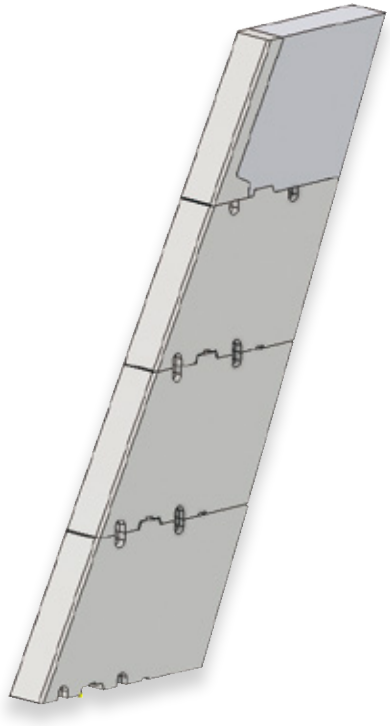


●Bタイプ



IK小口止ブロック

明度証明　テク証明



◆特 長

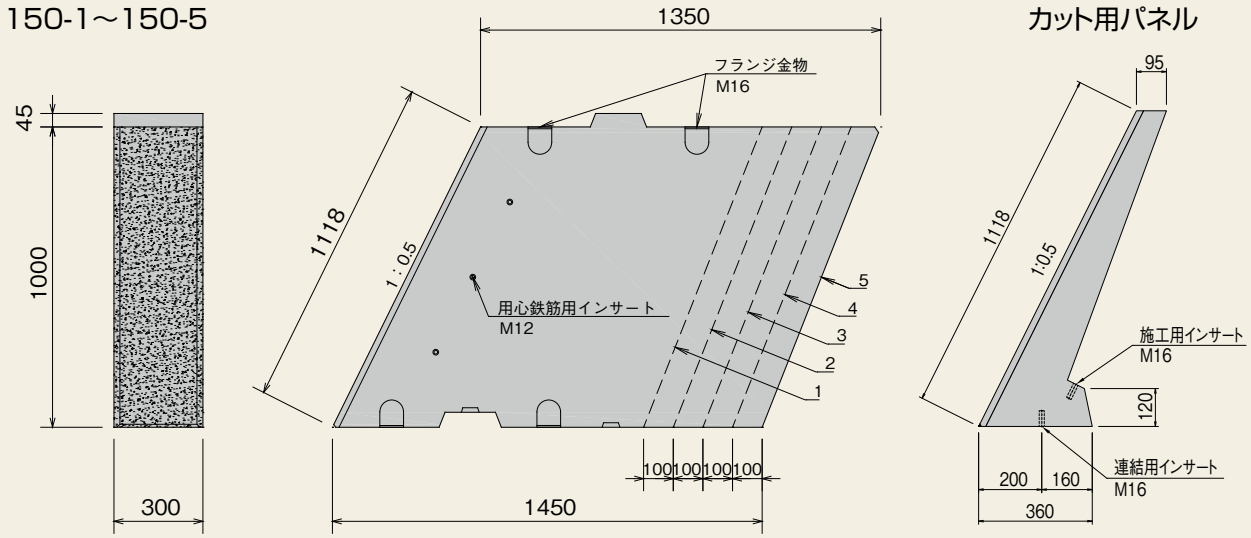
・高さに合わせて経済的な幅ブロックから積み上げることができます
・ブロック高さは安定しやすい1.0mとしています。
・5分勾配用のブロックです。(背面は4分勾配となっています。)
・初期から立ち上げることができるため、現場打コンクリートが不要です。
・天端で高さ調整が行えます。
（カットパネルを準備、背面は現場打になります）
・ブロック表面は洗い出し加工をしています。
・ブロック間の連結はボルト連結のため、作業が容易です。
（連結後は間詰コンクリートで埋めます。）
・ブロック側面にはインサートを3箇所配置しています。
（アンカーボルトでブロック積の胴込コンクリートと絡める等の使用ができます。）

◆規格諸元

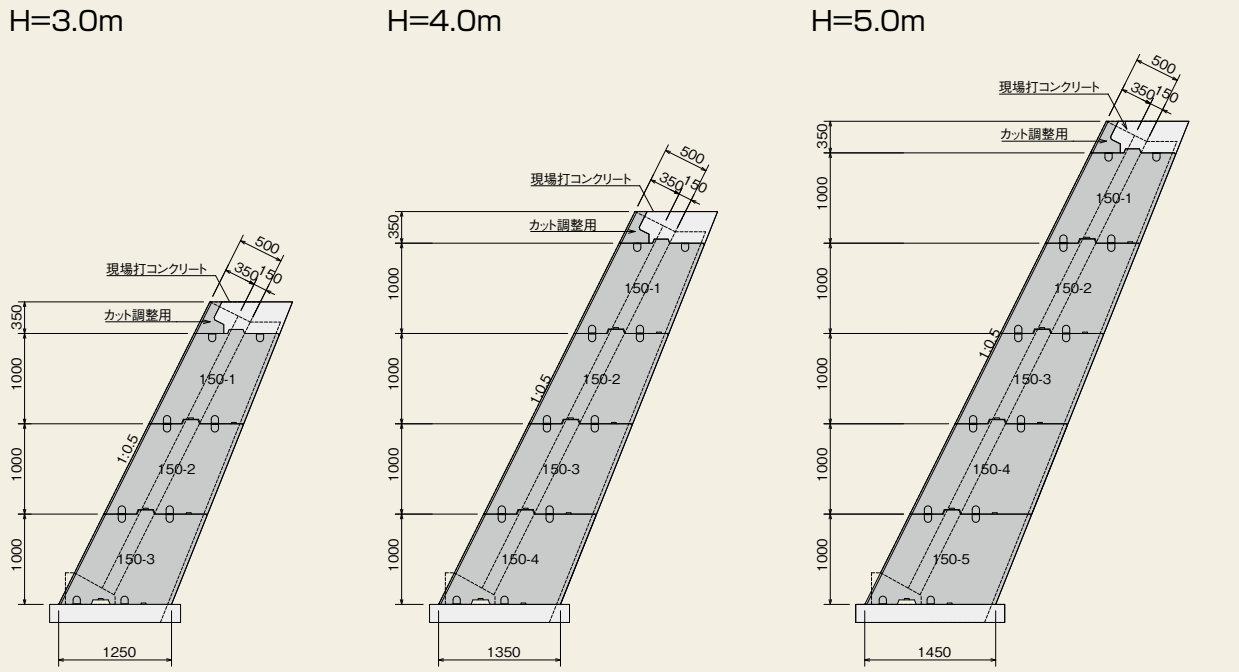
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
150-1	300×1000×950-1050	668
150-2	300×1000×1050-1150	735
150-3	300×1000×1150-1250	803
150-4	300×1000×1250-1350	870
150-5	300×1000×1350-1450	940
カット用	300×1000×360	116

◆製品図

150-1～150-5

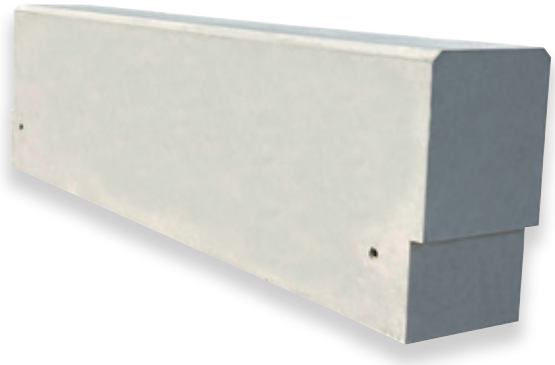


◆標準断面図



※裏込コンクリート150mmの場合

IK小口止ブロック（緩勾配）

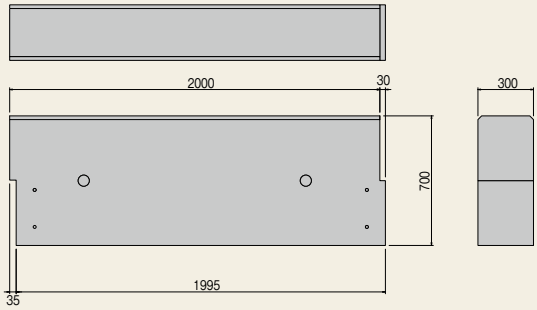


◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
T-550	300×550×2000	739
T-700	300×700×2000	941
T-1000	300×1000×2000	1345

◆製品図

T-700



スリット小口

55 明度証明 テク証明

◆特 長

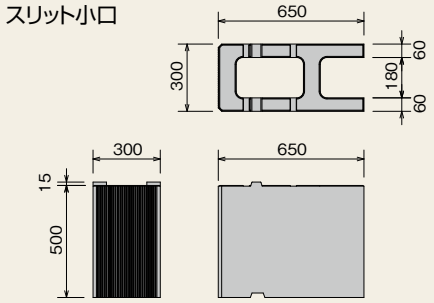
・型枠の組立作業が軽減できます。
・施工の省力化と工期の短縮ができます。
・ブロック積工と同時の積み上がりが可能です。
・即時脱型製品のため、供給能力に優れます。
・低明度の製品です。(明度証明申請中)
・専用基礎ブロック(1:0.5用)も製造しています。
・割面タイプも製造しています(H=250となります)

◆規格諸元

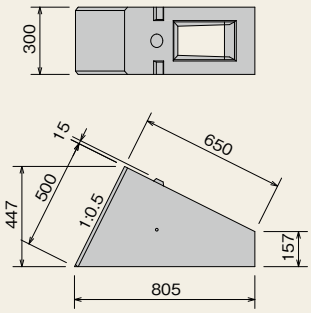
名　称	規　格(mm)	参考質量(kg)	胴込量(㎥/個)
スリット小口	300×500×650	121	0.043
基礎ブロック(1:0.5)	300×500×805	126	0.011

◆製品図

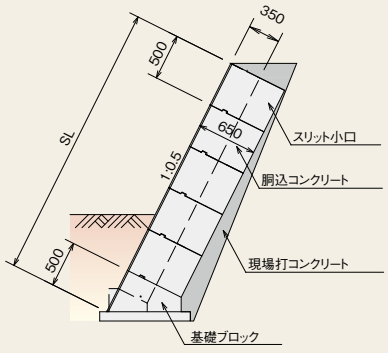
スリット小口



基礎ブロック(1:0.5)



◆標準断面図



※河川護岸の場合

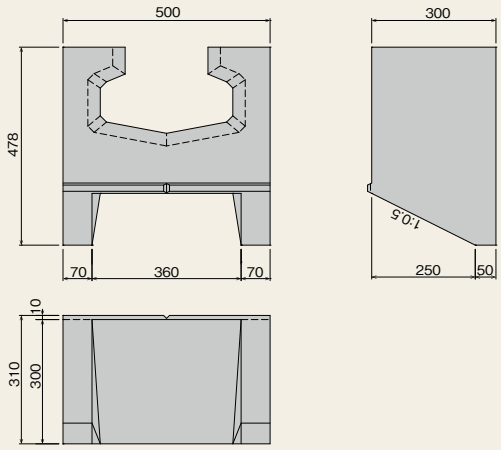
防災積ブロック（管理者簡易階段兼用）

積ブロック擁壁は、緩勾配の護岸に比べて滑落などの被災時に脱出する手段が無く、防災上不安全となっています。防災積ブロックは積ブロック擁壁の間に挟み込む形で簡易的な階段を構築できる製品です。

◆特 長

・一般的に使用する積ブロックの間にブロックを高さ方向に積み上げることで簡易昇降階段を構成できます。
・踏み台端に滑り止め兼指掛けを設けており、安全に昇降できます。
・突起にブロック前面部を当てながら積むことで1:0.5勾配となるため、施工が容易です。

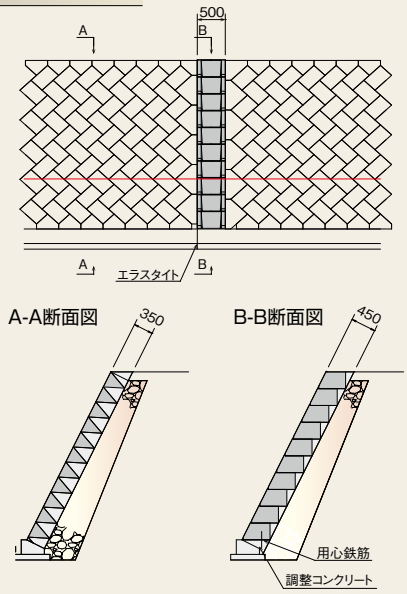
◆製品図



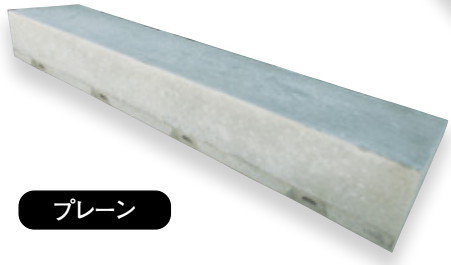
◆規格諸元

規格寸法(mm)	500×300×478
参考重量(kg／個)	83.3
胴内胴込量(㎥／個)	0.019
ブロック積施工胴込量(㎥／㎡)	0.182

◆設置例図



階段ブロック

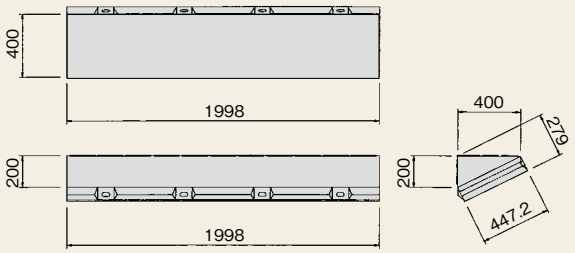


◆特 長

・1：1.0、1：1.5、1：2.0、1：2.5、1：3.0の各勾配に合わせた製品があります。
・重機による施工で現場打ち階段工に比べて施工性に優れます。

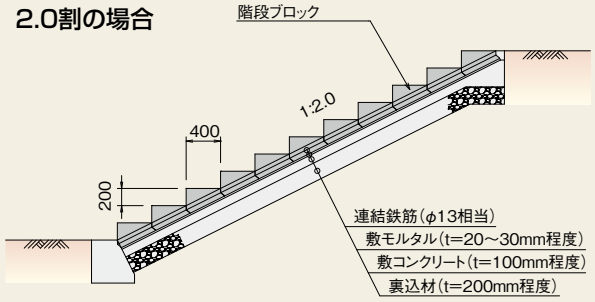
◆製品図

400型基本



◆参考断面図

2.0割の場合



◆規格諸元

階段ブロック

	名　　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）
1.0割用	200型基本	300×250×1998	330
	200型端部	300×250×　998	165
1.5割用	300型基本	300×200×1998	300
	300型端部	300×200×　998	150
2.0割用	400型基本	400×200×1998	384
	400型端部	400×200×　998	192
	400-Ⅱ型基本	500×250×1998	526
	400-Ⅱ型端部	500×250×　998	263
	400-Ⅲ型基本	300×150×1998	256
	400-Ⅲ型端部	300×150×　998	128
2.5割用	500型基本	500×200×1998	471
	500型端部	500×200×　998	235
3.0割用	600型基本	600×200×1998	559
	600型端部	600×200×　998	279

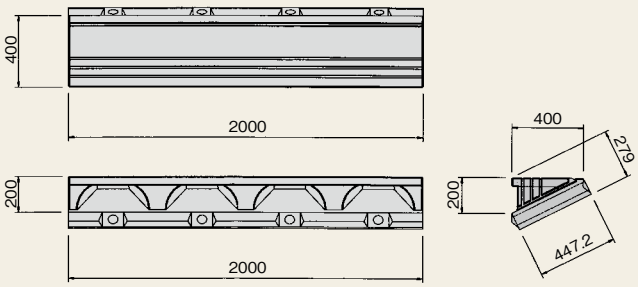
スロープステッパー

◆特 長

・スロープステッパーの組合せは連節構造となっており、単体のブロック重量もあり、強固な護岸を構築します。また、前面のアーチ形の凹部も適当な粗度を持ち水制効果をはたします。
・各タイプの蹴上げ高さ（H＝200mm）を統一し安全に昇降できる設計となっています。また、ふみ板表面の凹部はスリップ防止と水はけの効果をはたします。
・各種環境整備ブロックとの組合せにより、環境ブロックシステムの構築が可能となり、多機能のニーズに応えることができます。
・凹部は魚類にとって適当な陰となり、魚類に生棲空間の提供をします。
・製品は、施工性・品質・外観などに優れ、工期の短縮が可能です。

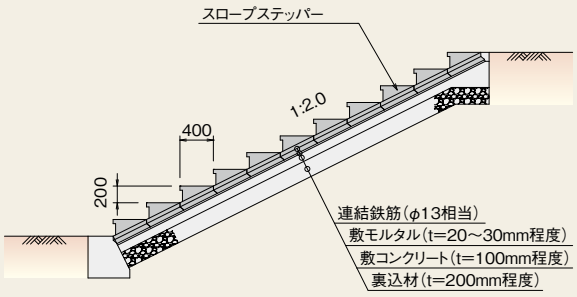
◆製品図

400型基本



◆参考断面図

2.0割の場合



◆規格諸元

	名　称	規　格（mm）	参考質量（kg／個）
1.5割用	300型基本	300×200×2000	246
	300型端部	300×200×1000	123
2.0割用	400型基本	400×200×2000	318
	400型端部	400×200×1000	159

みち草

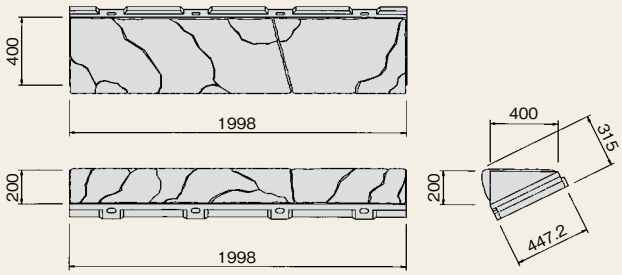
（護性証第0161号）

◆特 長

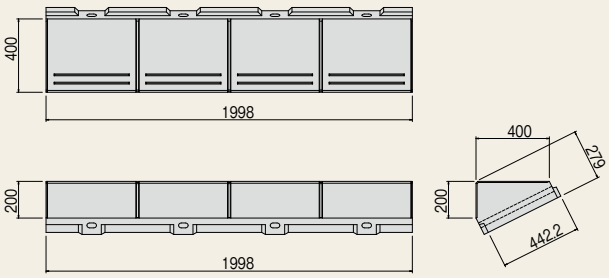
・表面意匠に擬石模様を施しており、より自然石に近いため周辺環境に違和感なく溶け込みます。
・表面が擬石模様であるため適度に粗であり、スリップ防止効果も期待できます。
・1：1.5、1：2.0、1：3.0の勾配に合わせた製品があります。
・修景効果があり、親水空間にも適しています。
・表面に着色も可能です。
・重機により専用の吊金具を用いて施工します。かみ合わせをジョイントする方式で、敷設後に連結線にて一体化をします。
・現場打ちの階段工に比べ、施工性がよく工期短縮に貢献します。

◆製品図

400型基本



プレーンスリットタイプ

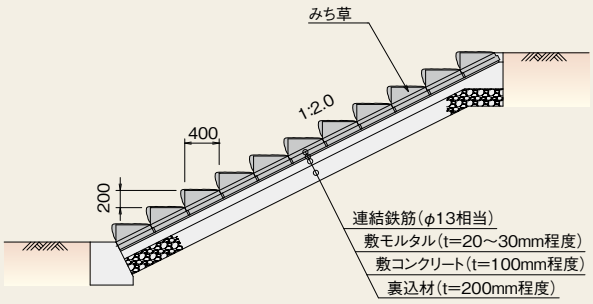


◆規格諸元

	名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
1.5割用	300型基本	300×200×1998	300
	300型端部	300×200×　998	150
2.0割用	400型基本	400×200×1998	384
	400型端部	400×200×　998	192
プレーンスリット 2.0割用	400型基本	400×200×1998	373
3.0割用	600型基本	600×200×1998	559
	600型端部	600×200×　998	280

◆参考断面図

2.0割の場合



カブサル（洗い出しタイプ・擬石タイプ）

洗い出しタイプ

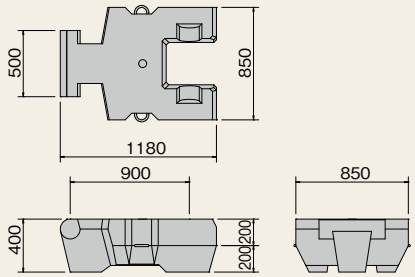
擬石タイプ

◆特 長

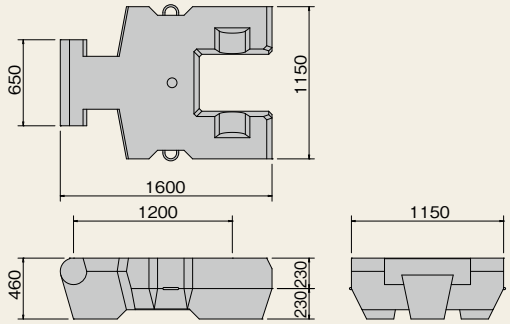
・河川縦断方向はヒンヂ式であり、被せ石のように下流側ブロック上に上流側ブロックが載ります。
これにより、めくれあがりを抑えて河川洗掘などによる河床変動にもしなやかに追従します。
・河川横断方向には鉄筋を連結金具で連結し、横断変化に追従します。
・自重によって流体力に対して安定しているため、縦断、横断どちらの方向でもヒンヂ屈倒にできます。
・洗い出しにより表面の明度を抑え、河床景観を向上します。
・擬石タイプは川の流れに変化を持たせる粗度効果があり、多様な流れを創出できます。
・ブロック側面は中央から下側が1:0.5勾配に絞れており、ブロック擁壁などの護岸との隙間を10cm程度に低減できるため護岸付近の洗掘を防止します。
・デーハーを用いて重機で施工するため施工性は良好です。
・工場にて製造を行うプレキャスト製品です。

◆製品図

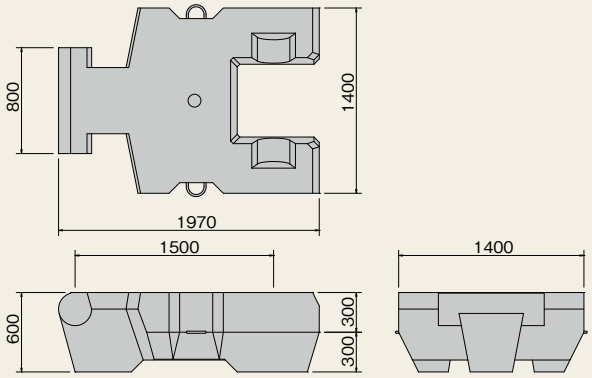
0.5tタイプ



1.0tタイプ



2.0tタイプ

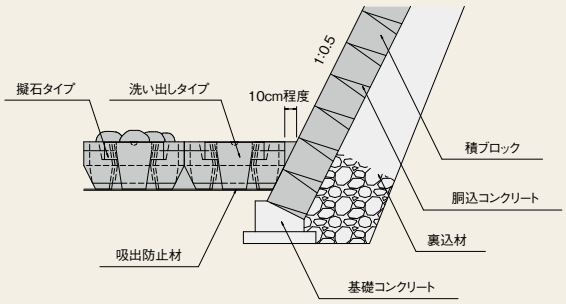


◆規格諸元

名 称	規 格(mm)	参考質量(kg／個)
0.5tタイプ	1180× 850×400	500
0.5tタイプ 端部	980× 850×400	515
1.0tタイプ	1600×1150×460	1030
2.0tタイプ	1970×1400×600	2030

ブロック連結部

◆標準断面図



エコロアラタ

0.5tタイプ（洗い出し）

1.0tタイプ（洗い出し）

◆特 長

・洗い出しにより表面の明度を抑え、河床景観を向上します。
・製品形状が正方形で、かみ合わせ等が無いため、施工が容易です。
・洗い出し部に微生物や苔が繁茂しやすく、魚類のエサが確保しやすいです。
・四本脚のため設置面の起伏に影響されにくく安定します。
・製品四隅を連結金具で連結することで、強固な構造となります。
・0.5t、1.0tタイプがあり、使用目的に応じた重量が選択できます。
・工場にて製造を行うプレキャスト製品です。

◆規格諸元

名 称	規 格（mm）	参考質量（kg／個）
0.5tタイプ	983×983×300	529
1.0tタイプ	983×983×550	1067

トランシェルター

◆特 長

・表面に自然石を施してあり、より自然に近いため周辺環境に違和感なく溶け込みます。
・基本型は埋め込み石を200 ～ 250mm突出させてあり、石を90°回転して設置することで石の並びが一様にならず、自然な河床となるよう配置しています。
・トランシェルター役物は現地発生の巨石を現場で埋め込み施工できるように800×600mmの空隙を設けてあります。

◆規格諸元

名 称	規 格（mm）	参考質量（kg／個）
基本	1196× 996×500	1100
役物	1196× 996×500	648
2型 基本	1794×1494×500	2530

飛石ブロック

飛石ブロック

組み合わせ後

◆特 長

・護床ブロック(トランシェルター役物)に飛石ブロックをはめ込んだユニットを河床に設置するだけで河川内に飛石を構築します。
・飛石ブロックは叩き石風の表面をしており、重厚な景観を創りながら滑り防止効果を向上させています。

◆規格諸元

名　称	規　格 (mm)	参考質量(kg／個)
飛石	786× 586×900	845
トランシェルター飛石型役物	1196× 996×500	648

飛石ブロック（クラナガセ）

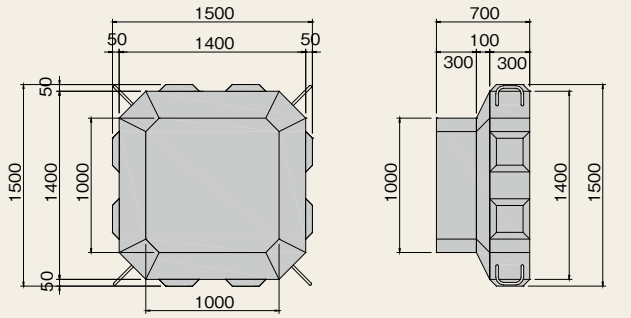
◆特 長

・護床ブロックと飛石ブロックが一体となったブロックです。
・ステップ面は、洗い出し仕上げで、滑り防止効果を向上しています。
・条件等に合わせて飛石の形状、底板の厚みを変更することが可能です。
・護床ブロックのみ(飛石無し)の製造も可能です。

◆規格諸元

名　称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
飛石ブロック(クラナガセ)	1500×1500×700	2300

◆製品図



取扱製品
Products handled

ファブリフォーム …… 106
ジオウエッブ …… 107
アプロンⅡ …… 108
HS雨水貯留槽「M.V.P.システム」… 109
残存（化粧）型枠プロテロック …… 110
ボトルユニット …… 111
バイオログ …… 112
ダストッパー …… 113

布製型枠
ファブリフォーム® （ベルテール、特殊袋体）

◆特 長

・高強度合成繊維布製型枠に流動性コンクリートまたはモルタルをポンプで圧入するコンクリート体成型法です。型枠が透水性であるためコンクリートまたはモルタル混練水の余剰分は注入圧力によって絞り出され、水・セメント比(W/C)が低下しますので硬化時間を早め、高密度・高強度のコンクリート硬化体が得られます。
・施工現場に合わせて工場加工したマットにコンクリートまたはモルタルを注入するため、斜面・平坦部に関らず広範囲の面積を少人数・短時間で施工出来ます。また、災害復旧においても威力を発揮します。
・水中施工が可能なので、切替工事・止水工事が不要となり、工期の短縮・経済性にも優れた効果を発揮します。
・型枠が軽量でコンパクトなため、搬入・施工時に大型重機等を必要とせず、安全で、容易に行うことが出来ます。
・ファブリフォームは布製型枠協会認定品です。

◆規格諸元

名　称		平均厚み（cm）	標準注入材料	主 な 用 途
フィルターポイント（水抜孔付）ＦＰ型	ＦＰ 65	6.5	モルタル	ダムたん水部護岸工、水路の護岸・護床工 三面水路工、橋台下部の洗掘防止工 道路のり面保護工、海岸土畳堤(砂丘)法覆工
	ＦＰ100	10		
	ＦＰ150	15		
ノンフィルター（水抜なし）ＮＦ型	ＮＦ 50	5	モルタル	農業水路工、山腹水路工 各種調整池、貯水池の法覆工
	ＮＦ100	10		
	ＮＦ150	15		
コンクリートマット（水抜なし）ＣＸ型	ＣＸ200	20	粗骨材粒径10～15mm以下、コンクリート	河川低水位護岸工、港湾護岸工 根固め工、捨石・張石部保護工
	ＣＸ300	30	粗骨材粒径25mm以下、コンクリート	
	ＣＸ500	50		
	ＣＸ700	70		
護岸緑化タイプ ＧＰ型	ＧＰ 40	4	モルタル	山腹水路工、都市河川・水路等の緑化護岸、 河川等かくし護岸、調整池護岸等法面保護
	ＧＰ 50	5		
	ＧＰ 65	6.5		
	ＧＰ100	10		
	ＧＰ150	15		

立体ジオセル工法
ジオウエッブ（Geoweb®）

◆特 長

・ジオウエッブは軽量・コンパクトなので保管に便利で、現場への搬入は人力による小運搬も可能です。
・施工法は展開・充填・転圧の繰り返し作業で、施工期間が短縮できるので、災害復旧や狭小な現場での施工に効果を発揮します。また、階段状に積めば、擁壁として使用できます。
・素材は耐久性、柔軟性に優れた高密度ポリエチレン（HDPE）のハニカム構造なため、現場の形状に合わせた施工が可能です。また充填材料は設計目的により土壌、石材、コンクリートと様々な材料が使用できます。
・セル内に現地の種子入表土を充填すれば、在来種による緑化が図れます。積層積みの擁壁として設置した場合、ポケット部に現地の種子が飛来して在来種による緑化が図れます。
・法面保護、植生擁壁、護岸／水路法覆工、路盤の支持力補強と様々な用途に適用するため、セルの大きさはS・M・Lの3種類、セル高さ（深さ）は75mm～ 300mmまで製品ラインナップしております。

◆規格諸元

区　　分	シリーズ	タイプ名	セル高さ	標準寸法（W×L）
法面保護工 路面補強工	S	S100	100mm	2.50m×7.60m
		S150	150mm	2.50m×7.60m
		S200	200mm	2.50m×7.60m
	M	M100	100mm	2.50m×9.60m
		M150	150mm	2.50m×9.60m
		M200	200mm	2.50m×9.60m
	L	L100	100mm	2.50m×16.00m
		L150	150mm	2.50m×16.00m
		L200	200mm	2.50m×16.00m
かごマット工		L300	300mm	2.50m×9.60m
擁壁工	R	R3グリーン	150mm	2.65m×0.80m
		R4グリーン	150mm	2.65m×1.07m
		R3サンドカラー	150mm	2.65m×0.80m
		R4サンドカラー	150mm	2.65m×1.07m

※標準寸法は敷設の参考値であり、最大/最小の敷設許容寸法は別途お問合せ下さい。
※S、M、Lシリーズのセル高さ75mm、セル高さ200mmとS150は特注となります。
※セル高さ75mm品の製品仕様は別途お問合せ下さい。
※特注品の納期は2ヶ月程度です。
※Rシリーズは壁面色にグリーンとサンドカラーがあります。
※仕様は予告無しに変更することがあります。
※Geoweb、Presto、GEOSYSTEMS、creating sustainable environmentsは、Reynolds Presto Products社の登録商標です。

プレキャスト張出歩道
アプロンⅡ

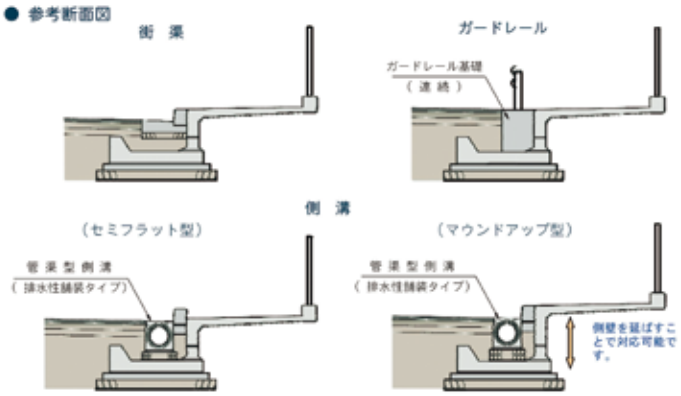
NETiS

◆特 長

・現場で打設した基礎コンクリートから突出させたアンカーボルトで製品を結合することで、縦・横方向を一体化させた構造です。また、プレキャスト基礎を使用することで完全なドライ工法も可能です。
・基礎と製品を結合することで、現場作業の安全性をたかめ基礎コンクリートと底版上の土重が、転倒・滑動防止に有効作用し経済的な安定構造となります。歩道部は、雨水などで濡れても安全な滑り止め模様でスリップを防止します。
・歩道部の2.0％勾配、側壁の水抜穴・目地穴により排水性がよく、側壁背面に水が溜まり難くなっています。
・基礎コンクリート以外のコンクリート打設がないため施工が早く、コスト削減に繋がります。また、製品据付け後、すぐに埋め戻すことができるため早期の道路交通規制開放が可能です。
・現地発生土が有効利用できるため、建設残土の減少が図れます。また、工期短縮により、CO_2の排出も工事関係車両の減少比率で低減が期待できます。
・製品形状がシンプルなため、カーブ対応や端部調整が可能です。底版や側壁寸法を変えることができ、現場条件に合わせて柔軟に対応することができます。片持式支持構造であるため、歩道部背面には側溝やガードレール等も設置可能です。

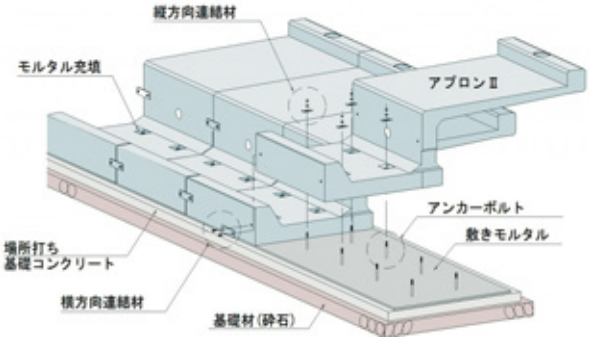
◆用 途

・歩道の設置、歩道拡幅、バス停留所、待避所
適用範囲：歩道部の荷重条件・・・群集荷重－5.0kN ／㎡、転落防止柵－P種（注. その他の荷重条件は設計計算による）歩道幅1.0 ～ 3.0m以下の歩道拡幅や設置



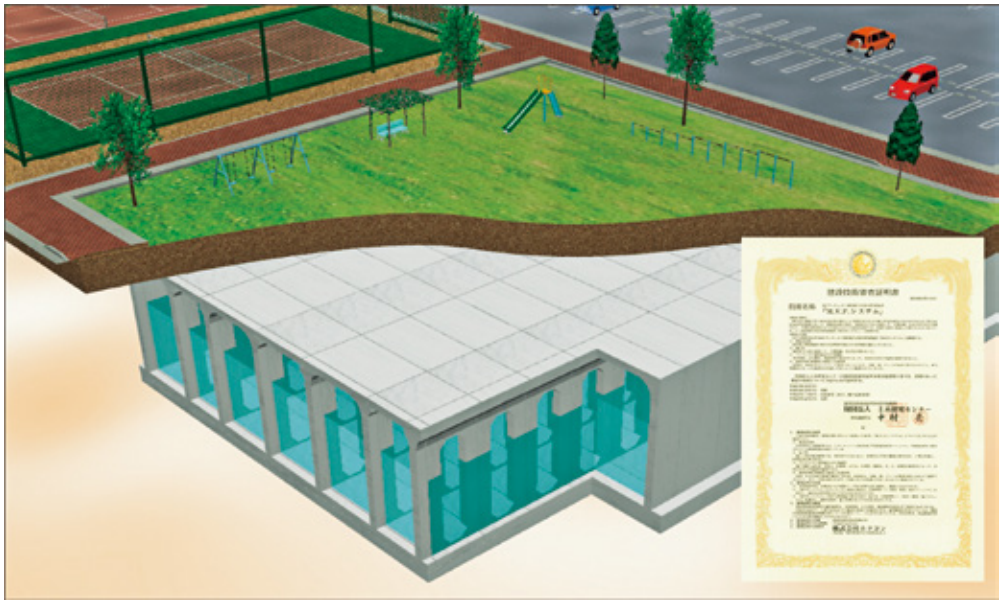
◆敷設概要図

・歩道・自転車道の拡幅などに用いる張出歩道「アプロンⅡ」は、擁壁機能が一体化した無駄のない機能的な構造のプレキャスト張出歩道です。歩行者と自転車の安心・安全確保が容易にでき、設置後のメンテナンスが不要です。



プレキャスト雨水貯留槽

HS雨水貯留槽「M.V.P.システム」



◆特 長

一般財団法人土木研究センター建設技術審査証明取得

M.V.P.システムは、門型部材とスラブ部材を組み合わせ、底面部をインバート構造にすることで、勾配・溝やピットを設けることが可能となり集泥機能を有した、一般財団法人土木研究センター建設技術審査証明を取得した地下に構築される雨水貯留システムです。

1 優れた耐震性

『プレキャスト式雨水地下貯留施設　技術マニュアル』に要求されている『レベル1』『レベル2』地震動に対し、耐震性能を満足しております。

2 容易なメンテナンス

底版部はインバートコンクリートを打設するため、勾配・溝やピットを設けることが可能で、集泥作業等の維持管理が容易に行えます。また、メンテナンス性をより高めたダブルポートとの組み合わせも可能です。

3 敷地の形状を生かした設計・施工

部材の組み合わせにより敷地形状に合わせた計画が可能となり、敷地を有効に利用できます。

4 工期短縮

プレキャストコンクリート製品のため、現場での作業は設置・組立てが大半であり、現場打ち工法に比べると40 ～ 50%工期が短縮できます。また、施工管理が容易になります。

5 高い防水性

製品間の継ぎ目には止水ゴム、インバートとの継ぎ目には専用の止水板を埋め込んでおりますので、高い防水性を有しております。

◆計画条件

規　格	一辺長	土被り	ふた部材の幅	上載荷重	地下水位
H 1500	躯体一辺長が30m以下、かつ土被り1.0m以下の場合		4.0m以下	10kN/㎡以下	GL-1.5mより深い位置
H 2000	標準条件内で、上記以外の場合		3.0m以下		
H 2500	躯体一辺長が30m以下、かつ土被り1.5m以下の場合		4.0m以下		
H 3000 H 3500	標準条件内で、上記以外の場合		2.0m以下		
H 4000 H 4500	標準条件の場合		4.0m以下		

※標準条件とは躯体一辺長73.5m以下、土被り2.0m以下の施設の場合とします。
※躯体一辺長とは、短手方向、長手方向の各方向における躯体の外形寸法を示します。
※上記に示す条件は、静的計算および耐震計算により構造耐力を十分に有することが現在確認されている条件であり、建設条件を外れる場合は、別途確認を行います。また、使用条件や維持管理の面から要求される水理的な側面や底面の形状については、別途検討いたします。
※規格・寸法については別途お問い合わせください。

残存（化粧）型枠プロテロック

補強材を内蔵した薄肉プレキャスト・セメントコンクリート製の型枠製品と組立部材を使用し、コンクリート打設後の脱型作業を必要としない型枠工です。

◆特 長

・エポキシ樹脂塗装にて防錆処理された補強材（エキスパンドメタル）を内蔵した薄肉コンクリート製パネルです。
・熟練型枠工でなくても普通作業員で容易に組立作業ができます。
・国土交通省の特記仕様書（構造物一体型）に適合しており、2.8㎥/100㎡のコンクリート控除ができます。

◆型枠の種類

残存型枠 （60kg未満/枚）	プロテロックピアスワンダー NETIS登録番号:CB-980008-VE	ピアス（タイプ） （穴あき、主に埋設部に使用） ワンダー（タイプ） （穴なし、主に可視部に使用）
残存化粧型枠 （60kg以上/枚）	プロテロックメーク NETIS登録番号:CB-980007-VE	ハツリ面　玉石45 割石40　メーク本石 割石60　メーク波返し（特注）

残存型枠ピアスタイプ

多数の貫通孔により、現場打ちコンクリートの充填確認ができます。

残存型枠ワンダータイプ

表面にモルタル洩れの跡が残らず、見た目良く仕上げることができます。

残存化粧型枠メーク

表面に割石模様や本石張り等の化粧が施してあります。

袋型根固め工法用
ボトルユニット®

建設技術審査証明書取得:第0109号
国土交通省袋型根固め用袋材性能規定(長期性能型)適合品

再生ポリエステル繊維を使用し、ラッシェル網で製作した袋材です。
軽量で耐久性に優れ地球環境に配慮した製品です。
河川護岸の根固め工・橋脚などの根固め工・緊急時の水防資材としてお使いいただけます。

◆規格諸元

タイプ	規格(㎜)	形状	網地
1t用	2500×1500	袋(2重)	再生ポリエステル製 ラッシェル網(黒原着※)
2t用	2800×2100		
3t用	3400×2200		
4t用	3400×2600		

※黒原着：原料にカーボンブラックを練り込み、紡条、延伸することで繊維を製造する。

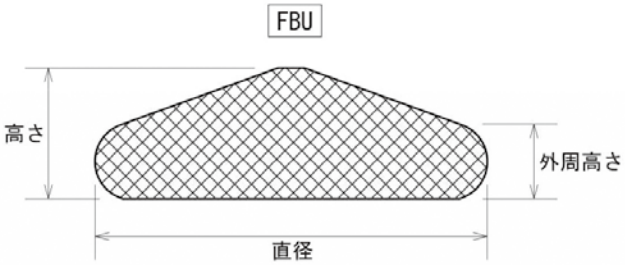
◆特 長

- 設置時に口絞り部(結び目)が突出せず、河川に設置した際に漂流物が引っ掛かりにくい形状です。
- 素材は全て化学繊維を使用。錆びによる劣化は生じません。
- ラッシェル網2重構造ネットを採用しているため、数ヶ所破断しても中詰材が抜け出しにくい構造および目合を有する袋材です。
- 根固め工に必要な可撓性があるため、河床変動への追従性があります。間詰め工に必要な空隙へのなじみも十分併せ持っています。
- 中詰め材には、現地発生材(玉石、割栗石、割石)及びコンクリート塊などを使用します。
- 中詰め作業、敷設作業とも機械施工が主体となります。専門工、熟練工が不用であるため作業速度の向上が図れ、その結果、施工期間の短縮が可能となります。

◆出来形参考表

タイプ	FBU-10 (1t用)	FBU-20 (2t用)	FBU-30 (3t用)	FBU-40 (4t用)
直径	1700	2100	2400	2700
高さ	550	700	750	900
外周高さ	300	400	500	500

※上記の出来形寸法は、中詰め材に割栗石150～250mmを入れた場合の参考値です。現場によって石の大きさ、比重、粒径などが異なるため、直径、高さも変わります。
また、段積みする場合には、重量や積み方により、表中の高さが低くなることが予想されるため、現場ごとに調整が必要です。



出来形図

■施工例

護岸の根固め工・洗掘防止

仮設道路の基盤工

環境配慮型濁水処理フィルター工法
バイオログ®

「バイオログフィルター」は100%天然のヤシ繊維からつくられた環境に優しい濁水濾過フィルターです。高密度に充填されたヤシ繊維が濁水中の土粒子を効率よく濾過します。

◆特 長

・バイオログフィルターは天然ヤシ繊維を高密度かつ均一な状態で成形してあるため、土粒子を効果的に捕捉します。

・木杭または単管パイプ等で固定するだけの簡単施工で、必要時にすぐに濁水対策ができます。

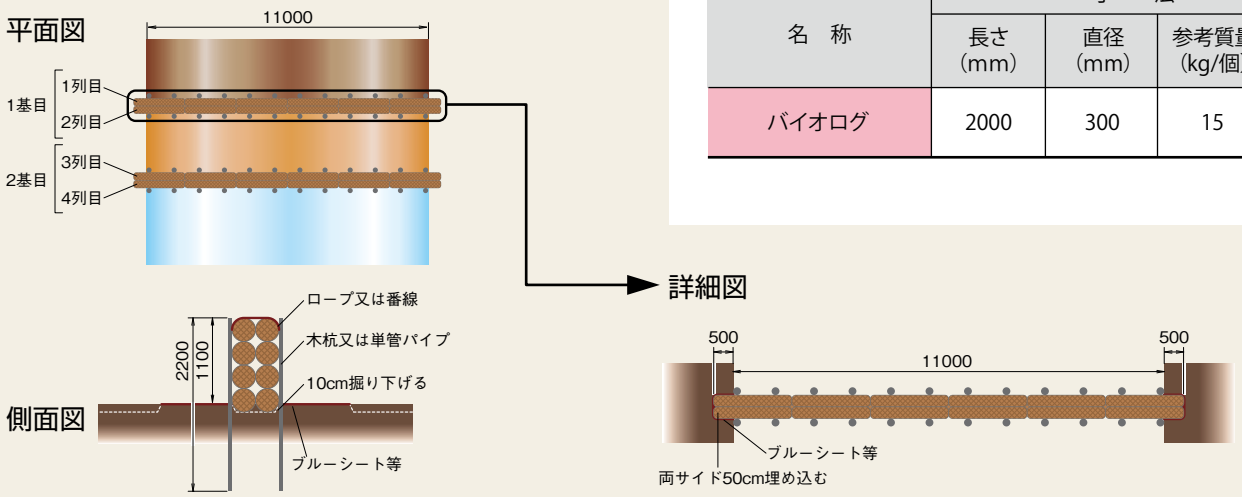
・バイオログフィルターは全て天然ヤシ繊維からできているため、環境にやさしく、人畜無害です。

・バイオログフィルターは工事の際に、特別な機械などが不要です。交換期間も通常3～ 6ヶ月程度。ランニングコストのかからない安価な工法です。

・バイオログフィルターは全て天然ヤシ繊維であるため、ご使用後、河川、道路の工事現場で土留材等として再利用できます。

◆フィルターの設置

バイオログフィルターを設置する場合は1基2列を標準として行います。



◆規格諸元

名　称	寸　法		
	長さ (mm)	直径 (mm)	参考質量 (kg/個)
バイオログ	2000	300	15

走行部用粉塵防止剤
ダストッパー®

NETIS

■20Lバケツ

■1,000Lトート

◆特 長

・ダストッパー®は雨水を速やかに流去して、路面の強度を維持します。轍掘れや凹凸など、水によって引き起こされる路面の損傷などの問題を解決し、降雨時でもトラックが減速せずに走行できます。

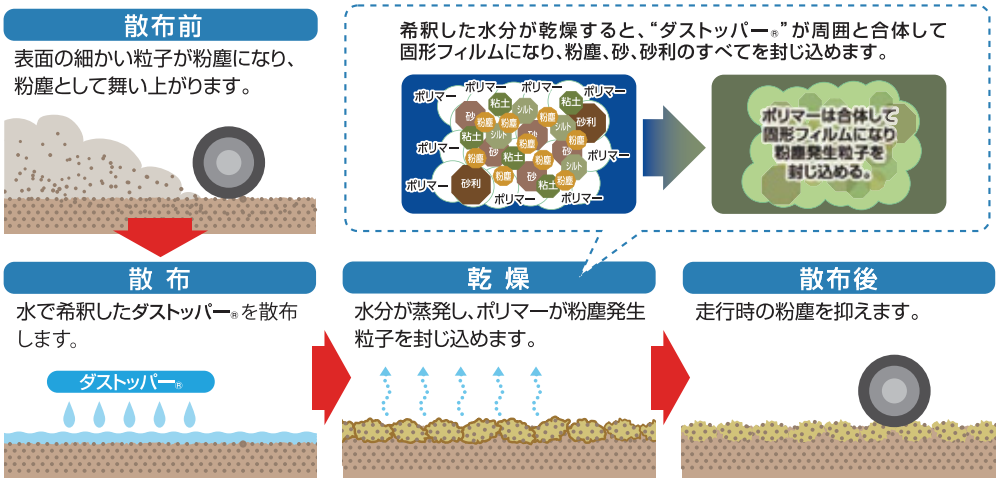
・路面や法面からの細粒分の流去を低減するため、近隣地域や水域への土砂流出も低減します。現場周囲の環境に配慮しながら、工事を進めることができます。

・水で希釈したダストッパー®は数日間保存することができますので、散布場所までの長距離移動も可能です。

・散水車、エンジンポンプ、水中ポンプで簡単に散布できます。使用する機材や車両へのサビの原因にもなりません。

◆メカニズム

散布後、水分が蒸発し、柔軟な不溶性ポリマーフィルムを構成。粉塵発生物質をすべて閉じ込め、最大6カ月間粉塵と浸食を防止します。フィルムの強度は極めて高く、土中に浸透し、人体と環境への脅威であるPM10（それよりも小さい粉塵粒子も）の放出を防止します。



※イラストはイメージです

■施工前

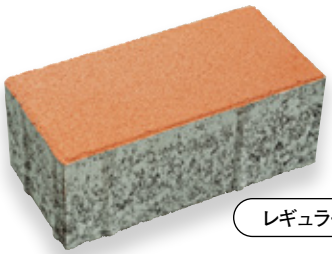
■施工後

舗　装
Paving

インターロッキングブロック …… 116
擬石透水平板 …… 120
ゼブラ …… 121
グラッサム …… 122

インターロッキングブロック

55



レギュラー

全透水

豊富なカラーバリエーション、形状を組み合わせることで様々な雰囲気を表現できます。
レギュラー、全透水、保水透水がご用意でき、用途に合わせご使用いただけます。

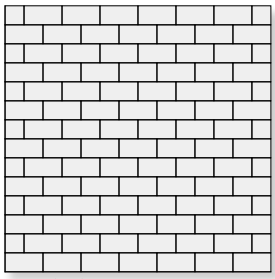
◆特 長

・景観に馴染みやすい12色を揃えています。
・歩道や駐車場、公園、アプローチなどで幅広くご使用いただけます。
・豊富なカラーバリエーション、形状を組み合わせることが可能です。
・代表的なブロックとして親しまれ、個性豊かなデザインの幅を広げてくれます。
・表面が細かい凹凸のため、雨に濡れても滑りにくく歩行しやすいです。
・本製品と印刷物では多少色の異なる場合があります。

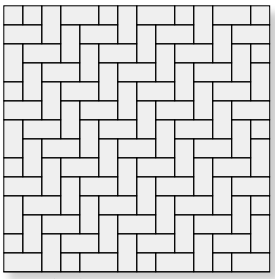
◆規格諸元

名　称	形式	規　格(mm)	厚さ(mm)	質量(kg/個)	使用枚数(個/㎡)
ストレート	STS	100×100×60(80)	60(80)	1.3(1.7)	100.0
ストレート	STN	200×100×60(80)	60(80)	2.7(3.5)	50.0
フラット	FLT	300×300×60(80)	60(80)	12.2(16.3)	11.1
ボンコ	S	120×120×60(80)	60(80)	1.9(2.5)	69.4
ボンコ	N	240×120×60(80)	60(80)	3.8(5.0)	34.7

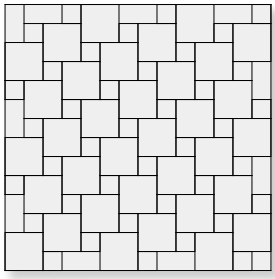
◆レイアウトパターン



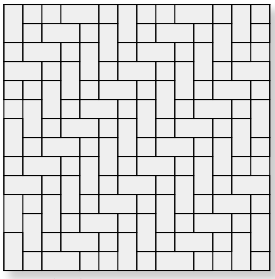
BN-1(ST)



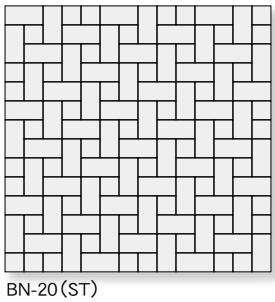
BN-2(ST)



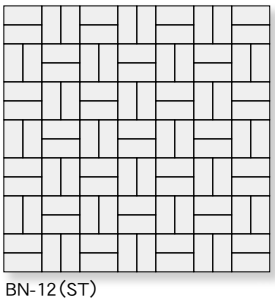
BN-8(ST)



BN-9(ST)

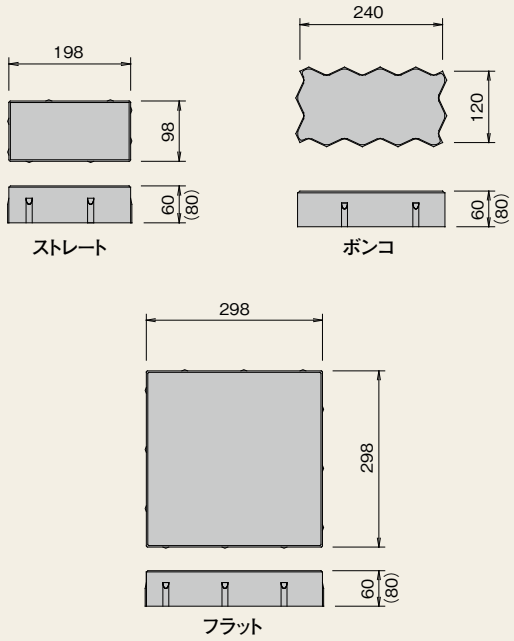


BN-20(ST)



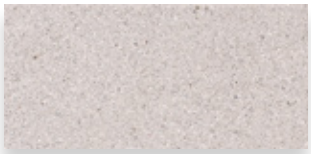
BN-12(ST)

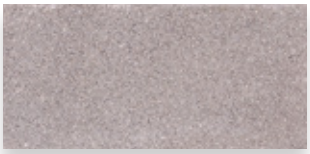
◆製品図



COLOR

豊富なカラーバリエーション、形状を組み合わせることで様々な雰囲気を表現できます。
歩道や駐車場、公園、アプローチなどで幅広くご使用いただけます。

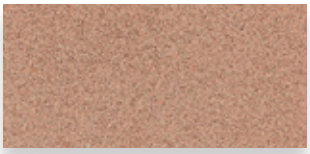

G1


G2

G3

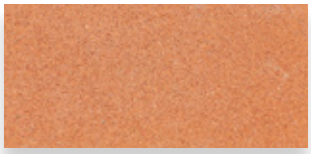
G4

B1


B2

B3

B4

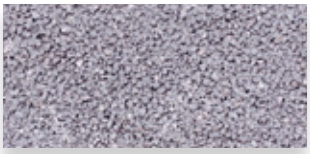

R1

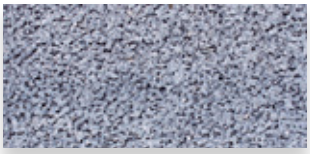
R2

R3

R4

G1透水

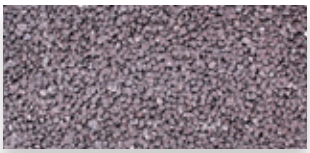

G2透水

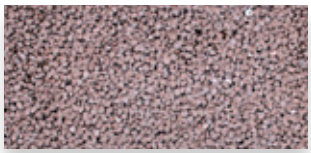

G3透水

G4透水

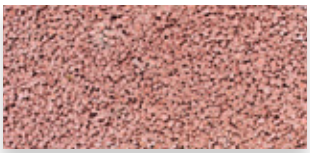
B1透水

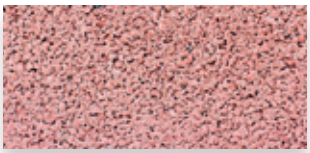
B2透水

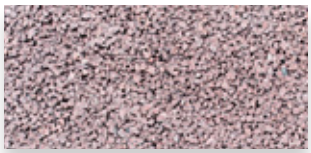

B3透水


B4透水

R1透水


R2透水


R3透水


R4透水

※別途カラーについてはお問合せ下さい。
※受注生産品となります。納期については営業までお問合せ下さい。
※本製品と印刷物では多少色の異なる場合があります。

名城大学ナゴヤドーム前キャンパス（愛知県名古屋市）

イオンタウン菰野（三重県三重郡菰野町）

岐阜メモリアルセンター（岐阜県岐阜市）

橋北ふれあい道路（三重県津市）

岐阜県立希望が丘学園（岐阜県岐阜市）

岐阜三輪PA（岐阜県岐阜市）

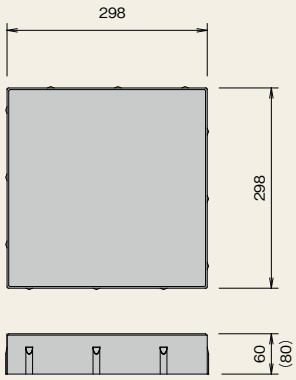
高山駅前（岐阜県高山市）

愛知県道458号線一宮弥富線（愛知県津島市）

擬石透水平板

雨水を地中へ浸透させることで水溜まりの発生を抑制し、
歩行中の跳ね返りや自転車などのスリップも防止できます。

◆製品図



◆規格諸元

規　格(mm)	厚さ(mm)	質量(kg／個)	使用枚数(個／㎡)
300×300×60(80)	60(80)	12.2(16.3)	11.1

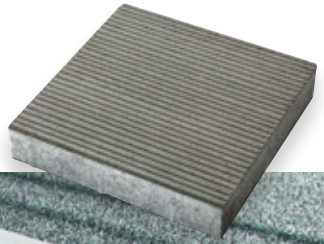
◆特 長

・豊富なカラーバリエーションを組み合わせることで様々な雰囲気を表現できます。
・側溝や下水道への流水量が軽減されるので都市型洪水の抑制に貢献します。
・舗装ブロックとしては大型のため平坦性を確保することができます。
・雨水が路面に浸透するので水溜まりができにくいです。
・本製品と印刷物では多少色の異なる場合があります。

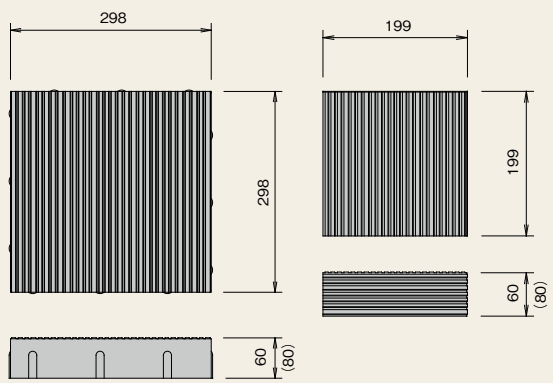
ゼブラ

55

表面に細かいスリットが施してあり時間の経過により様々な美しい陰影を演出します。
快適な歩行、振動を低減する機能も兼ね備えています。



◆製品図



◆規格諸元

規　格(mm)	厚さ(mm)	質量(kg／個)	使用枚数(個／㎡)
200×200×60(80)	60(80)	5.5(7.2)	25.0
300×300×60(80)	60(80)	12.2(16.3)	11.1

◆特 長

・ゼブラは、専用の8色のカラーバリエーションに加え、透水タイプもご用意できます。
・透水タイプは、雨水が表面に溜まりにくく、より安全に歩行する事ができます。
・スリット加工により、車椅子、ベビーカーの振動を一定に保ち不快感を解消してくれます。
・ノンスリップタイプで滑りにくく、アプローチ、階段など幅広くご使用いただけます。
・本製品と印刷物では多少色の異なる場合があります。

グラッサム

緑化率 約62.0%

NETiS 兵新技

普通車対応の緑化駐車場は技術の確立が進み、普及してきましたが、大型車対応の緑化駐車場はまだ事例が少なく、今後の展開が期待されています。大型車、なかでも重車両に耐える緑化駐車場を実現するための緑化ブロック、それが「グラッサム」です。「グラッサム」は、芝生の生育空間と構造的な安全性に着目して、可能な限り高い緑化可能率を確保できるように、形状・寸法を追求した緑化ブロックです。

グラッサム

境界ブロック

白線ブロック

◆規格諸元

名称	規　格(mm)	参考質量(kg／個)
グラッサム	970×970×200	280
白線ブロック	500×995×200	224
境界ブロック	300×495×200	63

◆特 長

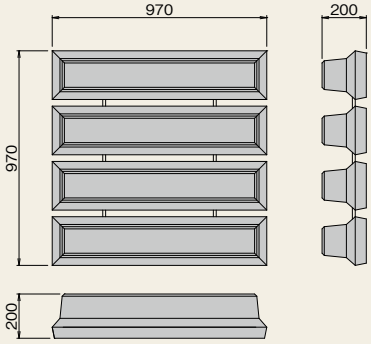
- 製品あたりの緑化可能率は62％で、大型車(重車両)対応の工法・製品の中では、極めて高い数値といえます。
- 芝生の生育に必要な客土空間(幅・深さ・連続性)及び透水性・排水性を確保できるように、ブロックの形状・寸法を決めています。
- 構造計算により求めた必要な鉄筋をブロック内部に配置することで、重車両に耐える安定構造としています。
- 芝生が地表面の水分蒸発や蒸散を促し、そのために使用される熱(潜熱)により、気温の低減に寄与します。
- ブロック表面に光触媒を塗布することで、自動車の排気ガスなどから排出される窒素酸化物(NOx)等の環境汚染物質に対する除去効果があります。
- 4個の小ブロックを連結鉄筋で一体化することにより、ブロックを支持固定するためのコンクリート基礎等は不要で、施工性に優れています。

グラッサム敷設状況

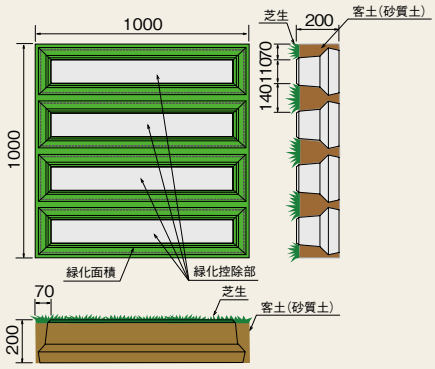
グラッサム完成

◆製品図

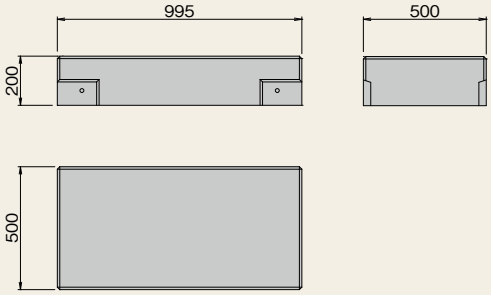
グラッサム



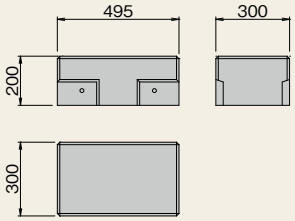
緑化範囲図



グラッサム用白線ブロック



グラッサム用境界ブロック

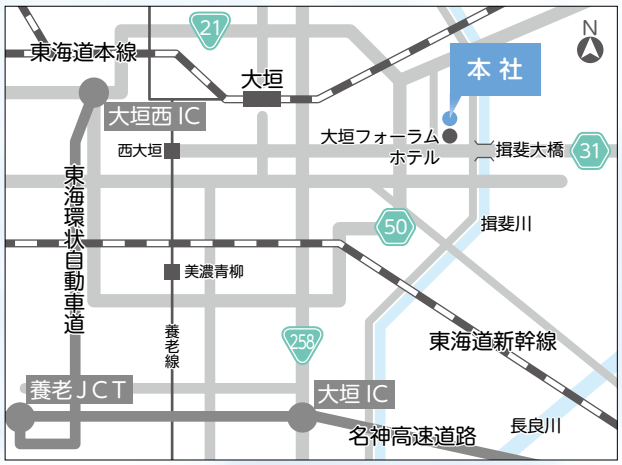


グラッサム用境界ブロック敷設状況

グラッサム用白線ブロック敷設状況

本 社

〒503-8552
岐阜県大垣市万石2丁目31番地
TEL〈0584〉81-6177　FAX〈0584〉74-8155



名古屋支店

〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内1丁目15-20 ie丸の内ビルディング7F
TEL〈052〉857-4157　FAX〈052〉857-8774

東愛知営業所

〒442-0826
愛知県豊川市牛久保町八幡口87 グランビア牛久保103号
TEL〈0533〉65-9261　FAX〈0533〉65-9265

大阪営業所

〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島4丁目2番21号 新御堂筋ビル2F
TEL〈06〉6300-5801　FAX〈06〉6305-0758

関営業所・工場

〒501-3954
岐阜県関市千疋中河原1454
TEL〈0575〉28-2201　FAX〈0575〉28-4933

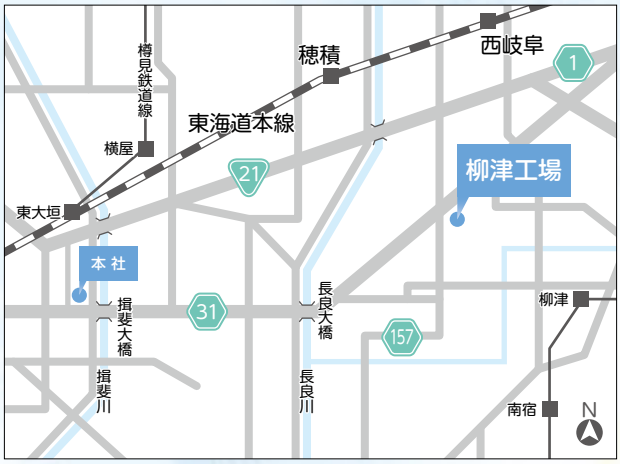
中津川営業所・工場

〒508-0111
岐阜県中津川市瀬戸真地平816
TEL〈0573〉65-4577　FAX〈0573〉66-5056

協力会社

柳津工場（日建コンクリート工業株式会社）

〒501-6121
岐阜県岐阜市柳津町上佐波西3丁目144番地
TEL〈058〉279-1801　FAX〈058〉279-3589



協力会社

揖斐川工場（有限会社濃尾ブロック工業）

〒501-0622
岐阜県揖斐郡揖斐川町脛永3373番地
TEL〈0585〉22-4671　FAX〈0585〉22-1252

協力会社
久保田セメント工業株式会社　〒650-0047　兵庫県神戸市中央区港島南町3丁目3-4

豊かな環境づくりに貢献する

日本工業規格認証取得工場

揖斐川工業株式会社

アイケイコンクリート

弊社HP

ISO 9001:2015 認証取得

本社	〒503-8552	岐阜県大垣市万石2丁目31番地	TEL〈0584〉81-6177	FAX〈0584〉74-8155
名古屋支店	〒460-0002	名古屋市中区丸の内1丁目15-20 ie丸の内ビルディング7F	TEL〈052〉857-4157	FAX〈052〉857-8774
東愛知営業所	〒442-0826	愛知県豊川市牛久保町八幡口87 グランビア牛久保103号	TEL〈0533〉65-9261	FAX〈0533〉65-9265
大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島4丁目2番21号 新御堂筋ビル	TEL〈06〉6300-5801	FAX〈06〉6305-0758
三重営業所	〒510-0072	三重県四日市市九の城町5番8号	TEL〈059〉354-5444	FAX〈059〉354-5443
関営業所・工場	〒501-3954	岐阜県関市千疋中河原1454	TEL〈0575〉28-2201	FAX〈0575〉28-4933
中津川営業所・工場	〒508-0111	岐阜県中津川市瀬戸真地平816	TEL〈0573〉65-4577	FAX〈0573〉66-5056
アイケイ柳津工場	〒501-6121	岐阜県岐阜市柳津町上佐波西3丁目144番地	TEL〈058〉279-1801	FAX〈058〉279-3589
アイケイ揖斐川工場	〒501-0622	岐阜県揖斐郡揖斐川町脛永3373番地	TEL〈0585〉22-4671	FAX〈0585〉22-1252
技術開発室	〒503-8552	岐阜県大垣市万石2丁目31番地	TEL〈0584〉77-0750	FAX〈0584〉77-0754

VEGETABLE OIL INK 再生紙を使用しています

23.5.2,000